

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 春圃会

〒988-0331 宮城県気仙沼市本吉町中島 358 番地 3

代表電話 0226-42-3100 F A X 0226-42-3117

特別養護老人ホーム春圃苑	TEL 0226-42-3100
ケアハウス大谷春圃苑	TEL 0226-25-8322
春圃苑指定居宅介護支援事業所	TEL 0226-31-1170
春圃苑在宅介護支援センター	TEL 0226-31-1170
春圃苑小泉デイサービスセンター	TEL 0226-42-2110
春圃苑津谷デイサービスセンター	TEL 0226-25-9780
春圃苑大谷デイサービスセンター	TEL 0226-25-8182
春圃苑ヘルパーステーション	TEL 0226-42-2109
春圃苑24時間ヘルパーステーション	TEL 0226-42-2109
しゅんぼえんの保育所	TEL 0226-25-7667

目 次

I	令和4年度社会福祉法人春圃会事業報告について	P 1
II	部署報告書	
1.	総務課	P 8
2.	生活支援第1課	P 11
3.	生活支援第2課	P 14
4.	看護課	P 17
5.	栄養管理課	P 19
6.	春圃苑指定居宅介護支援事業所	P 23
7.	地域福祉推進課・春圃苑在宅介護支援センター	P 25
8.	春圃苑小泉デイサービスセンター	P 27
9.	春圃苑津谷デイサービスセンター	P 29
10.	春圃苑大谷デイサービスセンター	P 31
11.	春圃苑（24時間）ヘルパーステーション	P 33
12.	ケアハウス大谷春圃苑	P 34
13.	しゅんぼえんの保育所	P 37
14.	事業所別利用実績グラフ	P 38
III	委員会報告書	
1.	介護力向上委員会	P 63
2.	倫理委員会	P 64
3.	広報研修委員会	P 66
4.	リスクマネジメント委員会	P 68
5.	就労環境向上委員会	P 70
6.	ICT化推進委員会	P 71
IV	職員配置状況	
1.	職員配置比較表	P 72

令和4年度社会福祉法人春圃会事業報告について

春圃会が令和4年度に実施した事業について、その概要をご報告致します。

1. 事業運営の円滑化及び経営の健全化について

(1) 経営理念の具現化について

サービスの基本は、利用者様お一人おひとりの意思を尊重し、尊厳ある日常生活を確立するという法人の経営理念を職員に徹底し、その具現化に向けて取り組みました。

(2) 定款・規程の整備について

定款及び諸規程の制定・一部変更等を次のとおり行いました。

- ・社会福祉法人春圃会定款（一部変更）
- ・社会福祉法人春圃会育児介護休業等に関する規則（制定）
- ・社会福祉法人春圃会育児休業に関する規則（廃止）
- ・社会福祉法人春圃会介護休業等に関する規則（廃止）
- ・社会福祉法人春圃会経理規程（一部変更）

(3) 理事会の開催について

理事会は3回開催し、提案した議案については、全て原案のとおり決定していただきました。

(4) 監事会の開催について

監事会は1回開催し、会計監査及び業務監査を実施していただき、経営の健全化・安定化と、事業運営の適正化・円滑化についてご指導とご助言をいただきました。

(5) 評議員会の開催について

評議員会は1回開催し、決算書類の承認の他、定款の一部変更をご審議いただくとともに、本会の経営についてご意見を伺い、また利用者との職員確保についてお願いをいたしました。

(6) 職員の採用について

今年度の職員採用は、正規職員4人（介護福祉士3人、介護士1人）、准職員2人（調理員1人、介護補助員1人）、パート職員1人（保育士）の合計7人を採用し、うち准職員5人（介護士1人、調理師4人）、パート職員2人（看護師1人、保育士1人）を正規職員に登用し、円滑な事業運営に必要な人員を確保しました。

離職者については、前年度下期11人、今年度上期6人であったため、介護労働実態調査と同様の算出期間及び方法※に基づく離職率は10.6%（前年度10.3%）と、ほぼ横ばいとなり、令和3年度介護労働実態調査統計14.3%（前年度14.9%）を下回りましたが、目標値となる8%を超える結果となりました。なお、今年度下期の離職者数は7人でした。

$$\text{※1年間の離職率} = \frac{\text{前年度10月1日から今年度9月30日までの離職者数}}{\text{前年度9月30日の在籍者数}}$$

今年度末の職員体制は正規職員101人、准職員17人、パート職員39人、嘱託職員2人の計159人体制となり、前年度末比3人減となりました。

(7) 高校新卒者の採用について

今年度は、地元の宮城県響高等学校から男性1人、気仙沼支援学校から男性1人（准職員）を採用いたしました。

今後は、採用が更に困難となることを見据え、宮城県本吉響高等学校に福祉類型が創設されている利点を生かし、進路指導部の先生を通じて、本会の施設・事業所を実習施設として活用していただくよう要請しました。

2. 職員の資質向上について

(1) 全国施設大会・研究会議での発表について

全国老人福祉施設協議会が主催した第1回全国老人福祉施設大会・研究会議～J Sフェスティバル in 栃木において、ケアハウス大谷春圃苑が地域と一体となって活動している取組みについて発表し、奨励賞を受賞しました。

題名 住民相互の交流を育むコミュニティソーシャルワーク
～交流を育み共生する社会に向けて～

発表者 ケアハウス大谷春圃苑 管理者兼生活相談員 小野寺 治
生活相談員兼介護福祉士 菊田 紀瑛

(2) 専門職の資格取得状況について

施設ケアのレベルを測る目安の一つに職員の専門職の資格取得状況があり、経営及び人事管理上から資格取得（者）の増加が望まれます。今年度も職員が資格取得に意欲的に取り組めるよう勤務及び費用面から支援を行いました。

なお、今年度の主な資格取得状況は、介護福祉士2人、認知症介護実践者研修修了者6人、認知症介護リーダー研修修了者5人、喀痰吸引等研修修了者5人、社会福祉主事1人でした。

(3) 正規職員に対する会計勉強会の開催について

職員に対する収支状況報告について、法人全体の状況については職員会議で、事業単位の状況については部署単位で説明しておりましたが、職員に理解不足が生じておりました。こうした状況に鑑み、正規職員（希望に応じ、非正規職員の参加も可）を対象に、社会福祉法人会計の勉強会を開催しました。

開催方法は、1回当たりの参加人数を最大で8人程度を一グループとし、マンツーマンに近い形で行い、分からなければ直ぐに質問できる体制で行いました。

説明後、数人の職員から収支状況に関する質問と、財務に関する理解度を測る尺度となる質問があり、一定の成果があったものと思われ、全員参加型の経営に一步近づくことができました。

3. 制度管理上の報告等について

(1) 介護保険法に基づく実地指導及び監査（宮城県・気仙沼市）について

実地指導（事業所等に来訪し、事務・事業が法令に準拠しているか否かの確認と指導）

令和4年 6月15日 しゅんぼえんの保育所（公益財団法人児童育成協会）

令和4年11月25日 特別養護老人ホーム春圃苑（気仙沼保健福祉事務所）

令和5年 3月 8日 しゅんぼえんの保育所（気仙沼保健福祉事務所）

社福法人監査（経理・事務処理等法人の運営全般の監査）

令和4年 9月22日 社会福祉法人春圃会（気仙沼市社会福祉課）

令和4年11月25日 特別養護老人ホーム春圃苑（宮城県社会福祉課団体指導班）

実地指導及び監査の結果について

実地指導及び監査の結果については、指摘はありましたが軽微な指摘事項でしたので、直ちに改善と修正をいたしました。

(2) 介護職員等ベースアップ加算の算定について

昨年2月から実施された介護職員等処遇改善支援補助金が9月で終了し、同様の趣旨の下、介護職員等ベースアップ加算が10月から創設され、本会の全事業所で加算算定を行いました。

本会では当該加算を財源に、職員の本俸の昇給財源と月次に支給する処遇改善支援金の財源とし、全職員を対象に支給いたしました。

なお、加算が創設されていない居宅介護支援事業所職員については、本会の財源を充当し、処遇改善支援金支給対象職員同様に処遇改善を行いました。

4. 入職式の開催について

今年度4月1日に行った入職式は、前年度同様、職員が一堂に会して法人の成長を実感し、理事長と業務執行理事から法人の歩みと理念、及び将来展望を聴くことが意義あることと考え、「はまなすホール」を会場に開催いたしました。

開催に当たっては、あらかじめ抗原検査を行い、入口で検温し、必要時以外はマスクを着用し、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して開催いたしました。

入職式の前段では、本会の開設時から今日まで事業運営全般にわたりお力添えを頂戴して参りました及川安五郎様良子様御夫妻にご臨席を賜り、感謝状と副賞の授与を行いました。

引き続き及川安五郎様には、施設開設の前提となる事業用地の決定に関する経緯等についてご高話をいただき、職員には法人の開設時を理解する貴重な機会となりました。

その後、新入職員、登用職員、昇任職員及び異動職員等に辞令交付が行われ、新入職員による宣誓、理事長の訓示、苑長の挨拶が行われました。

続いて、春圃苑は4月で開設32年目を迎えましたが、コロナ禍の影響により30周年記念式典等は実施できませんでした。こうしたことから、勤続30年以上の職員11人に永年勤続に対する感謝状の授与と旅行券が贈呈されました。

なお、入職式には、夜勤者・宿直者及び家庭の事情等で出席できない職員を除く108人が参加し、職員が一致結束して更に前進を期する機会となりました。

5. 特別養護老人ホーム春圃苑の大規模改修について

春圃苑（広域型）は、平成3年3月に竣工し、同年4月1日に事業を開始し、31年が経過しました。建物本体は鉄筋コンクリート造で堅牢なため、大きな地震に見舞われましたが躯体は今後も使用できる状態です。ただし、床の経年劣化が著しく、入浴施設・設備は重度化への対応が困難な状況で、また居室には扉はなく、プライバシー保護や衛生管理上から問題なしとしない状況です。しかし、大規模改修工事を行うには相当額を要し、住環境改善の必要性と自己財源造成との狭間で歯がゆい思いをしてまいりました。

これまで宮城県老施協役員と宮城県長寿社会政策課との意見交換会の機会に、大規模改修工事に係る補助金制度の創設を強く要望してまいりました。今年度10月に大規模改修工事に係る補助金制度が宮城県長寿社会政策課から発出されたので、直ちに建築設計士に同行を願い、宮城県長寿社会政策課に出向き、当該補助金交付について協議をいたしました。

年度内に宮城県から補助金交付の内示をいただきましたが、大規模改修を行うには内容を詳細に精査した上で発注（契約）することとなるため、宮城県長寿社会政策課と協議し、繰越明許費扱いとして認めていただき、工事の発注は令和5年度に行うこととなりました。

なお、当該大規模改修工事の概要は、次の通りです。

建物外壁の修繕及び塗装、床張替え工事、浴室全面改修・リフト機器更新工事、居室及びトイレ扉設置工事、冷暖房機器更新工事、給湯ボイラー更新及び給湯方法の変更、サッシ修繕工事及び壁紙建具等の張替え修繕工事

6. ICT機器を活用した業務効率化と職員負担の軽減について

前年度に引き続き、全国老人福祉施設協議会（全国老施協）の指定を受けた全国老施協版介護ICT実証モデル事業に継続して取り組みました。

この事業は全国老施協が老人福祉施設におけるICT（情報通信技術）化を推進するため、令和3年度下半期から令和4年度の8月までを期限とし、最大で700万円の補助金を受け、ICT化の専門家によるコンサルティングを受けながら必要なICT機器等の導入により業務の効率化を図り、最終的には全国老施協会員の全国の特養施設へ、ICT化推進に向けた先進事例施設

として紹介される事業となるものです。

ところが、機器を購入する予定の販売店から、新型コロナウイルスの世界的影響による半導体不足で機器等の製造が追いつかず、当初計画で希望していた機器が整備計画期間内に納入が困難だとのことになりました。そこで全国老協に繰越明許として取り扱うよう要請いたしましたが今回の補助金では不可能との回答を受けたため、止む無く機器の選定を見直し、プライバシーに配慮した見守り用カメラ7台の新設と、他にインカム（無線機器の一種）10台、眠りスキャン（睡眠状態を常時把握する機器）7台を増設することにいたしました。

今年度は、実際に機器を導入したことによる効果測定を行い、眠りスキャンを導入したことで、利用者様の睡眠と覚醒がデータで把握でき、その解析データを基に生活リズムの見直しを行った結果、夜間における良質な睡眠と日中における覚醒時間が確保されることとなり、メリハリのあつる生活を送っていただけるといふ成果が得られました。

また、見守りカメラを設置したことでは、特に夜勤職員の業務が軽減され、インカムを増設したことでは、台数制限で限定された職員だけで共有していた情報が、より多くの職員が同時に共有できるようになり、情報の共有化による業務軽減と伝達スピードの向上に資することにつながりました。

一方、ケアハウス大谷春圃苑でも宮城県の介護ロボット導入支援事業補助金を受け、眠りスキャン20台とインカム10台を導入し、ICT化を進めました。

介護業界のICT化・DX化は始まったばかりで、日進月歩で新たな機器が開発されていることから、本会では今後も全事業所・全部署において、ICT化・DX化に向け、継続的に取り組むこととしております。※DX化：デジタルトランスフォーメーションとは、IT（情報を入力・保存・伝達する技術）の浸透によって、人々の生活を利便性の高いものに変化させるという意味。

7. 専門性を発揮できる環境整備と人材確保に繋がる業務内容の見直しについて

介護福祉施設職員には、処理すべき業務の種類が多種多様なことが特徴の一つです。それは直接利用者様に関わらない業務でも、利用者様が生活を送る上に欠かせない生活全般を支える業務だからです。しかし、このような現状では、国家資格を有する職員がその専門性を十分に発揮することが出来ず、利用者様の生活の質向上だけでなく、職員のモチベーションの低下にもつながりかねないと思われまふ。

こうしたことから、ICT化を進める上で介護職員の業務のタイムスタディー（業務に対する時間配分）を調べたところ、介護職員が直接介護以外の業務について相当の時間を要している実態が明らかとなりました。

そこで、直接介護以外の業務については、多様な働き方を採り入れる視点から、直接介護以外の業務についてだけ携わる業務員（ハウスキーパー）を雇用し、介護職員には直接介護に関する業務に従事して専門性を発揮し、介護の質も向上させる方式に変えることにいたしました。

8. コロナ感染症が経営に及ぼした影響について

(1) 職員の研修会受講機会の減少について

コロナ禍以前は、介護報酬の1%を職員研修費として予算措置し、職員の資質向上に努めて来ましたが、前年度同様、コロナの影響で外部機関が行う研修会の開催が極端に減少して職員の受講機会が減り、開催される場合も、その殆どがオンライン形式での開催となりました。

(2) 地域活動、高齢者の在宅支援活動及び委員会のボランティア活動の一部再開について

本会の特徴の一つとして、コロナ禍前に行っていた地域貢献活動（要援護高齢者の支援活動等）については、コロナ感染防止対策を徹底し、規模を縮小し、飲食を伴わない形で、更に管内の

感染動向を考慮しつつ徐々に再開いたしました。法人規模で行う地域貢献活動（介護フェスティバルを除く。）とデイ等部署単位で行う地域貢献活動については、原則、全ての活動と行事を中止し、施設内で開催する行事も利用者様と職員だけとし、内容も大幅に変更して行いました。ただし、地域福祉推進課が行っている地域貢献活動は、コロナ禍の巣ごもりによるフレイル（加齢による虚弱）予防を考え、感染防止対策を講じ、感染リスクの低い行事を、回数を制限して行いました。また前年度から取組んだ日門地区については、健康教室を3回開催いたしました。

なお、利用者様となじみの関係になっていた「ボランティアグループたんぽぽ」については、前年度に続き、活動を休止いたしました。

(3) 新型コロナウイルス感染症クラスターの発生について

気仙沼保健所管内でコロナ感染者が急増する中、春圃苑（広域型）においては12月15日、長期利用者様1人に陽性が確認されたので直ちにゾーニング行う等必要な対応措置をとりました。しかし、その後も感染者が増加したため、同月22日、小泉デイサービスの運営を一時休止し、そこに非感染者様に移動していただき、収束するまで経過していただきました。その後、1月2日、気仙沼保健所からクラスターと認定される事態となりました。

春圃苑の職員にも感染者が発生し、サービス提供体制に支障を来したので、小泉デイサービスの利用者様を津谷デイサービスに変更するとともに、サービスを提供するに当たっては、利用者様とご家族様の理解を得て、利用者様の受入れを最小限といたしました。

春圃苑（広域型）の職員体制の不足は、3か所のデイサービスとケアハウス大谷春圃苑からの応援で補い、ショートステイは、クラスターが収束するまでの間、休止いたしました。

感染者の発生以後は、春圃苑利用者様の非感染者及び出勤する介・看護職員等については毎日出勤前に、デイサービス利用者様にはご自宅で抗原検査を行い、陰性を確認した後、職員は出勤し、利用者様にはサービスをご利用いただきました。

最終的な感染利用者数は29人、職員は9人で、最終発症日は12月29日で、1月8日までは居住区内の移動制限を続けました。

クラスター発生による収支見込みについては、12月及び1月の2か月間の対前年度比較では、介護保険収益が12,800千円減収し、人件費（時間外手当・特殊業務手当）3,680千円、保健衛生費（マスク・抗原検査キット等）6,000千円の増加となりました。

(4) コロナ罹患施設への職員派遣について

気仙沼保健所管内の特養2施設において、新型コロナウイルスのクラスターが発生したことに伴い、宮城県老人福祉施設協議会を通じ、宮城県からの罹患施設への職員派遣要請に応じ、本会から4人の職員を派遣いたしました。

1回目の派遣は、期間は8月2日から7日までと、8日から13日までの6日間ずつの計12日間、2回目の派遣は、期間は11月17日から21日までと、22日から24日までの計8日間で、発症しているユニットで支援活動するのではなく、所謂「玉突き方式」と呼ばれる方式で、同一法人の職員が発症しているユニットに入り、それに伴い不足を生じたユニットに派遣職員が支援に入る方法が採られました。

また、万一、派遣支援職員が罹患した場合であっても家族等に感染しないよう派遣支援期間終了の翌日までを市内のホテルに滞在し、派遣支援終了後3日間は休日とし、更に派遣支援終了後のPCR検査又は休日期間中は抗原検査を実施するなど万全の体制の下での支援活動となりました。

9. もとよし介護フェスティバルの開催について

令和4年11月23日、気仙沼市はまなすの館を会場として、3年ぶりとなる「もとよし介護フェスティバル」を開催いたしました。今年度もコロナ禍という状況下であり、開催方法を見直

し、催事内容も大幅に縮小変更して実施いたしました。

講演は、医療法人尚仁会森田医院の森田潔院長先生に、演題「気仙沼の地域医療と介護について」、ご高話を頂戴いたしました。また、ご高話は演題だけの内容に留まらず、新型コロナウイルスに関する最新情報とACP（人生会議）についてもご教示いただきました。

実践研究発表は、特別養護老人ホーム春圃苑生活支援第1課介護福祉士菊田美侑と看護課看護師西抜未保による「睡眠改善に向けた個別ケア～眠りスキヤンの活用」と題した発表で、これは、全国老協から、全国老協版ICT実証モデル事業の指定を受けて取組んだ成果発表です。また、ケアハウス大谷春圃苑管理者小野寺治と同生活相談員兼介護福祉士菊田紀瑛による「住民の交流を育むコミュニティソーシャルワーク」と題した発表は、これまでケアハウス大谷春圃苑が、地域と一体となって実践して来た成果についての発表でした。

コロナ禍での開催で、開催内容も大幅に見直し、フードコートの出店を見送ったこと等も要因したのか、来場者数は残念ながら例年の5分の1程度でした。

10. 介護研修センターの活用について

これまで、小泉デイサービスセンターはワンフロアであるため、利用者様及び職員の声や音響がホール全体に聞こえてしまい、個別活動やグループ活動がやりづらい環境でしたので、苦肉の策として脱衣室を活用するなど利用者様にご不便をお掛けしながらサービス提供を行ってまいりました。

また、利用者様の午睡時間には、午睡されない利用者様にはご不便をお掛けし、職員の休憩時間も利用者様の午睡に配慮しながら静かに休憩しなければならないなど多くの面に支障を来しておりました。

こうした状況を解消するため、デイサービスの外壁の一部を取り壊してアルミドア引戸を取付け、介護研修センターの一部をデイサービスとして活用できるよう渡り廊下で接続いたしました。

また、経費を最小限に抑えるため、両施設の間にあったユニットハウスの鉄製の骨組みを利用し、渡り廊下の屋根の一部として活用いたしました。

11. 役職員の表彰について

阿部勝造業務執行理事が文化の日の宮城県社会福祉協議会長表彰〔民間社会福祉団体等役職員功労者〕を受賞しました。

12. その他管理運営上の報告事項について

(1) 利用者様への弔意について

本会のサービスをご利用いただいた利用者様とお別れする際には、お葬儀の場で担当職員が「お別れの言葉」を奉読して弔意を表しておりました。また、四十九日と初盆には、担当職員がご自宅を訪問し、ご仏前にお花を手向け、故人を偲び、ご冥福をお祈りしております。

(2) 面接・自己評価について

今年度も人事考課制度に基づく職員面談を行いました。半期毎に設定した目標に対し、自己評価及び上司評価を基に両者合意のうえで考課し、職員個々の課題の改善に向けて取り組みました。

なお、今年度から格付け等級ごとの人事評価シートに変更し、職制に対応した人事考課に努めました。

(3) 参議院議員通常選挙の応援に全国老協平石朗会長来苑

令和4年5月23日、全国老人福祉施設協議会の平石朗会長が宮城県老協を通じ、本会介護研修センター前広場において、7月に実施される参議院議員通常選挙立候補者予定者そのだ修光氏の選挙応援演説が行われました。

当日は、平石会長の他、宮城県老施協から木村伸裕会長、土井孝博副会長及び村上秀一事務局長が同行されました。

初めに阿部勝造苑長から参議院議員選挙に対する理解を深めるための挨拶をし、次いで平石会長から組織内議員の必要性が訴えられ、そのだ修光立候補者予定者の応援演説が行われ、その後、加納事務長、成瀬課長及び西抜課長から選挙運動に対する要望と全国老施協に対する質問等が行われました。

本会職員が多数でしたが、管内の会員施設からも職員が駆け付け、行程予定時間の30分程度の開催予定時間が、会場の雰囲気から50分程度まで延び、終始和やかな盛り上がりの雰囲気の中で進行し、組織内議員の必要性を知る良い機会となりました。

ただ、残念ながら、そのだ修光氏は当選を果たすことができず、両院共に組織内議員が不在となる事態となりました。

(4) 新型コロナウイルスのワクチン接種について

4回目の新型コロナウイルスワクチン接種について、令和4年8月5日から毎週金曜日を3週にわたり、5回目のワクチン接種については、令和5年1月9日から春圃苑及びケアハウスの利用者様並びに職員を対象に、嘱託医の光ヶ丘保養園本澤先生にご協力をいただいで行いました。

(5) 介護研修センター海側法面の排水設備の設置について

最近起こるゲリラ豪雨の際、春圃苑敷地の排水が既設の排水溝では処理し切れず、あわや建物内に浸水する状況に見舞われることがありました。この原因は、平場の敷地面積が広く、排水溝の距離が長く、勾配が緩やかなためと思われます。

これを解消するため、気仙沼市と協議し、集水桝から法面下方（海側）への排水用パイプを設置し、下方の大型集水桝に接続する工事を施工し、ゲリラ豪雨時の雨水の室内進入リスクを軽減させました。

(6) 山形県議会特別委員会の所管事務調査について

令和4年11月17日、山形県議会生涯健康・子ども支援対策特別委員会委員8人、同事務局職員2人が来苑し、当管内で行われている管理栄養士等による栄養パトロールと、本会の社会貢献活動の実施状況について現地（所管事務）調査が行われました。

13. その他の報告事項について

今年度新たに取得又は更新した固定資産の整備状況は、次のとおりです。

- ①春圃苑：軽自動車1台（更新）、見守りセンサーカメラ7台（新設）、眠りスキャン7台（増設）、インカム10台（増設）、消防防災用発電設備1台（更新）、パソコン3台（更新）、ガス給湯器（更新）
- ②ユニット：食器洗浄機1台（更新）、エアコン1台（更新）
- ③小泉デイ：研修センター接続渡り廊下1棟（新設）、西側法面排水パイプ（新設）、送迎用車両1台（更新）
- ④津谷デイ：送迎用車両1台（更新）
- ⑤ケアハウス：眠りスキャン20台（新設）、インカム10台（新設）

1. 総務課

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 法令を遵守した適切な労務管理に努め、職員が働きがいをもって取り組める職場環境づくりに努めるよう目指したことについて

勤怠管理システムの運用が安定し、労務管理の適正化が進み、職員一人ひとりに仕事のオン・オフの切り替えに対する意識の高まりが感じられました。また、各種会議において、統計データを用いた出退勤状況の報告を定期的に行い、意識の維持継続に対する動機づけを図りました。次年度も適切な労務管理に努め、職員が生きいきと働きがいをもって取り組める職場環境づくりに努めます。

- (2) 予算は、月次試算表を基に適切・計画的に執行し、予算の効率化と冗費の節減に努めるよう目指したことについて

毎月、会計担当者が会計毎の財務状況について、各部署の課長・主任等に説明する場を設け、試算表の見方と「経営」に対する意識の向上に努めました。また、車田公認会計士事務所の指導を受け、月次試算表を基に適切な予算管理・財務管理と経営の健全化・安定化に努めました。

- (3) 法人の総合窓口として接客マナーを心得、懇切丁寧で、お客様の心に寄り添える接遇に努めるよう目指したことについて

職員一人ひとりが常に法人の顔であるという意識を心がけ、お越しいただいた皆様に対する心地よい応接と応対に努めました。また、具体的な接遇マナーについても、部署会議で協議・確認しました。

2. 研修会・会議等の参加状況

No. 1

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4.6	宮城県老協気仙沼ブロック会議	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	気仙沼市
4.11	全老協介護 ICT モデル事業に係る研修会	日本総研	阿部 勝造	オンライン
4.11	同	同	加納 亮	オンライン
4.11 -13	同	同	及川 将太	オンライン
4.20	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	阿部 勝造	気仙沼市
4.20	宮城県社福法人経営青年会 令和4年度定期総会	宮城県社福経営青年会	加納 亮	オンライン
4.20	令和4年度週休3日制導入支援 WEB セミナー	宮城県長寿社会政策課	加納 亮	オンライン
4.20	同	同	及川 将太	オンライン
4.28	みてわかる福祉経営シリーズ 「パワハラ防止法」	全国社会福祉法人経営者協議会	成瀬 武	オンライン
5.25	令和4年度高卒求人説明会	ハローワーク気仙沼	加納 亮	気仙沼市
5.26	みてわかる福祉経営シリーズ「有給休暇」	全国社会福祉法人経営者協議会	成瀬 武	オンライン
5.31	安全運転管理者講習	宮城県公安委員会	成瀬 武	気仙沼市

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出張者	場 所
5. 31	副安全運転管理者講習	宮城県公安委員会	及川 将太	気仙沼市
5. 31	新しい津波浸水想定区域説明会	気仙沼市	加納 亮	気仙沼市
5. 31	同	同	成瀬 武	気仙沼市
5. 31	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	阿部 勝造	気仙沼市
6. 10	みてわかる福祉経営シリーズ 「労働時間上限規制」	全国社会福祉法人経営者協議会	成瀬 武	オンライン
6. 20	制度・政策マネジメント委員会主催セミナー	全国社会福祉法人経営青年会	阿部 勝造	オンライン
6. 20	同	同	加納 亮	オンライン
6. 20	同	同	成瀬 武	オンライン
6. 29	そのだ修光オンライン会合	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	オンライン
6. 29	同	同	加納 亮	オンライン
7. 13	総務・DX推進委員会主催セミナー	全国社会福祉法人経営青年会	阿部 勝造	オンライン
7. 13	同	同	加納 亮	オンライン
7. 16	社会福祉法人ライフの学校特別セミナー	社会福祉法人ライフの学校	阿部 勝造	仙台市
7. 28 -29	人事・労務管理講座	全国社会福祉法人経営者協議会	加納 亮	オンライン
7. 28 -29	同	同	佐藤 茜	オンライン
8. 11	みてわかる福祉経営シリーズ 「同一労働・同一賃金」	全国社会福祉法人経営者協議会	成瀬 武	オンライン
8. 12	みてわかる福祉経営シリーズ 「育児・介護休業法」	全国社会福祉法人経営者協議会	成瀬 武	オンライン
8. 15	みてわかる福祉経営シリーズ 「社会保険適用拡大」	全国社会福祉法人経営者協議会	成瀬 武	オンライン
9. 15 -16	全国社会福祉法人経営者大会	全国社会福祉法人経営者協議会	加納 亮	青森市
10. 5 -6	国際福祉機器展	全国社会福祉協議会	及川 将太	東京都
10. 7 -10	社会福祉法人経営者研修会 人事管理コース	全国社会福祉協議会	成瀬 武	神奈川県
10. 14	大規模改修補助に係る打合せ	宮城県長寿社会政策課	加納 亮	仙台市
10. 14	同	同	成瀬 武	仙台市
10. 28	令和4年度福祉施設等防災研修会	気仙沼市	成瀬 武	オンライン
10. 28	宮城県長寿社会政策課との意見交換会	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	仙台市
11. 10 -11	施設改修施工状況等見学	本会	菅原 和幸	東京都
11. 10 -11	同	同	加納 亮	東京都
11. 10 -11	同	同	成瀬 武	東京都

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
11.16	総務・企画・経営職 管理・監督者研修	宮城県老人福祉施設協議会	加納 亮	オンライン
11.16	同	同	成瀬 武	オンライン
12.1	総務・企画・経営職 管理・監督者研修	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	オンライン
12.1	同	同	加納 亮	オンライン
12.1	同	同	成瀬 武	オンライン
12.14	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	阿部 勝造	気仙沼市
12.23	宮城県社福法人経営青年会 役員会	全国社会福祉法人経営青年会	加納 亮	オンライン
1.23	令和4年度福祉施設等経営者研修	宮城県社会福祉協議会	阿部 勝造	オンライン
1.23	組織・人材マネジメント委員会セミナー	全国社会福祉法人経営青年会	加納 亮	オンライン
1.23	同	同	成瀬 武	オンライン
1.30	社会福祉法人の経営力強化	福祉経営研究機構	加納 亮	オンライン
2.7	先進施設視察研修 (色麻町デイサービスセンター)	春闘会	成瀬 武	色麻町
2.8	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	阿部 勝造	気仙沼市
2.22	令和4年度事業運営マネジメントセミナー	全国社会福祉法人経営青年会	成瀬 武	オンライン
2.28	令和4年度経営者研修	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	オンライン
2.28	同	同	加納 亮	オンライン
2.28	同	同	成瀬 武	オンライン
3.10	宮城県社福法人経営青年会 勉強会	全国社会福祉法人経営青年会	加納 亮	仙台市
3.14	障害者雇用納付金制度事務説明会	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構	佐藤 茜	気仙沼市
3.15	介護施設におけるBCP策定義務化対策セミナー	株式会社高齢者住宅新聞社	成瀬 武	オンライン
3.23	簡易版から始めるBCP(事業継続計画)の準備	Chatwork株式会社	成瀬 武	オンライン

2. 生活支援第1課

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 全老協版介護ICT実証モデル事業を通じて、生活の質向上、業務の生産性向上に多職種協働で取り組んだことについて

全国老人福祉施設協議会の「全国老社協版ICT実証モデル事業（令和3・4年度事業）」を通じて、既存の見守り支援システムに、新たに見守り機器（見守りカメラ）を導入・活用した取り組みを進めました。

取り組み前後でのタイムスタディ分析（働き方分析）から、生産性の向上、サービスの質の向上に関し、一定の成果を確認することができました。特に見守りカメラの活用により、夜勤帯の職員の訪室回数が削減されたケースについては、全国老社協版ICT実証モデル事業報告会でも大きな成果として評価されました。

今後は、このICT実証モデル事業で得た成果を、本会だけでなく全国の施設・事業所に発信すべく、更なる活用法と介護の質及び生産性の向上に取り組んでいきます。

- (2) 看護課、栄養管理課と連携し、褥瘡ケア計画書に基づいたスキントラブル（皮膚障害）の予防に努め、スキンテア（皮膚裂傷）発生件数を前年比1/2に減少させることを目指して取り組んだことについて

多職種と連携し、様々な観点からスキントラブルの予防に努めましたが、結果として、スキンテア（皮膚裂傷）の発生件数は前年度と同件数となり、前年度比1/2の目標を達成することができませんでした。

このことは、栄養摂取と皮膚の清潔保持・保湿・保護に係る統一した対応と状態観察の継続が不十分だったことが主たる要因と考えます。特に職員間の引継ぎ時の意識の低さと、対応すべき職員が事後の状態観察を継続する意識に乏しかったことが課題として残りました。また、改善につなげるための具体的な指導ができなかったことも反省点の一つです。次年度は、同じ轍を踏まないよう指導体制を強化していきます。

2. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4.11	全老協介護ICTモデル事業に係る研修会	日本総研	伊東 岬	ホテル
4.11	同	同	千葉 美香	ホテル
4.11	同	同	熊谷 博之	ホテル
4.11	同	同	菊田 美侑	ホテル
4.13	パラマウントベッド PBメソッド	パラマウントベッド	伊東 岬	ホテル
4.13	同	同	千葉 美香	ホテル
4.13	同	同	千葉 和由	ホテル
4.13	同	同	熊谷 博之	ホテル
4.13	同	同	菊田 美侑	ホテル

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
4. 13	パラマウントベッド PBメソッド	パラマウントベッド	岡本 論理	ホテル
4. 13	同	同	芳賀 愛華	ホテル
4. 26	全老協介護 ICT モデル事業に係る ミーティング	日本総研	伊東 岬	ホテル
4. 26	同	同	熊谷 博之	ホテル
4. 26	同	同	菊田 美侑	ホテル
5. 24	全老協介護 ICT モデル事業に係る ミーティング	日本総研	伊東 岬	ホテル
5. 27	床ずれ対策防止セミナー	(株) オリーブ	三浦 史也	ホテル
5. 27	同	(株) オリーブ	佐藤 月嘉	ホテル
5. 27	同	(株) オリーブ	小松 康	ホテル
5. 27	同	(株) オリーブ	伊東 岬	ホテル
6. 1	パラマウントベッド PBメソッド	パラマウントベッド	伊東 岬	ホテル
6. 1	同	同	菊田 美侑	ホテル
6. 2	パラマウントベッド PBメソッド	パラマウントベッド	伊東 岬	ホテル
6. 2	同	同	千葉 美香	ホテル
6. 2	同	同	菊田 美侑	ホテル
6. 7	全老協介護 ICT モデル事業に係る ミーティング	日本総研	伊東 岬	ホテル
6. 17	全老協介護 ICT モデル事業に係る ミーティング	日本総研	伊東 岬	ホテル
6. 17	同	同	菊田 美侑	ホテル
6. 28	全老協介護 ICT モデル事業に係る ミーティング	日本総研	伊東 岬	ホテル
6. 28	同	同	菊田 美侑	ホテル
7. 1	パラマウントベッド PBメソッド	パラマウントベッド	菊田 美侑	ホテル
7. 4	金星 マイクロバブル説明会	(株) 金星	伊東 岬	ホテル
7. 8	パラマウントベッド PBメソッド	パラマウントベッド	菊田 美侑	ホテル
7. 12	パラマウントベッド PBメソッド	パラマウントベッド	伊東 岬	ホテル
7. 12	同	同	菊田 美侑	ホテル
7. 19	全老協介護 ICT モデル事業に係る ミーティング	日本総研	伊東 岬	ホテル
7. 19	同	同	菊田 美侑	ホテル
8. 2	安全対策担当者養成研修	厚生労働省	小野寺 俊	ホテル

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出張者	場 所
8. 2	安全対策担当者養成研修	厚生労働省	小野寺一真	オンライン
8. 9	パラマウントベッド PBメソッド	パラマウントベッド	伊東 岬	オンライン
8. 9	同	同	千葉 美香	オンライン
8. 9	同	同	千葉 和由	オンライン
8. 9	同	同	菊田 美侑	オンライン
9. 15-16	全国社会福祉法人経営者大会	全国社会福祉法人経営者協議会	佐藤 月嘉	青森県
9. 15-16	同	同	三浦 史也	青森県
9. 21	パラマウントベッド PBメソッド	パラマウントベッド	菊田 美侑	オンライン
10. 7-10	社会福祉法人経営者研修会 人事管理コース	全国社会福祉協議会	伊東 岬	神奈川県
10. 15	全老協 WEB 研修会用撮影 (取り組み発表)	全国老人福祉施設協議会	菊田 美侑	オンライン
12. 1-2	令和4年度認知症介護実践者研修 (第4期)	宮城県	佐藤 月嘉	大崎市
12. 2	厚生労働省調査に関するヒアリング (ICT)	日本総研	伊東 岬	オンライン
12. 13 -14	令和4年度認知症介護実践者研修 (第4期)	宮城県	佐藤 月嘉	大崎市
1. 19-20	令和4年度認知症介護実践リーダー研修 (第2期)	宮城県	三浦 史也	大崎市
1. 19	厚生労働省調査に関するヒアリング (感染予防)	日本総研	伊東 岬	オンライン
1. 23-25	令和4年度認知症介護実践リーダー研修 (第2期)	宮城県	三浦 史也	大崎市
1. 26-27	全国老人福祉施設大会・研究会議	全国老人福祉施設協議会 栃木県老人福祉施設協議会	伊東 岬	オンライン
2. 7	先進施設視察研修 (色麻町デイサービスセンター)	春園会	千葉 美香	色麻町
2. 7	同	同	三浦 史也	色麻町
2. 7	同	同	佐藤 月嘉	色麻町
2. 8	令和4年度認知症介護実践者研修 (第4期)	宮城県	佐藤 月嘉	大崎市
2. 22	眠り SCAN セミナー	パラマウントベッド	伊東 岬	オンライン
2. 22	同	同	菊田 美侑	オンライン
3. 12	介護支援専門員アセスメント研修	宮城県ケアマネジャー協会	及川 善宣	オンライン
3. 12	同	同	小野寺一真	オンライン
3. 16-17	令和4年度認知症介護実践リーダー研修 (第2期)	宮城県	三浦 史也	大崎市
3. 16	パラマウントベッド PBメソッド	パラマウントベッド	菊田 美侑	オンライン

3. 生活支援第2課

1. 令和4年度重点目標について

- (1) バックグラウンドで把握した情報を基に、利用者様の尊厳あるケアと利用者様本位の最適なケアの提供に努めたことについて

前年度と同様、継続して担当者会議の場と毎月の電話連絡の時間を活用し、ご家族様からのご協力もいただき、生活歴把握に努めました。情報収集の不足はあるも、利用者様が大切にしてきた思いやこだわりについて話を伺っています。しかし、知り得た情報があってもそれを活用するまでには至らず、施設で生活していく上で、利用者様本位のサービスの提供と、思いに寄り添ったケアに不足があると感じています。次年度も同じ目標を継続し、尊厳あるケアに努めます。

- (2) サービス提供上の職員の課題を明確にし、課題解決に向けて計画的に取組み、職員個々の介護力の向上に努めたことについて

利用者様へサービスを提供する上で、職員が苦手や不足と感じている介護技術や知識等について、毎月開催するスタッフ会議の場で、主任が中心となって勉強会を行いました。職員個々に指導をしても、全体として統一性に欠けることがあり、勉強会を開催したことで、①共通認識、②実践中の相互確認、③失敗や疑問があれば会議で確認し実践する、という流れをつくることができました。

また、アフターコロナへ向け外部研修へ参加を再開したことで、新しい知識や情報を得ることができました。次年度も継続しサービス・介護の質の向上に努めます。

2. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出張者	場 所
4.20	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
5.26 -27	床ずれ対策用具の上手な選定・活用方法	パラマウントベッド株式会社	及川 千佳	オンライン
5.30	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
6.5	知ってお得やりすぎ？感染対策	宮城厚生協会	及川 千佳	オンライン
6.11 -13	宮城県喀痰吸引等研修	宮城県社会福祉協議会	畠山 隼	オンライン
6.13	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
6.21	「こんなときどうする？褥瘡予防と管理方法」	株式会社リブドゥコーポレーション	三浦 恭子	オンライン
6.23	令和4年度新任職員研修	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
6.23	同	同	畠山 尚	気仙沼市
6.24 -26	宮城県喀痰吸引等研修	宮城県社会福祉協議会	畠山 隼	オンライン
7.8-10	宮城県喀痰吸引等研修	宮城県社会福祉協議会	畠山 隼	オンライン
7.11	「本吉病院での誤嚥性肺炎患者に対する摂食訓練～誤嚥性肺炎は食べて治す～」	気仙沼市立本吉病院	三浦 恭子	オンライン

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
7.11	「本吉病院での誤嚥性肺炎患者に対する摂食訓練～誤嚥性肺炎は食べて治す～」	気仙沼市立本吉病院	佐藤 宏祐	オンライン
7.11	同	同	及川 千佳	オンライン
7.11	同	同	上山 紀代	オンライン
7.11	同	同	及川 龍紀	オンライン
7.13	令和4年度はあ～とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
7.19	宮城県喀痰吸引等研修	宮城県社会福祉協議会	畠山 隼	仙台市
7.26	宮城県喀痰吸引等研修	宮城県社会福祉協議会	畠山 尚	大崎市
8.3	宮城県喀痰吸引等研修	宮城県社会福祉協議会	畠山 隼	大崎市
9.1-2	認知症介護実践者研修(第1期)	宮城県	畠山 尚	大崎市
9.11	コロナ第7波でやるべき感染対策	NPO 法人きれいな手	及川 千佳	オンライン
9.13 -14	認知症介護実践者研修(第1期)	宮城県	畠山 尚	大崎市
9.20 -22	認知症介護実践リーダー研修(第1期)	宮城県	畠山 隼	大崎市
9.22	令和4年度はあ～とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
9.25 -26	認知症介護実践リーダー研修(第1期)	宮城県	畠山 隼	大崎市
10.14	令和4年度はあ～とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
11.1 -2	認知症介護実践者研修(第3期)	宮城県	小山 龍一	大崎市
11.9	看取りケア研修 自然な看取りに必要な知識と心構え	宮城県老人福祉施設協議会	紺野クステイ	オンライン
11.9	同	同	及川 千佳	オンライン
11.10	認知症介護実践者研修(第1期)	宮城県	畠山 尚	大崎市
11.14 -15	認知症介護実践者研修(第3期)	宮城県	小山 龍一	大崎市
11.16	管理監督者研修 人材育成手法～指導のしかた、育て方～	宮城県老人福祉施設協議会	佐藤 成子	オンライン
11.16	同	同	佐藤 宏祐	オンライン
11.17	令和4年度はあ～とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
11.22	令和4年度看護職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	三浦 恭子	オンライン
11.24	認知症介護実践リーダー研修(第1期)	宮城県	畠山 隼	大崎市
11.30	管理監督者研修 サービスの質の管理・苦情対応	宮城県老人福祉施設協議会	佐藤 成子	オンライン
12.11	新たな感染症の流行に備える！ ～換気の方法～	NPO 法人きれいな手	三浦 恭子	オンライン

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
12.14	令和4年度はぁ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
12.16	小規模法人スキルアップ研修 「虐待・身体拘束について」	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	オンライン
12.16	同	同	三浦 恭子	オンライン
12.16	同	同	佐藤 宏祐	オンライン
12.16	同	同	小山 龍一	オンライン
12.16	同	同	畠山 尚	オンライン
12.16	同	同	及川 龍紀	オンライン
12.22	高齢者施設感染症対応について	宮城厚生協会	三浦 恭子	オンライン
1.12	認知症介護実践者研修(第3期)	宮城県	小山 龍一	大崎市
1.19- 20	認知症介護実践リーダー研修(第2期)	宮城県	佐藤 宏祐	大崎市
1.23- 25	認知症介護実践リーダー研修(第2期)	宮城県	佐藤 宏祐	大崎市
1.25	令和4年度はぁ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
2.8	令和4年度はぁ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	佐藤 成子	気仙沼市
2.22	令和4年度コミュニケーション技術・対人援助技術研修	宮城県社会福祉協議会	佐藤 宏祐	オンライン
2.28	認知症になっても地域で安心して暮らせるために	宮城県社会福祉協議会	畠山 隼	オンライン
3.12	アセスメント研修会	宮城県ケアマネジャー協会	上山 紀代	オンライン
3.17	認知症介護実践リーダー研修(第2期)	宮城県	佐藤 宏祐	大崎市

4. 看護課

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 眠りスキャンを活用し、利用者様の眠りの質を評価し、この結果を基に、利用者様の活動と休息のバランスを整え、薬に頼らない睡眠の質向上に支援課と協働して取組んだことについて

全国老施協版介護 ICT 実証モデル事業に参加し、睡眠に問題を抱える利用者様の睡眠の質改善に取り組みました。専門のコンサルタントとともに2週間に1回のケース会議で、利用者様の眠りスキャンデータを基に、支援課職員と協働で様々なアプローチをしました。この取組みの結果、利用者様の睡眠状況は改善し、機器を活用したケアの質向上につなげることができました。また、眠りスキャンを利用者様の状態を知る有効なツールとして活用することができるようになりました。

- (2) マットレスの機能に習熟し、最良の選択と活用を行い、褥瘡を始めとしたスキントラブルを防ぎ、臥床時の安全、安楽の提供を目指したことについて

導入している5種類のマットレスの機能を把握し、利用者様それぞれの身体の特徴に適ったマットレスを選択しました。新たに導入した2種類の高機能エアマットは、部署会議でその機能を学習し、必要とする利用者様に適切に使用していくことを目指しました。

その結果、根拠を持ってマットレスを選択できたことで、今年度における新たな褥瘡の発生はなく、利用者様への安全、安楽の提供につながりました。

2. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出張者	場 所
5.27	床ずれ対策用具の上手な選定・活用方法	パラマウントベッド株式会社	西抜 未保	ホテル
5.27	同	同	菅原 美保	ホテル
5.27	同	同	高橋 友香	ホテル
6.5	知ってお得！やりすぎ？感染対策	NPO 法人 きれいな手	野村 郁子	ホテル
9.11	ストレスチェック実施者研修(JTA)	一般社団法人日本遠隔カウンセリング協会	西抜 未歩	ホテル
9.11	コロナ7波でやるべき感染対策	NPO 法人 きれいな手	野村 郁子	ホテル
9.15	第41回全国社会福祉法人経営者大会(～16日)	全国社会福祉法人経営者協議会	野村 郁子	青森県
11.9	自然な看取りに必要な知識と心構え	宮城県老人福祉施設協議会	西抜 未保	ホテル
11.9	同	同	千葉 航太	ホテル
11.16	令和4年度「総務・企画・経営職 管理・監督者研修」第1日	宮城県老人福祉施設協議会	野村 郁子	ホテル
11.22	フィジカルアセスメント「看護職員研修」	宮城県老人福祉施設協議会	菅原 美保	ホテル
12.1	令和4年度 総務・企画・経営職 管理・監督者研修	宮城県老人福祉施設協議会	野村 郁子	ホテル

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
1. 26	第1回全国老人福祉施設大会・研究会議 ～JS フェスティバル in 栃木～	全国老人福祉施設協議会 栃木県老人福祉施設協議会	西抜 未保	栃木県
2. 7	先進施設視察研修 (色麻町デイサービスセンター)	春圃会	森谷 公江	色麻町
2. 22	パラマウントベッドオンラインセミナー 眠りスキャンを活用した個別ケアの実践 (講師)	パラマウントベッド株式会社	西抜 未保	仙台市
2. 28	令和4年度経営者研修	宮城県老人福祉施設協議会	野村 郁子	オンライン

5. 栄養管理課

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 「調理の会」は、担当調理員が中心となって創意・工夫したものを各フロアで年2回実施し、利用者様に楽しみ、味わって頂くとともに、介護・調理両者の関係を深める機会とし、調理技術と知識の向上に努めたことについて

調理職員の担当制が浸透し、利用者様や他部署職員との関係性も構築できました。「調理の会」も、企画から調理・提供までの全工程を担当し、各フロア2回実施しました。利用者様と職員とで一緒に創意・工夫したメニューを提供し、大変喜ばれました。

こうした取組みにより、全体の流れを把握し、実践できる能力を高めることができ、他の業務にも対応できる技量を身につける機会となり、自身のやりがいと技術向上にもつながりました。次年度もこの取組みを継続し、内製の調理環境を活かし、より良い食事提供に努めます。

- (2) 衛生手順の遵守確立のため、毎月の部署会議で「大量調理施設衛生管理マニュアル」を確認するとともに、特に汚染作業区域・非汚染作業区域での相互汚染を防ぐ調理工程の明確化に努めたことについて

集団給食では安全・安心な食事を提供するため「大量調理施設衛生管理マニュアル」の遵守が必須となっており、衛生管理が漫然とにならないよう毎月の部署会議で項目を抜粋し、読み合わせをして確認しました。疑問点はその場で確認することで、実務に活かせています。

特に、現在の厨房内はワンフロア構造のため、汚染作業と非汚染作業が同時進行する時間帯があり、相互汚染を防ぐため、汚染の原因と根拠を理解・把握し、マニュアルの遵守が欠かせず、今後も継続して取組みます。

- (3) 調理業務以外の研修を職員一人年1回以上受講して資質を高め、良質な介護サービスの提供に努めたことについて

今年度はコロナの影響により研修の殆どがオンラインでの受講となりました。また、調理業務以外の研修を受講したことにより、多種多様な知識と技術を習得することができました。この結果、利用者様との関係も円滑化し、良質なサービスの提供につながりました。

2. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4.5-7	令和4年度「新任職員研修I（前期）」	宮城県老人福祉施設協議会	畠山ひろみ	オンライン
4.5-7	同	同	東 俊樹	オンライン
4.5-7	同	同	村上 知佳	オンライン
4.5-7	同	同	鈴木 賢登	オンライン
4.5-7	同	同	濱村 真子	オンライン
4.15	日本食研提案会	株式会社日本食研	芳賀 広子	気仙沼市

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4.15	日本食研提案会	株式会社日本食研	及川奈津子	気仙沼市
4.15	同	同	東 俊樹	気仙沼市
4.15	同	同	村上 知佳	気仙沼市
4.18	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	芳賀 広子	オンライン
4.20	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼本吉地区 小規模法人連携事業協議会	及川奈津子	気仙沼市
4.23	第11回 気仙沼・南三陸栄養サポート研究会	気仙沼南三陸栄養サポート研究会	芳賀 広子	オンライン
4.28	令和4年度「新任職員研修Ⅰ（前期）」	宮城県老人福祉施設協議会	畠山ひろみ	オンライン
4.28	同	同	東 俊樹	オンライン
4.28	同	同	村上 知佳	オンライン
4.28	同	同	鈴木 賢登	オンライン
5.29	第4回 POTT プロジェクト全国大会	POTT プロジェクト	芳賀 広子	オンライン
5.29	同	同	鈴木 賢登	オンライン
6.14	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	芳賀 広子	オンライン
6.20	制度・政策マネジメント委員会主催セミナー	全国社会福祉法人経営青年会	芳賀 広子	オンライン
6.29	カメイ株式会社主催オンラインセミナー	カメイ株式会社	及川奈津子	オンライン
7.10	KTBC研修会	NPO法人人口から食べる幸せを守る会	鈴木 賢登	オンライン
7.11	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	芳賀 広子	オンライン
7.13	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼本吉地区 小規模法人連携事業協議会	及川奈津子	気仙沼市
7.13	総務・DX推進委員会主催セミナー	全国社会福祉法人経営青年会	芳賀 広子	オンライン
9.7	省人化セミナー	グローバルキッチン株式会社 ホシザキ東北株式会社	畠山ひろみ	オンライン
9.22	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼本吉地区 小規模法人連携事業協議会	及川奈津子	気仙沼市
10.8	給食大展示会	株式会社サトー商会	及川奈津子	仙台市
10.8	同	同	畠山ひろみ	仙台市
10.17	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	芳賀 広子	オンライン
10.27	Dishful 提案会2022秋	株式会社日本食研	東 俊樹	気仙沼市
10.27	同	同	森谷有里子	気仙沼市
11.9	ホシザキ東北 テストキッチン大開放	ホシザキ東北・三信化工	及川奈津子	仙台市
11.12	花王手指衛生セミナー2022	花王プロフェッショナル・サービス(株)	村上 知佳	オンライン

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出張者	場 所
11.12	K T S Mオンライン食事サポーター講座 (オンデマンド研修)	N P O法人口から食べる幸せを守る会	及川奈津子	オンライン
11.12	同	同	東 俊樹	オンライン
11.14	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	芳賀 広子	オンライン
11.14	同	同	及川奈津子	オンライン
11.16	令和4年度「総務・企画・経営職 管理・監督者研修」第1日	宮城県老人福祉施設協議会	芳賀 広子	オンライン
11.16	令和4年度「管理・監督者研修」第1日	宮城県老人福祉施設協議会	及川奈津子	オンライン
11.17	山形県議会議員による視察	山形県議会 生涯健康・子ども支援対策特別委員会	芳賀 広子	春圃苑
11.17	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼本吉地区 小規模法人連携事業協議会	及川奈津子	気仙沼市
11.20	K T S Mオンライン食事サポーター講座	N P O法人口から食べる幸せを守る会	及川奈津子	オンライン
11.20	同	同	東 俊樹	オンライン
11.28	令和4年度企業主導型保育事業 子育て支援員研修	公益財団法人児童育成協会	及川奈津子	東京都
11.28	同	同	森谷有里子	東京都
11.30	令和4年度「管理・監督者研修」第2日	宮城県老人福祉施設協議会	及川奈津子	オンライン
12.1	令和4年度 総務・企画・経営職 管理・監督者研修	宮城県老人福祉施設協議会	芳賀 広子	オンライン
12.14	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼本吉地区 小規模法人連携事業協議会	及川奈津子	気仙沼市
12.16	小規模法人スキルアップ研修	気仙沼本吉地区 小規模法人連携事業協議会	芳賀 広子	オンライン
12.16	同	同	及川奈津子	オンライン
12.16	同	同	畠山ひろみ	オンライン
12.16	同	同	東 俊樹	オンライン
12.16	同	同	村上 知佳	オンライン
12.16	同	同	森谷有里子	オンライン
2.8	令和4年度はあ〜とふるりんく本吉連携会議	気仙沼本吉地区 小規模法人連携事業協議会	及川奈津子	気仙沼市
2.13	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	芳賀 広子	オンライン
2.28	令和4年度 経営者研修	宮城県老人福祉施設協議会	芳賀 広子	オンライン
3.12	令和4年度はあ〜とふるりんく 映画上映会	気仙沼本吉地区 小規模法人連携事業協議会	及川奈津子	気仙沼市
3.12	K T S Mオンライン食事サポーター講座	N P O法人口から食べる幸せを守る会	芳賀 広子	オンライン
3.12	同	同	村上 知佳	オンライン

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
3.21	日本在宅栄養管理学会 北海道・東北ブロック合同大会	日本在宅栄養管理学会	芳賀 広子	オンライン
3.23	簡易版から始めるBCP（事業継続計画）の 準備	Chatwork 株式会社	芳賀 広子	オンライン

6. 春圃苑指定居宅介護支援事業所

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 質の高いケアマネジメントに努め、前年度の平均担当件数の維持を目指し、経営の健全化・安定化に努めることについて

前年度の平均担当件数を維持することができましたが、年度後半に、施設入所と死去により契約解除が増加しました。今後も新規契約の確保に努め、経営の安定化に努めます。

- (2) 業務に関する諸制度に精通し、知識と情報を豊かにして業務に活かし、心身共に健康で働ける事業所づくりに努めることについて

昨今、認知症の家族介護、終末期ケア、虐待等高い専門性が求められる事例が増加し、介護支援専門員だけでは対応に苦慮するケースが増え、介護支援専門員のバーンアウトも懸念される状況も見受けられます。これの対応には、知識の習得、諸制度の理解、関係機関との連携を図ることとチームで関わることを考えられます。

今年度は、職員が研修会や事例検討会に積極的に参加したことで、顔の見える関係性が構築でき、マネジメント力の向上とメンタルヘルス面の効果を感じております。

2. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
5. 11	主任介護支援専門員更新研修	宮城県ケアマネジャー協会	大原 真理	オンライン
5. 12	第1回介護支援専門員情報交換会	南三陸町地域包括支援センター	阿部美津枝	南三陸町
5. 12	ケアマネ連絡会	気仙沼市本吉地域包括支援センター	佐藤 由香	気仙沼市
5. 18 -19	主任介護支援専門員更新研修	宮城県ケアマネジャー協会	大原 真理	オンライン
5. 22	主任介護支援専門員更新研修	宮城県ケアマネジャー協会	大原 真理	オンライン
5. 26	主任介護支援専門員更新研修	宮城県ケアマネジャー協会	大原 真理	オンライン
5. 31	新しい津波浸水想定区域説明会	気仙沼市	佐藤 由香	気仙沼市
6. 2	主任介護支援専門員更新研修	宮城県ケアマネジャー協会	大原 真理	オンライン
6. 4	同	同	大原 真理	オンライン
6. 6	同	同	大原 真理	オンライン
6. 16	ケアマネ連絡会	気仙沼市本吉地域包括支援センター	大原 真理	気仙沼市
6. 16	同	同	熊谷 京子	気仙沼市
7. 11	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	気仙沼市立本吉病院	佐藤 由香	オンライン
7. 11	同	同	及川 句美	オンライン
7. 14	ケアマネ連絡会	気仙沼市本吉地域包括支援センター	及川 句美	気仙沼市
7. 21	介護支援専門員更新研修Ⅱ	宮城県ケアマネジャー協会	阿部美津枝	オンライン

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
7. 28	介護支援専門員更新研修Ⅱ	宮城県ケアマネジャー協会	阿部美津枝	オンライン
8. 4	居宅会議支援専門員研修会	気仙沼市本吉地域包括支援センター	熊谷 京子	気仙沼市
8. 4	同	同	小野寺 恵	気仙沼市
8. 16	介護支援専門員更新研修Ⅱ	宮城県ケアマネジャー協会	阿部美津枝	オンライン
8. 26	介護支援専門員更新研修Ⅱ	宮城県ケアマネジャー協会	阿部美津枝	オンライン
9. 15	認知症講演会	南三陸町地域包括支援センター	阿部美津枝	南三陸町
9. 15 -16	全国社会福祉法人経営者大会	全国社会福祉法人経営者協議会	佐藤 由香	青森市
9. 26	主任ケアマネジャーに必要なスーパービジョンの倫理と実践	日総研	熊谷 京子	オンライン
10. 6	地域+人=つながり自主活動グループ交流会	南三陸町社会福祉協議会	阿部美津枝	南三陸町
10. 11	ケアマネ連絡会	気仙沼市本吉地域包括支援センター	及川 句美	気仙沼市
10. 21	市民フォーラム「フレイル予防講演会」	気仙沼市	熊谷 京子	気仙沼市
10. 21	同	同	及川 句美	気仙沼市
11. 17	ケアマネ連絡会	気仙沼市本吉地域包括支援センター	大原 真理	気仙沼市
11. 17	同	同	阿部美津枝	気仙沼市
11. 26	地域包括ケア住民フォーラム	気仙沼地区医療委員会	大原 真理	気仙沼市
11. 26	同	同	小野寺 恵	気仙沼市
12. 13	居宅介護支援専門員地区連絡会	気仙沼市保健福祉部地域包括ケア推進課	阿部美津枝	オンライン
12. 13	介護支援専門員実務研修実習指導者研修	宮城県ケアマネジャー協会	大原 真理	オンライン
12. 15	第2回介護支援専門員情報交換会	南三陸町地域包括支援センター	佐藤 由香	南三陸町
12. 22	気仙沼市保健所管内感染症予防対策セミナー	宮城県気仙沼保健所	大原 真理	オンライン
1. 19	住宅改修説明会	気仙沼市保健福祉部高齢介護課	大原 真理	気仙沼市
1. 19	同	同	小野寺 恵	気仙沼市
1. 20	気仙沼市権利擁護研修会	気仙沼市・宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	阿部美津枝	オンライン
2. 1	ケアマネ連絡会	気仙沼市本吉地域包括支援センター	及川 句美	気仙沼市
2. 1	同	同	千葉 和由	気仙沼市
2. 12	アセスメント研修	宮城県ケアマネジャー協会	千葉 和由	オンライン
2. 12	同	同	小野寺 恵	オンライン
3. 16	ケアマネ連絡会	気仙沼市本吉地域包括支援センター	小野寺 恵	気仙沼市
3. 15 -16	コミュニティソーシャルワークステップアップ研修	宮城県社会福祉協議会	千葉 和由	仙台市

7. 地域福祉推進課・春圃苑在宅介護支援センター

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 地域貢献活動を行い、高齢者が心身共に健康で、楽しみのある豊かな生活が送れるよう寄与することについて

コロナ下において、高齢者の方々に少しでも楽しみをもっていただくため、感染防止対策を徹底し、介護予防教室を再開し、外出支援及び地域行事も行ってフレイル予防に努め、心身ともに健康で、喜びをもって暮らせるよう健康の維持、認知症予防及び介護予防に努めました。

- (2) 市から高齢者実態把握訪問調査を依頼された場合には受託し、要支援者がいた場合には、関係機関につなげて支援することについて

気仙沼市から依頼された高齢者実態把握調査対象者の高齢者世帯と一人暮らしの方々の自宅を訪問し、実態を把握しました。その中で家族構成、緊急時の連絡先、既往歴及び抱えている悩みなどを伺い、必要な場合には地域包括支援センターや介護サービス事業所と連携し、安心して在宅生活を送れるよう努めました。

- (3) ボランティア通信を発行して活動報告とボランティア活動の啓発に努め、一方、本会におけるボランティアの円滑な受入れに努めることについて

健康農園の播種や収穫期など人手の必要な際のボランティアの依頼と受入れ、ボランティア通信の定期発行（年4回）の継続、更に自宅でのウエスづくりについて、コロナ下でも行えるボランティア活動のPRに努めました。

2. 地域支援サービス事業実績

実施日	事業名	参加人数	内容
5月	春の日帰り外出支援交流会（全6回 8団体）	46名	気仙沼市（唐桑町）
6月	気仙沼市上地区「お口の健康セミナー」（講師参加）	44名	地区振興会開催（気仙沼駅前コミュニティセンター）
6月	グラウンドゴルフ大会	40名	旧小泉中学校グラウンド
10月-11月	秋の日帰り外出支援交流会（全7回 8団体）	49名	奥州市
11月	気仙沼市中央地区「口腔ケアについて」（講師参加）	16名	気仙沼市社会福祉協議会開催（みなみまち cadooc）
4月-3月	街区教室（全8回）	65名	津谷街区介護予防教室
4月-3月	高年クラブ・とよさん（全5回）	33名	登米沢地区介護予防教室
6月-12月	農園作業ボランティア（全4回） ウエス作成ボランティア（全5回） 除草作業ボランティア（全2回）	73名	ボランティア活動

3. 高齢者実態把握訪問調査相談業務実績

区分別調査件数	実態把握件数		
	年度初回	2回目以降	合計
訪 問	24	0	24
来 所	0	0	0
合 計	24	0	24

4. 研修会・会議等への参加状況

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出張者	場 所
5. 21	敬老奉仕会第79回研修会	特定NPO法人仙台敬老奉仕会	大塚 香	仙台
10. 1	活動発表会「地域の掘り出し市@南三陸」	南三陸町社会福祉協議会 「結の里」	大塚 香	南三陸町
10. 26	気仙沼市地域包括ケア推進協議会 第1回 在宅ケア基盤構築専門部会	気仙沼市地域包括ケア推進協議会	大塚 香	気仙沼市
3. 13	令和4年度宮城県地域包括・在宅介護支援 センター職員研修会	宮城県地域包括・在宅介護支援 センター協議会	大塚 香	オンライン
3. 25	気仙沼市地域包括ケア推進協議会	気仙沼市地域包括ケア推進協議会	大塚 香	気仙沼市

8. 春圃苑小泉デイサービスセンター

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 生活相談員にサービス担当者会議及び契約業務等を理解・経験させて必要な知識と技術を習得させ、関連書籍を5冊以上読み、内容を理解させたことについて

前年度の課題であった生活相談員として必要な相談援助技術の向上と介護保険制度の理解の促進について、集団での勉強会と個に応じた指導、関連書籍の精読に取り組みました。集団での勉強会では知識を確認し合い、個に応じた指導では知識の習熟の程度に応じた指導に心掛け、関連書籍は職員がそれぞれ興味ある書籍を購入しました。書籍については精読後「書籍研修報告書」を作成し、自分の不足部分と、相談員としてどのように行動すべきかを確認したことが、業務の習熟につながりました。次年度も知識、技術が向上するよう取り組みます。

- (2) 外部講師を2人（種別）以上招致して利用者様の選択活動の充実に努め、職員もその技能を習得させて活動の充実に努めたことについて

外部講師を招致するため、4名の講師について検討しましたが、コロナも影響し、派遣要請に応じていただけず、招聘できませんでした。今後は、外部講師については柔軟に考え、コロナの動向等を見ながら、職員の技能の習得について、向上するよう努めていきます。

- (3) 転倒事故、交通事故及び苦情ゼロを目指した運営に努めたことについて

転倒事故は9月に1件ありました。自立度が高く見守り対象の方でしたが、デイサービスの環境が要因して発生しました。リスク管理を見直し、啓発を行っています。

交通事故は4月に2件、5月に1件の車両事故がありました。職員の異動による不慣れに起因するものと、同一職員による車両の自損事故で、同一の危険箇所での同様の事故ケースでした。改善策として、送迎担当者に過去の車両事故報告書を確認させました。また、全車両にドライブレコーダーを取付けました。

苦情は2件発生し、5月の苦情内容は、食事提供の誤りが2回続いたことでした。食事提供時の間違いは、インシデントでも多く挙がっていたので喫緊の課題と考え、より良い食事時間となるよう配膳前後のチェックと、食事の提供管理体制に力を入れて取り組んでいます。10月に発生した苦情内容は接遇に関したことで、状況説明の仕方に課題があり、今後は定期的に研修を行って課題を解決し、接遇の向上に取り組んでいきます。

2. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出張者	場 所
7. 8	令和4年高校生のための合同企業説明会	宮城労働局	西抜 和也	気仙沼市
7. 11	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	気仙沼市立本吉病院	畠山さおり	ホテル
7. 11	同	同	佐藤 千穂	ホテル
7. 14	総務・DX推進委員会セミナー	全国社会福祉法人経営青年会	西抜 和也	ホテル
7. 15	総務・DX推進委員会セミナー	全国社会福祉法人経営青年会	畠山さおり	ホテル

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
7.28	社会福祉法人 人事・労務管理講座【1日目】	全国社会福祉法人経営者協議会	西抜 和也	オンライン
7.29	社会福祉法人 人事・労務管理講座【2日目】	全国社会福祉法人経営者協議会	西抜 和也	オンライン
8.1	令和4年度アンガーマネージメント研修	宮城県社会福祉協議会	畠山さおり	オンライン
8.27 -28	リクルート流介護事業所長の ステップアップ講座	日本ヘルスケア経営学院	西抜 和也	オンライン
9.2	生活相談員研修Ⅰ	宮城県老人福祉施設協議会	白井 浩司	オンライン
9.27	生活相談員研修Ⅱ	宮城県老人福祉施設協議会	佐藤翔太郎	オンライン
10.5-6	国際福祉機器展 東京国際展示場	全国老人福祉施設協議会	佐藤翔太郎	東京都
10.14	介護講座 対人援助	宮城県老人福祉施設協議会	及川 情子	大崎市
11.1-2	認知症介護実践者研修	宮城県	高橋 未央	大崎市
11.14 -15	認知症介護実践者研修	宮城県	高橋 未央	大崎市
11.16	管理・監督者研修	宮城県老人福祉施設協議会	西抜 和也	オンライン
11.22	令和4年度看護職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	佐藤 千穂	オンライン
12.1	管理・監督者研修	宮城県老人福祉施設協議会	西抜 和也	オンライン
12.1-2	認知症介護実践者研修	宮城県	高橋 貴恵	大崎市
12.13 -14	認知症介護実践者研修	宮城県	高橋 貴恵	大崎市
1.12	認知症介護実践者研修	宮城県	高橋 未央	大崎市
1.23	人が成長する任せ方のコツを教えます	全国社会福祉法人経営青年会	西抜 和也	オンライン
2.8	認知症介護実践者研修	宮城県	高橋 貴恵	大崎市
2.16	LIFE フィードバック 事例で学ぶデータの 見方と活用方法	株式会社 Rehab for JAPAN	西抜 和也	オンライン
2.16	同	同	畠山さおり	オンライン
2.28	令和4年度「経営者研修」	宮城県老人福祉施設協議会	西抜 和也	オンライン
2.28	認知症カフェの理念と実践	宮城県社会福祉協議会	佐藤翔太郎	オンライン

9. 春圃苑津谷デイサービスセンター

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 利用者様の要望に沿った新企画を4種以上計画・実施し、個別ケア・個別アクティビティー（活動）の充実につながるよう努めたことについて

前年度の課題であった個別アクティビティーが実践できない現状について、利用者様からの聞き取りによる自分史の見直しを支援し、個別ケア、個別アクティビティー（活動）に活かせるよう取組みました。今後も利用者様満足度を上げ、利用者様本位のサービス提供が行えるよう、職員一人ひとりの取組む姿勢と必要な知識を習得するため積極的に研修に参加させ、サービスの質向上に努めます。

- (2) 自立支援を推進し、科学的根拠に基づくサービス提供が行えるよう、ケアの均一化と向上に努めたことについて

前年度の課題であった利用者様に適切な評価指標を用いる体制がとれなかった部分については、評価職員を分担制にすることで利用者様の運動機能や身体状況等の推移の評価を効率的に行い、見直しを繰り返しています。しかし、利用者様のADL（日常生活動作）は把握したもののケアの均質化には届かず、また、評価面では改善したものの実践面ではばらつきがありました。

今後は、利用者様のADL状態を見える化し、また、職員一人ひとりの介護技術をスキルアップする研修にも力を入れていきます。

2. 研修会・会議等の参加状況

No. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
4.20	POTT プロジェクト全国大会	POTT プロジェクト	高橋 千恵	オンライン
5.2	厨房給食サービス向け 省人化セミナー	ホシザキ東北(株)	高橋 千恵	オンライン
5.3	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
5.10	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
5.17	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
5.24	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
6.7	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
6.14	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
6.21	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
6.23-24	防火管理者新規講習	一般社団法人 日本防火・防災協会	石川 仁	本吉公民館
7.12	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
7.26	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
8.4	安全運転管理者講習	宮城県公安委員会	石川 仁	本吉公民館
8.9	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出張者	場 所
8.23	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
8.30	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
9.6	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
9.13	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
9.14	第4回ケアフード仙台	ブティック株式会社	高橋 千恵	仙台市
9.15-16	全国社会福祉法人経営者大会	全国社会福祉法人経営者協議会	石川 仁	青森市
9.20	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
10.4	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
10.18	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
11.1	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
11.4	テストキッチン大開放	ホシザキ東北(株)	高橋 千恵	仙台市
11.15	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
11.28	企業主導型保育事業子育て支援員研修	公益財団法人児童育成協会	菅原しのぶ	オンライン
12.6	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
12.20	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
12.19-25	認知症介護実践リーダー研修	宮城県	佐藤 孝之	大崎市
1.31	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
2.7	介護に関する日本語実践コース	東北福祉大学	芳賀ニンニン	オンライン
2.16	LIFE フィードバック 事例で学ぶデータの見方と活用方法	株式会社Rehab for JAPAN	佐藤 孝之	オンライン
2.16	同	同	齋藤 正人	オンライン
2.20	YouTube / VR / AI を活用した他社と差別 化を図る新規獲得事例	株式会社エクサホームケア	石川 仁	オンライン
2.20	同	同	齋藤 正人	オンライン

10. 春圃苑大谷デイサービスセンター

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 利用者様の社会とのつながりを維持すべく、得意分野を生かせる社会貢献活動に4回以上参加できるよう努めたことについて

大谷デイは、開設当初から「地域貢献活動」に力を入れてきました。利用者様の活動で「エコバック作り」で作った紙製のエコバックを地域の薬店などに置かせていただき、地域の方々にお使いいただきました。また、利用者様と大谷西区内の道路を散歩し、地域の方々と交流を図りながら行う「散歩しながらゴミ拾い」、火災予防運動の際には、大谷西区の掲示板に啓発用ポスターを利用者様と一緒に掲示するなど、地域に関わる様々な取組みを複数回実施しました。

今年度の新たな取組みとして、夏に大谷のシンボルでもある「マンボウ」のマスコットを作って大谷道の駅に置かせていただき、秋には大谷小学校生に本をいっぱい読んで欲しいとの思いをこめ「押し花のしおり」を図書館に置かせていただきました。冬には大谷幼稚園の幼児に昔の遊びを知ってもらい、地域の方との触れあいのきっかけとなればと、羽子板と駒を作って差上げております。

昨年度から始めた健康で元気に通学して欲しいとの思いをこめて作った「交通安全お守り」を含め、地元小学校との交流も継続しました。ただ、コロナ禍の影響で、職員がお渡しすることとなったので、来年度以降は是非、利用者様が直接生徒さん方へお渡しする形にしたいと思っています。

- (2) ICF（国際生活機能分類）に基づく活動を提供し、利用者様の意欲・向上の推進に努めたことについて

ICFの表に基づき、活動ごとの意図・目的・予測される効果などを把握したうえで活動を設定しました。選択活動については、担当者が身体機能と生活機能の向上を目的とした月次計画を立て、その計画を基本に、内容がマンネリ化しないよう日々数種類の活動を加えた中から利用者様が選んで取組んでいただきました。

2. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
4.5-7	令和4年度「新任職員研修Ⅰ（前期）」	宮城県老人福祉施設協議会	佐藤 凜	オンライン
4.28	令和4年度「新任職員研修Ⅰ（前期）」	宮城県老人福祉施設協議会	佐藤 凜	オンライン
5.24	福祉車両での車椅子使用者の安全な移送について	宮城県介護研修センター	小野寺一真	オンライン
5.24	同	同	佐藤 凜	オンライン
7.13	総務・DX推進委員会主催セミナー	全国社会福祉法人経営青年会	三浦 浩美	オンライン
10.17	本吉病院での摂食訓練の実際	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	三浦 浩美	オンライン
11.16	管理・監督者研修（第1日）	宮城県老人福祉施設協議会	三浦 浩美	オンライン
11.16	同	同	大原 初郎	オンライン

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
11. 21	令和4年度「新任職員研修Ⅰ（後期）」	宮城県老人福祉施設協議会	佐藤 凜	オンライン
11. 30	管理・監督者研修（第2日）	宮城県老人福祉施設協議会	三浦 浩美	オンライン
11. 30	同	同	大原 初郎	オンライン
12. 16	小規模法人スキルアップ研修 「虐待・身体拘束について」	気仙沼市本吉地区 小規模法人連携事業協議会	大原 初郎	オンライン
12. 16	同	同	小野寺一真	オンライン
12. 16	同	同	熊谷 美里	オンライン
12. 16	同	同	佐藤 凜	オンライン
12. 16	同	同	熊谷あつ子	オンライン
12. 22	気仙沼保健所管内感染症予防対策セミナー	宮城県気仙沼保健所	三浦 浩美	オンライン
1. 23	令和4年度福祉施設等経営者研修	宮城県社会福祉協議会	三浦 浩美	オンライン
2. 28	令和4年度 経営者研修	宮城県老人福祉施設協議会	三浦 浩美	オンライン

1 1. 春圃苑（24時間）ヘルパーステーション

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 新規契約者年間30件、訪問件数（24時間ヘルパー含む）20件を目指したことに
ついて

新規契約は年間で28件（1カ月当たり2.4件）、利用再開が3件で合計31件でした。訪問件数は24時間ヘルパーと合わせて年間平均14.5件で、前年度を下回り、目標に達しませんでした。今年度は終末期の利用者様や、難病の利用者様の新規契約が多く、短期間の訪問となる方が多くありました。

新たな居宅介護支援事業所からの問い合わせや新規依頼があったことが、新規の利用者様が増えた要因と考えます。

- (2) 安全管理を徹底し、介護事故・労災事故・交通事故、クレームゼロを目指したことに
ついて

出勤時の確認と声かけ、訪問先での指差し確認の励行、更に車両の定期的な点検・整備などを継続して行ったことで、介護事故・労災事故・交通事故及びクレームはありませんでした。これに甘んじることなく、今後も継続していきます。

- (3) 研修会等を1人2回以上受講し、職員資質の向上、良質なサービス提供に努めること
について

オンライン研修会の受講について、複数回受講した職員もいましたが、下半期に職員に休職者が出たことも影響し、前年度より受講機会は少なくなりました。

良質なサービスを提供するには、新しい知識、よりよい介護技術の習得が欠かせないので、部署内で研鑽し合う機会を設け、サービスの質の向上に努めました。

- (4) 24時間ヘルパーステーションの周知にも努め、新規利用者様の確保に努めたことに
ついて

今年度当初は3人の利用者様がおりましたが転居とご逝去により、利用者様は1人となりました。居宅介護支援事業所からの問い合わせが3件ありましたが、契約には至りませんでした。

また、2月に対面での介護医療連携医推進会議を開催しました。

今後も新規利用者様を確保できるよう居宅介護支援事業所や医療機関への働き掛けを行っていきます。

2. 研修会・会議等の参加状況

No. 1

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4.18	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	大内 恵子	オンライン
11.16	令和4年度「総務・企画・経営職 管理・監督者研修」第1日	宮城県老人福祉施設協議会	大内 恵子	オンライン
12.16	小規模法人スキルアップ研修	気仙沼本吉地区 小規模法人連携事業協議会	大内 恵子	オンライン
12.16	同	同	千葉 舞	オンライン

1 2. ケアハウス大谷春圃苑

1. 令和4年度重点目標について

(1) 利用者様にご家族や地域との関係を継続できるよう努めたことについて

利用者様にご家族等との面会については、コロナ下を考慮し、感染症対策を施した特別室内又は通信機器を活用して行ったことで、関係性は維持されています。

また、利用者様の生活状況をご家族へお伝えする際には、定期的な電話連絡に加え、担当職員からのメッセージに行事写真を添えてお届けしました。ご家族からは、「生活の様子が分かり、嬉しく安心する」と、お褒めの言葉をいただいています。

地域との関係は、「大谷西子ども夏祭り」が新型コロナ感染症の影響で中止しましたが、思いを一つにと夏休みの思い出となる花火を贈り、クリスマスには利用者様がクリスマスカードを作成し、お菓子と一緒にプレゼントしました。

また、大谷西コミュニティーセンターを会場に60kgのさつまいもを使い「焼き芋カフェ」を開催し、旬の味覚を堪能していただきました。今後も柔軟な考えで関わりを続け、コロナ流行期前に築いた関係性を継続できるよう努めます。

(2) 利用者様の趣味嗜好・価値観に沿った余暇活動と、得意分野の活動が社会貢献活動につながるよう努めることについて

利用者様の活動については、「あさがお彩り推進活動」として大谷西サロン会員に朝顔の種を収穫していただき、ケアハウスとデイサービス利用者様がこれを選別して袋詰めしました。コロナで萎れた人々の気持ちを朝顔の花で癒していただこうと、約7千粒の種を病院・行政機関の窓口に置き、希望者にお持ち帰りいただきました。

また、前年度に続き「ジャンボ門松作り」を大谷西サロン会員と子どもたちと協同で行いました。利用者様は、門松に使う松の剪定作業を担い、雪化粧した大谷西区の家並みと青空の下、参加者が南天と梅の花を飾り付けて仕上げました。完成した門松は、施設と大谷西区南側道路沿いに設置し、歳神様を迎える準備を整え、清らかな気持ちで新年を迎えることができました。

(3) 子ども・障がい者・高齢者が安心して暮らせる地域共生社会づくりに取り組むことについて

利用者様が枝豆の種を蒔き、発芽させた苗を大谷西区育成部の協力の下、子どもたちと利用者様とで植付け、管理・栽培しました。収穫した枝豆は、市内の旭が丘学園と大船渡市の大洋学園へ寄贈する予定でしたが、不作で寄贈することができませんでした。この活動は、枝豆を寄贈するだけでなく、児童養護施設で暮らす子どもたちについても関心を持っていただき、地域全体で子どもたちを支える取組みに資する活動として継続します。なお、来年度は、さつまいもを栽培して児童養護施設を訪問し、「焼き芋カフェ」を実施する企画を検討しています。

今後も利用者様の生活が施設内で完結することなく、多様な活動に関わり、利用者様が地域社会の一員として意識し、喜びを体感できる機会を多く創り、更に生きる意欲をもった生活に資するよう努めていきます。また、そのような利用者様の活動の様子をご家族へも届けていきます。

2. 研修会・会議等の参加状況

No. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
4. 20	週休3日制度導入支援研修	宮城県	小野寺 治	オンライン
4. 20	同	同	岩渕 達也	オンライン
5. 29	近未来の介護を切り拓く介護福祉が取り組む未来への課題に係る研修	日本介護福祉学会	大崎 愛実	オンライン
5. 29	同	同	千葉千恵子	オンライン
5. 29	同	同	村上真理子	オンライン
5. 29 -6. 2	社会福祉主事任用資格講習	全国社会福祉協議会	菊田 紀瑛	神奈川県
7. 2	介護福祉セミナー社会福祉における「参加」を問い直す研修	公益社団法人鉄道公済会	村上美千代	オンライン
7. 2	同	同	菅原 渚生	オンライン
7. 3	同	同	大崎 愛実	オンライン
7. 3	同	同	千葉千恵子	オンライン
7. 3	同	同	村上真理子	オンライン
7. 3	同	同	菅原 渚生	オンライン
8. 25	口腔ケア研修	雪印ビーンスターク株式会社	千葉千恵子	オンライン
8. 25	同	同	菊田 紀瑛	オンライン
9. 10	今だからこそ住民流福祉を考える	兵庫県社会福祉士会	菊田 瑛紀	オンライン
9. 20 -22	認知症介護実践リーダー研修	宮城県	岩渕 達也	大崎市
9. 26 -27	認知症介護実践リーダー研修	宮城県	岩渕 達也	大崎市
9. 27	総合学習「まちのお年寄りとは仲よくなる」講師	気仙沼市立大谷小学校	大崎 愛実	気仙沼市
9. 27	生活相談員研修	宮城県老人福祉施設協議会	菊田 瑛紀	オンライン
9. 27	同	同	菅原 渚生	オンライン
10. 12	東北ブロック軽費老人ホーム研究大会	全国軽費老人ホーム協議会	小野寺 治	オンライン
10. 12	同	同	村上美千代	オンライン
10. 17	本吉病院での摂食訓練の実際	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	鈴木 孝浩	オンライン
11. 1-2	認知症介護実践者研修	宮城県	菅原 渚生	大崎市
11. 4	認知症介護基礎研修	認知症介護研究・研修仙台センター	阿部 祐子	オンライン
11. 9	災害派遣福祉チーム養成基礎研修	全国老人福祉施設協議会	菅原 渚生	オンライン
11. 9	同	同	菊田 紀瑛	オンライン
11. 16	総務・企画・経営職 管理・監督者研修	宮城県老人福祉施設協議会	小野寺 治	オンライン

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出張者	場 所
11. 14 -15	認知症介護実践者研修	宮城県	菅原 渚生	大崎市
11. 16	総務・企画・経営職 管理・監督者研修	宮城県老人福祉施設協議会	村上美千代	オンライン
11. 16	同	同	大崎 愛実	オンライン
11. 19	認知症の方の意思決定支援	社会福祉法人 東北福祉会	千葉千恵子	オンライン
11. 24	認知症介護実践リーダー研修	宮城県	岩淵 達也	大崎市
12. 1	介護職 管理・監督者研修	宮城県老人福祉施設協議会	小野寺 治	オンライン
12. 1	同	同	村上美千代	オンライン
12. 1	同	同	大崎 愛実	オンライン
12. 4	認知症介護基礎研修	認知症介護研究・研修仙台センター	芳賀 栞	オンライン
12. 4	同	同	守 美揮子	オンライン
12. 4	同	同	大原 千明	オンライン
12. 22	気仙沼保健所管内感染症予防対策セミナー	宮城県気仙沼保健所	大崎 愛実	オンライン
1. 12	認知症介護実践者研修	宮城県	菅原 渚生	大崎市
1. 26 -27	全国老人福祉施設大会・研究会議	全国老人福祉施設協議会 栃木県老人福祉施設協議会	小野寺 治	栃木県
1. 26 -27	同	同	菊田 紀瑛	栃木県
2. 16	LIFE フィードバック事例で学ぶデータの見方と活用方法	日本経営グループ	小野寺 治	オンライン
2. 16	同	同	菊田 紀瑛	オンライン
2. 23 -27	社会福祉主事任用資格講習	全国社会福祉協議会	菅原 渚生	神奈川県
2. 28	令和4年度経営者研修	宮城県老人福祉施設協議会	小野寺 治	オンライン
3. 11	求められる20年後の介護福祉像を考える研修	日本介護福祉学会	岩淵 達也	オンライン
3. 11	同	同	菊田 紀瑛	オンライン

1.3. しゅんぽえんの保育所

1. 令和4年度重点目標について

- (1) しゅんぽえんの保育所の自然環境（畑や芝生）や世代間交流の特色を生かしながら、家庭と連携して、保護者が安心して子育てができるよう支援したことについて
自然環境との関りとして、季節ごとの自然素材を用いた制作活動、菜園活動、海に見える芝生での遊びなど保育所ならではの立地環境を活かし、心身共に豊かな育成に努めました。

世代間交流については、小泉デイサービスセンターとの交流を再開し、利用者様と触れ合いをもつ機会を設けました。触れ合う活動のなかで、撫でてもらったり、褒めてもらったりすることが、子どもたちの自信につながりました。また、利用者様の笑顔や喜びにもつながったように思います。世代間交流は、相互にとってよりよい機会とすることができました。

このほか、インスタグラムをはじめ、ICTを活用したことで、保育所の存在や日常の保育活動の様子を保護者など多くの方々に知ってもらう機会となり、入所につながることができました。

- (2) 社会情勢の変化に応じ、保育環境を整えながら、安全・安心な保育に努めたことについて

保育環境については、窓を対角に開けて常時換気し、食事の際には、椅子の位置を対角から横並び変えるなど、感染症の流行状況に応じた感染症対策を徹底しました。また、感染症対策指針を制定し、職員間で周知徹底し、保育に活かしました。

安全・安心な保育に努めたことについては、今年度、保育に関する大きな社会問題として、送迎バス幼児取り残し事件と保育士による暴言や虐待がありました。このことについては、職員間で朝の出欠確認と活動時の人数確認を徹底し、子どもたちの事故防止の徹底に努めました。

2. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
5.9	B C P（事業継続計画）の重要性 ～保育・幼稚園職員に求められるもの～	日本災害救助支援機構	及川たい子	オンライン
5.9	同	同	熊谷 美穂	オンライン
5.9	同	同	菅原賀弥子	オンライン
5.23	令和4年度気仙沼就学前児童の教育・保育 施設連絡会議	気仙沼市	及川たい子	気仙沼 市役所
9.1 -12.7	令和4年度企業主導型保育事業保育安全 研修	公益財団法人児童育成協会	内海 志穂	オンライン
9.22 -10.21	令和4年度企業主導型保育事業保育士研 修(キャリアアップ研修:障害児保育分野)	公益財団法人児童育成協会	熊谷 美穂	オンライン
11.1 -1.31	令和4年度企業主導型保育事業施設長研 修	公益財団法人児童育成協会	及川たい子	オンライン
1.11	令和4年度第2回気仙沼就学前児童の教 育・保育施設連絡会議	気仙沼市	及川たい子	気仙沼 市役所

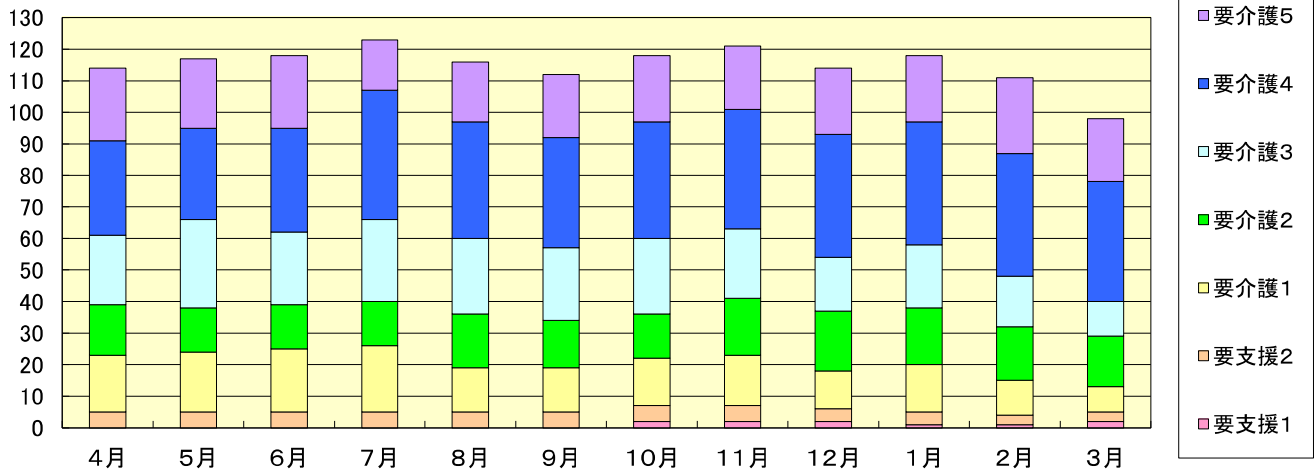
令和3年・4年度 実人員介護度別分布表 / 長期短期合算

春 園 苑

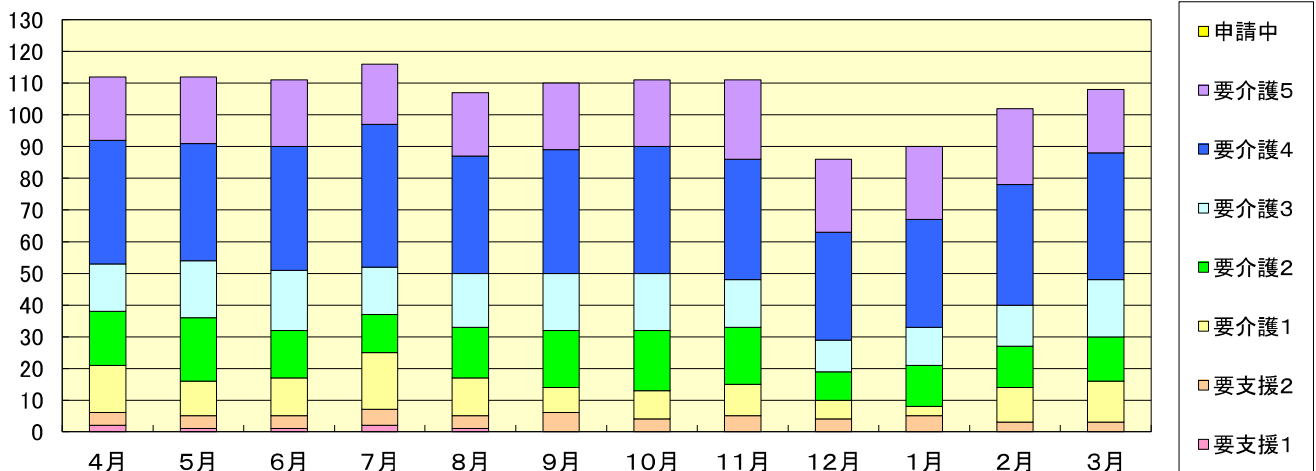
R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	1	2	10
要支援2	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	3	3	54
要介護1	18	19	20	21	14	14	15	16	12	15	11	8	183
要介護2	16	14	14	14	17	15	14	18	19	18	17	16	192
要介護3	22	28	23	26	24	23	24	22	17	20	16	11	256
要介護4	30	29	33	41	37	35	37	38	39	39	39	38	435
要介護5	23	22	23	16	19	20	21	20	21	21	24	20	250
合 計	114	117	118	123	116	112	118	121	114	118	111	98	1,380
平均介護度	3.10	3.07	3.10	3.03	3.15	3.17	3.14	3.08	3.20	3.17	3.34	3.34	3.15

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	2	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	7
要支援2	4	4	4	5	4	6	4	5	4	5	3	3	51
要介護1	15	11	12	18	12	8	9	10	6	3	11	13	128
要介護2	17	20	15	12	16	18	19	18	9	13	13	14	184
要介護3	15	18	19	15	17	18	18	15	10	12	13	18	188
要介護4	39	37	39	45	37	39	40	38	34	34	38	40	460
要介護5	20	21	21	19	20	21	21	25	23	23	24	20	258
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	112	112	111	116	107	110	111	111	86	90	102	108	1,276
前年対比	98.2%	95.7%	94.1%	94.3%	92.2%	98.2%	94.1%	91.7%	75.4%	76.3%	91.9%	110.2%	92.5%
平均介護度	3.15	3.21	3.26	3.14	3.22	3.28	3.31	3.33	3.56	3.53	3.42	3.30	3.30

令和3年度実人員介護度別合算分布表



令和4年度実人員介護度別合算分布表

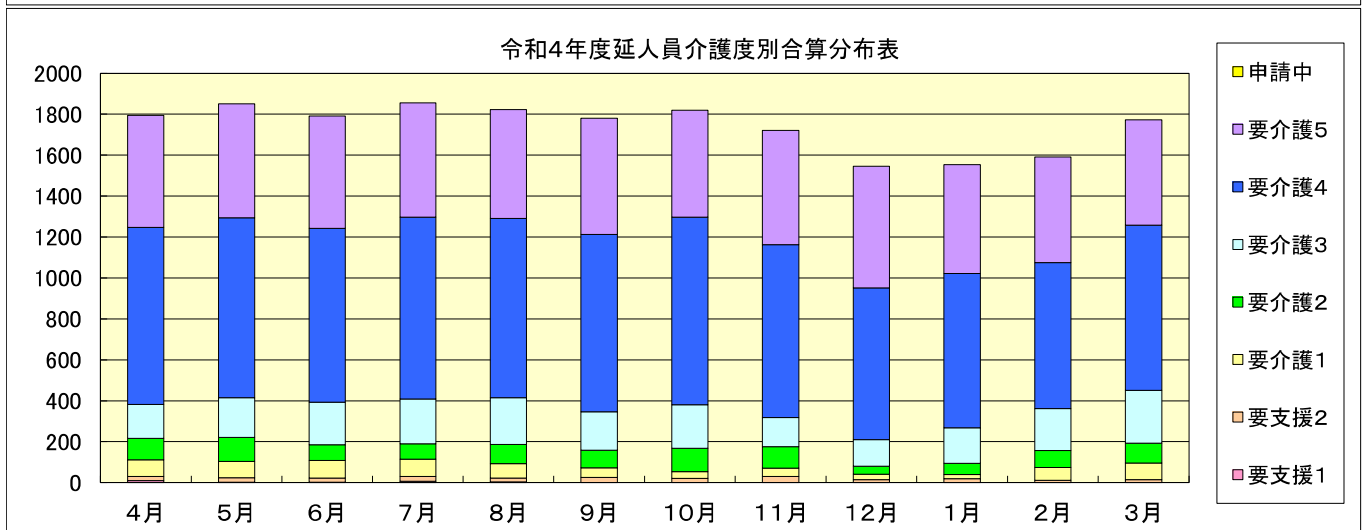
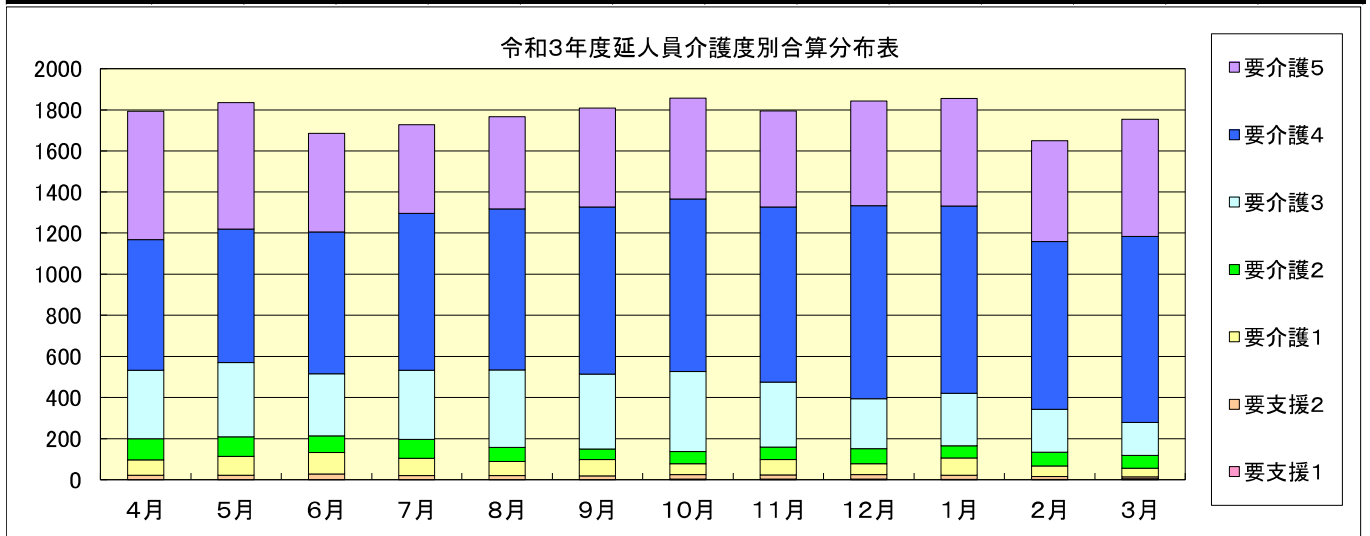


令和3年・4年度 延人員介護度別分布表 / 長期短期合算

春 圃 苑

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	4	4	4	2	2	5	21
要支援2	23	23	28	20	20	19	21	20	21	20	14	9	238
要介護1	74	91	104	85	69	79	54	74	54	84	52	42	862
要介護2	102	95	81	92	68	52	59	61	72	59	67	63	871
要介護3	334	361	302	336	378	364	388	317	243	256	208	160	3,647
要介護4	635	650	690	762	783	813	839	851	939	910	816	905	9,593
要介護5	626	616	482	433	450	482	492	468	511	525	490	571	6,146
合 計	1,794	1,836	1,687	1,728	1,768	1,809	1,857	1,795	1,844	1,856	1,649	1,755	21,378
平均介護度	3.88	3.84	3.77	3.76	3.81	3.84	3.86	3.84	3.93	3.90	3.96	4.06	3.87
稼働率	99.7%	98.7%	93.7%	92.9%	95.1%	100.5%	99.8%	99.7%	99.1%	99.8%	98.2%	94.4%	97.3%

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	8	1	1	6	2	0	0	0	0	0	0	0	18
要支援2	21	22	20	23	19	24	20	29	14	18	11	14	235
要介護1	82	80	87	85	71	47	32	40	26	20	62	80	712
要介護2	104	117	76	74	94	87	114	106	39	55	83	98	1,047
要介護3	168	195	210	221	230	189	215	144	130	174	206	259	2,341
要介護4	864	879	848	889	875	865	916	844	742	755	713	807	9,997
要介護5	547	557	549	557	532	568	522	558	595	531	516	515	6,547
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,794	1,851	1,791	1,855	1,823	1,780	1,819	1,721	1,546	1,553	1,591	1,773	20,897
平均介護度	3.90	3.89	3.92	3.91	3.90	3.99	3.95	3.99	4.17	4.08	3.95	3.87	3.95
前年対比	100.0%	100.8%	106.2%	107.3%	103.1%	98.4%	98.0%	95.9%	83.8%	83.7%	96.5%	101.0%	97.8%
1日平均	59.8人	59.7人	59.7人	59.8人	58.8人	59.3人	58.7人	57.4人	49.9人	50.1人	54.9人	4.9人	57.3人
稼働率	99.7%	99.5%	99.5%	99.7%	98.0%	98.9%	97.8%	95.6%	83.1%	83.5%	94.7%	95.3%	95.4%

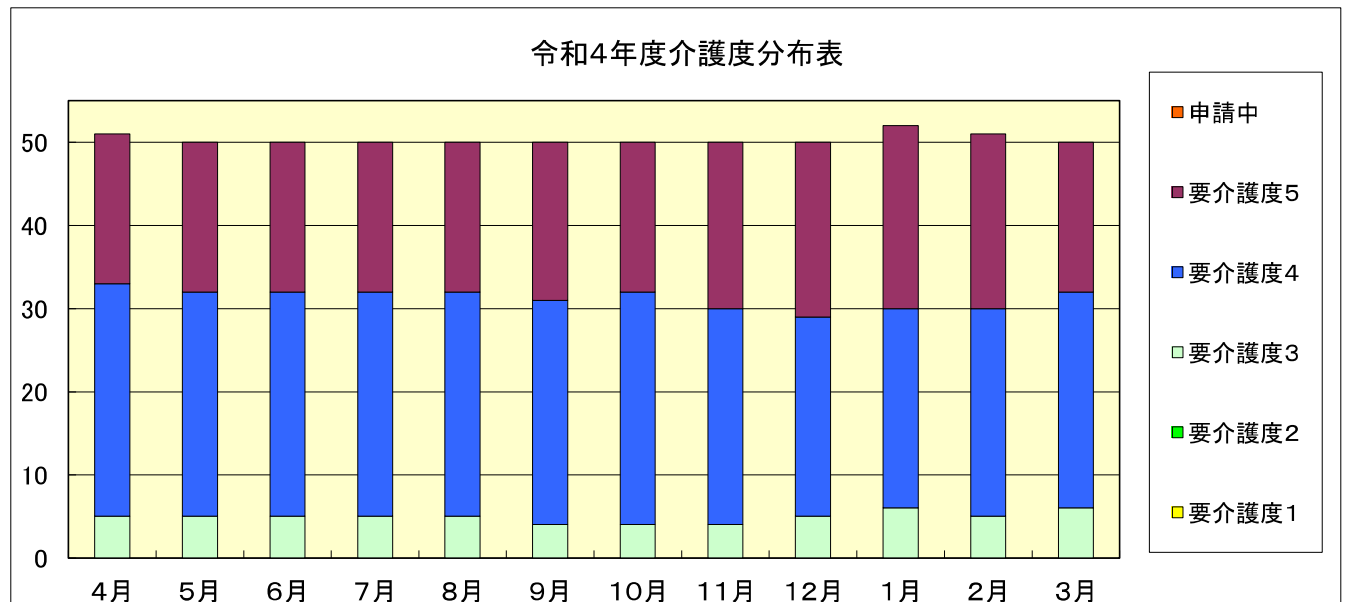
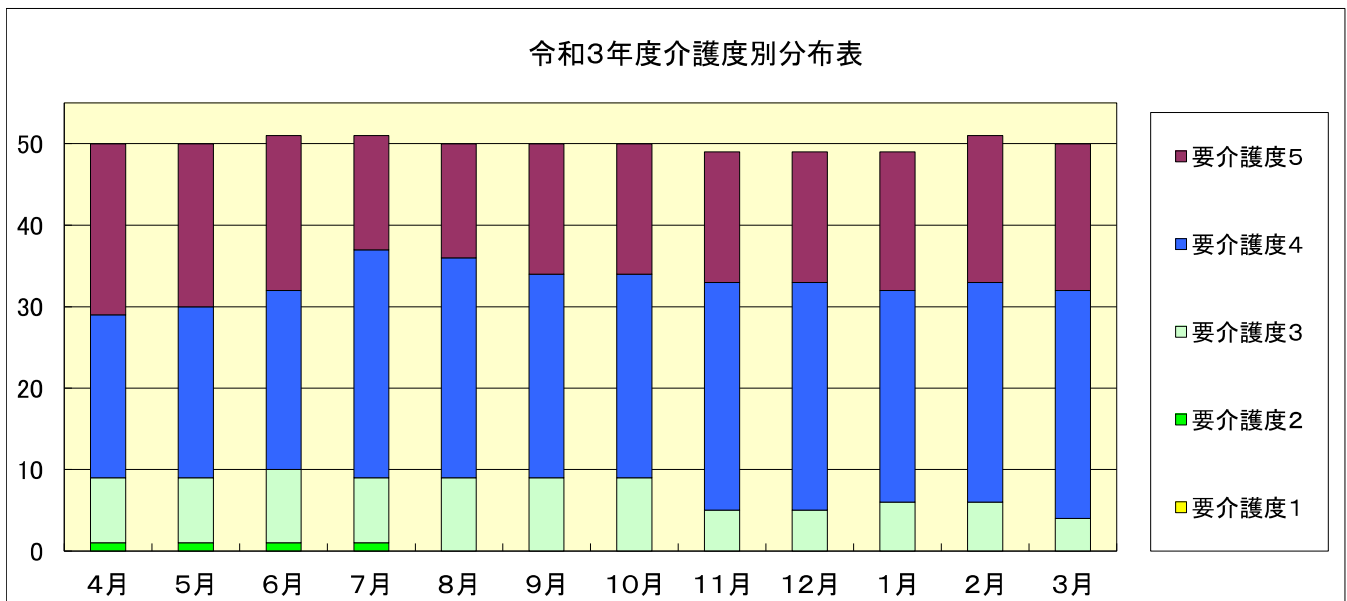


令和3年・4年度 実人員介護度別分布表 / 長期入所生活介護

春 圃 苑

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
要介護度3	8	8	9	8	9	9	9	5	5	6	6	4	86
要介護度4	20	21	22	28	27	25	25	28	28	26	27	28	305
要介護度5	21	20	19	14	14	16	16	16	16	17	18	18	205
合計	50	50	51	51	50	50	50	49	49	49	51	50	600

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度3	5	5	5	5	5	4	4	4	5	6	5	6	59
要介護度4	28	27	27	27	27	27	28	26	24	24	25	26	316
要介護度5	18	18	18	18	18	19	18	20	21	22	21	18	229
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	51	50	50	50	50	50	50	50	50	52	51	50	604
平均介護度	4.25	4.26	4.26	4.26	4.26	4.30	4.28	4.32	4.32	4.31	4.31	4.24	4.28



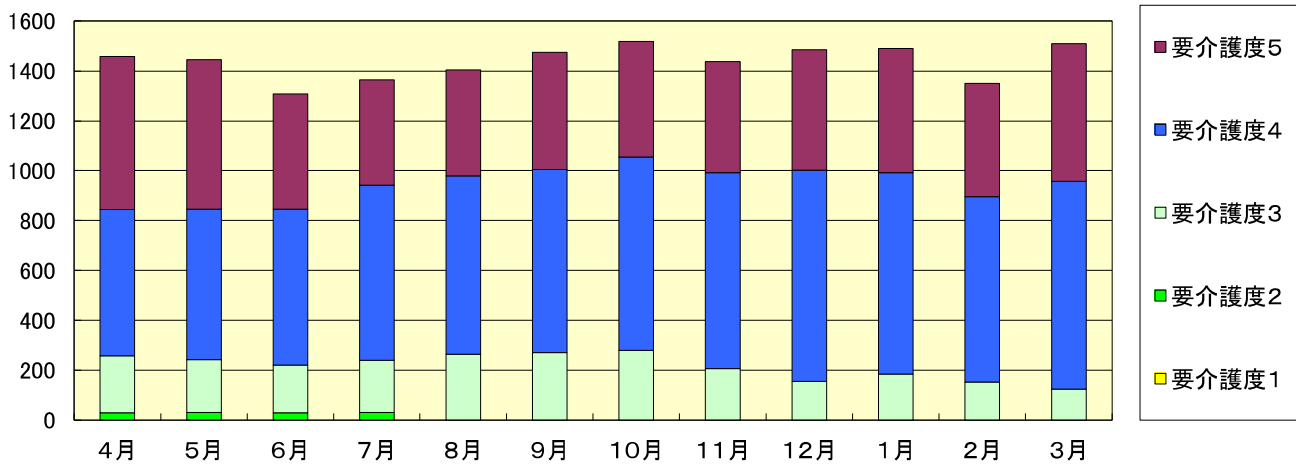
令和3年・4年度 延人員介護度別分布表 / 長期入所生活介護

単位：日

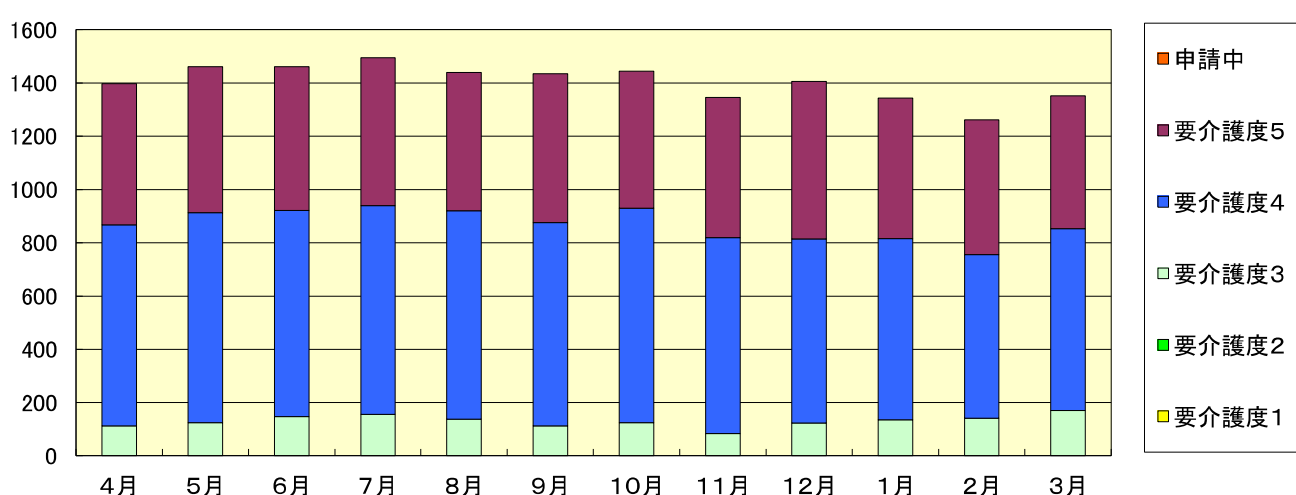
R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	30	31	30	31	0	0	0	0	0	0	0	0	122
要介護度3	228	211	190	209	264	270	279	207	155	185	152	124	2,474
要介護度4	586	604	625	701	715	734	775	785	847	806	744	833	8,755
要介護度5	615	600	464	424	426	471	465	446	483	500	455	553	5,902
合計	1,459	1,446	1,309	1,365	1,405	1,475	1,519	1,438	1,485	1,491	1,351	1,510	17,253
稼働率	97.3%	93.3%	87.3%	88.1%	90.6%	98.3%	98.0%	95.9%	95.8%	96.2%	96.5%	97.4%	94.5%

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度3	112	124	146	155	137	112	124	83	122	134	140	170	1,559
要介護度4	756	789	775	785	783	764	806	737	693	682	616	683	8,869
要介護度5	529	548	540	555	519	559	514	526	591	527	505	499	6,412
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,397	1,461	1,461	1,495	1,439	1,435	1,444	1,346	1,406	1,343	1,261	1,352	16,840
平均介護度	4.30	4.29	4.27	4.27	4.27	4.31	4.27	4.33	4.33	4.29	4.29	4.24	4.29
1日平均	46.6人	47.1人	48.7人	48.2人	46.4人	47.8人	46.6人	44.9人	45.4人	43.3人	45.0人	43.6人	46.1人
稼働率	93.1%	94.3%	97.4%	96.5%	92.8%	95.7%	93.2%	89.7%	90.7%	86.6%	90.1%	87.2%	92.3%

令和3年度介護度別分布表



令和4年度介護度別分布表



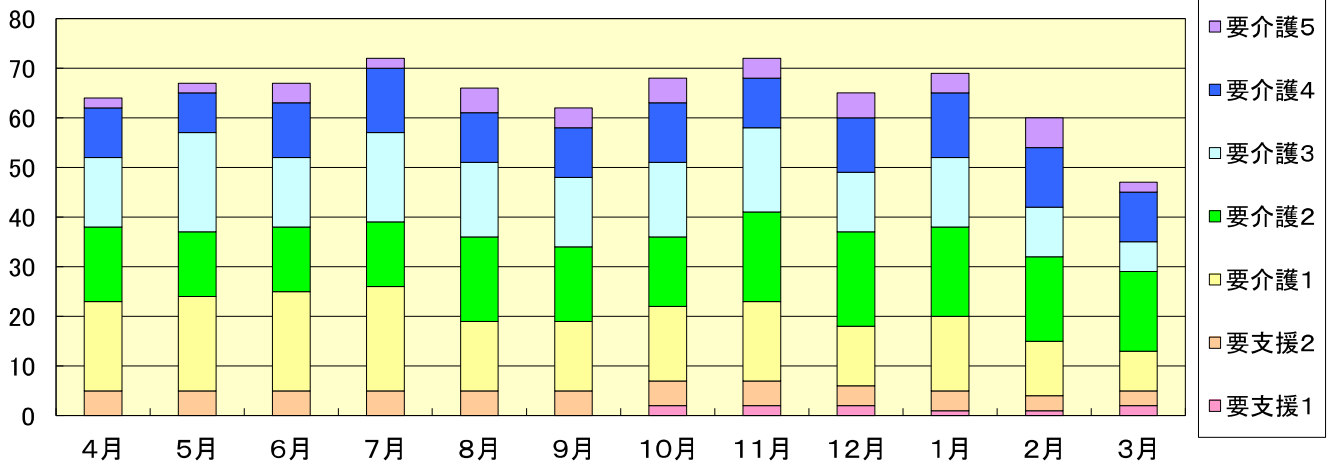
令和3年・4年度 実人員介護度別分布表 / 短期入所生活介護

春 園 苑

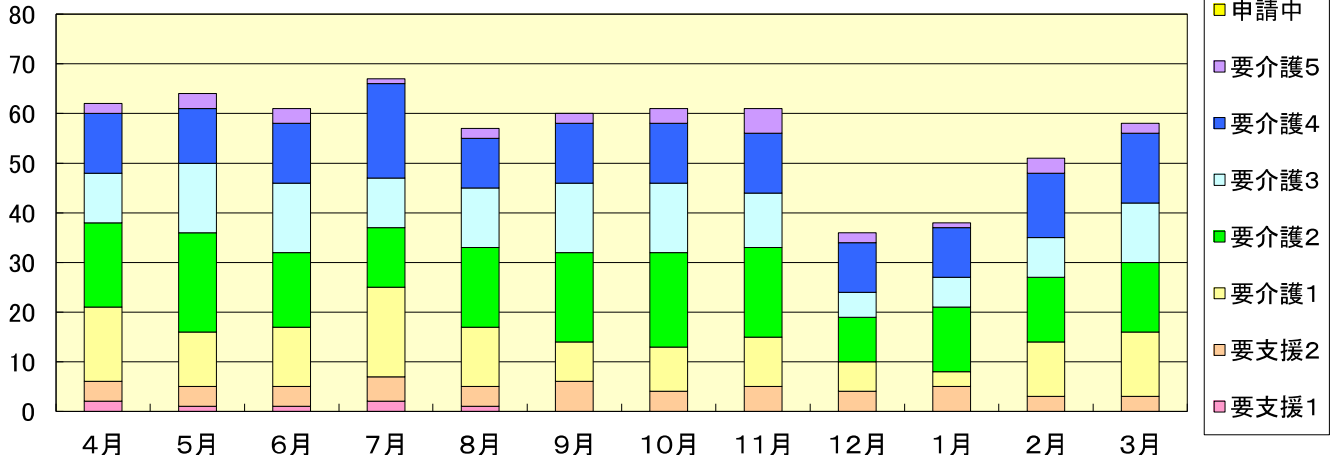
R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	1	2	10
要支援2	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	3	3	54
要介護1	18	19	20	21	14	14	15	16	12	15	11	8	183
要介護2	15	13	13	13	17	15	14	18	19	18	17	16	188
要介護3	14	20	14	18	15	14	15	17	12	14	10	6	169
要介護4	10	8	11	13	10	10	12	10	11	13	12	10	130
要介護5	2	2	4	2	5	4	5	4	5	4	6	2	45
合 計	64	67	67	72	66	62	68	72	65	69	60	47	779
平均介護度	2.22	2.22	2.30	2.29	2.42	2.39	2.41	2.30	2.42	2.42	2.58	2.34	2.36

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	2	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	7
要支援2	4	4	4	5	4	6	4	5	4	5	3	3	51
要介護1	15	11	12	18	12	8	9	10	6	3	11	13	128
要介護2	17	20	15	12	16	18	19	18	9	13	13	14	184
要介護3	10	14	14	10	12	14	14	11	5	6	8	12	130
要介護4	12	11	12	19	10	12	12	12	10	10	13	14	147
要介護5	2	3	3	1	2	2	3	5	2	1	3	2	29
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	62	64	61	67	57	60	61	61	36	38	51	58	676
平均介護度	2.25	2.40	2.44	2.32	2.31	2.44	2.52	2.52	2.51	2.47	2.53	2.48	2.43
前年度対比	97%	96%	91%	93%	86%	97%	90%	85%	55%	55%	85%	123%	87%

令和3年度介護度別分布表



令和4年度介護度別分布表



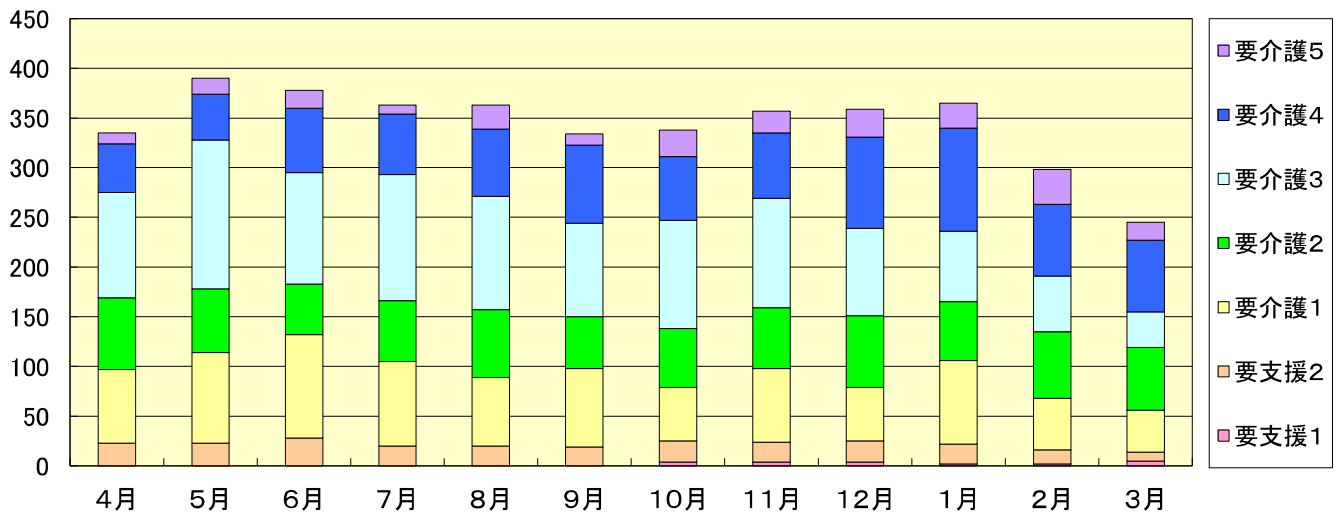
令和元3・4年度 延人員介護度別分布表 / 短期入所生活介護

春 園 苑

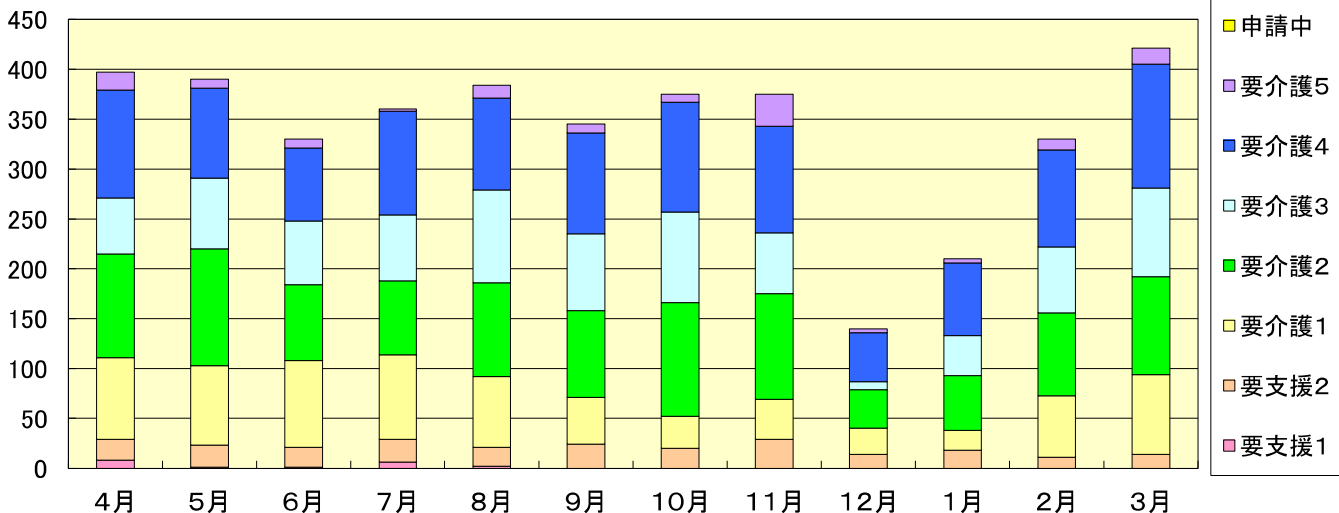
R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	4	4	4	2	2	5	21
要支援2	23	23	28	20	20	19	21	20	21	20	14	9	238
要介護1	74	91	104	85	69	79	54	74	54	84	52	42	862
要介護2	72	64	51	61	68	52	59	61	72	59	67	63	749
要介護3	106	150	112	127	114	94	109	110	88	71	56	36	1173
要介護4	49	46	65	61	68	79	64	66	92	104	72	72	838
要介護5	11	16	18	9	24	11	27	22	28	25	35	18	244
合 計	335	390	378	363	363	334	338	357	359	365	298	245	4125
平均介護度	2.38	2.41	2.39	2.44	2.61	2.52	2.66	2.55	2.73	2.64	2.76	2.69	2.56
稼働率	112%	126%	126%	117%	117%	111%	109%	119%	116%	118%	106%	79%	113%

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	8	1	1	6	2	0	0	0	0	0	0	0	18
要支援2	21	22	20	23	19	24	20	29	14	18	11	14	235
要介護1	82	80	87	85	71	47	32	40	26	20	62	80	712
要介護2	104	117	76	74	94	87	114	106	39	55	83	98	1047
要介護3	56	71	64	66	93	77	91	61	8	40	66	89	782
要介護4	108	90	73	104	92	101	110	107	49	73	97	124	1128
要介護5	18	9	9	2	13	9	8	32	4	4	11	16	135
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	397	390	330	360	384	345	375	375	140	210	330	421	4,057
平均介護度	2.50	2.41	2.35	2.41	2.55	2.64	2.72	2.76	2.49	2.71	2.65	2.67	2.57
前年度対比	119%	100%	87%	99%	106%	103%	111%	105%	39%	58%	111%	171.8%	98.4%
1日平均	13.2人	12.6人	11.0人	11.6人	12.4人	11.5人	12.1人	12.5人	4.5人	6.8人	11.8人	13.6人	11.1人
稼働率	132.3%	125.8%	110.0%	116.1%	123.9%	115.0%	121.0%	125.0%	45.2%	67.7%	117.9%	135.8%	111.2%

令和3年度介護度別分布表



令和4年度介護度別分布表



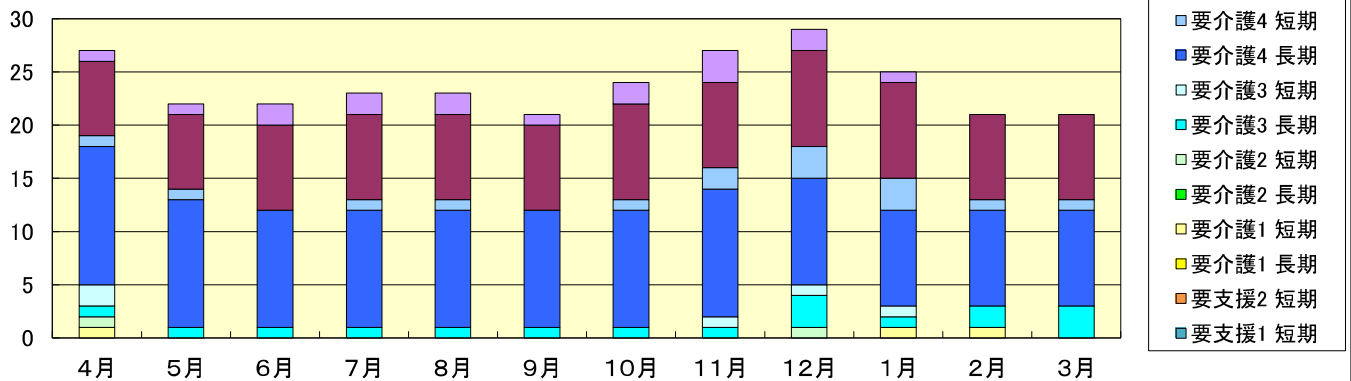
令和3・4年度 実人員介護度別分布表 / ユニット施設

単位:日

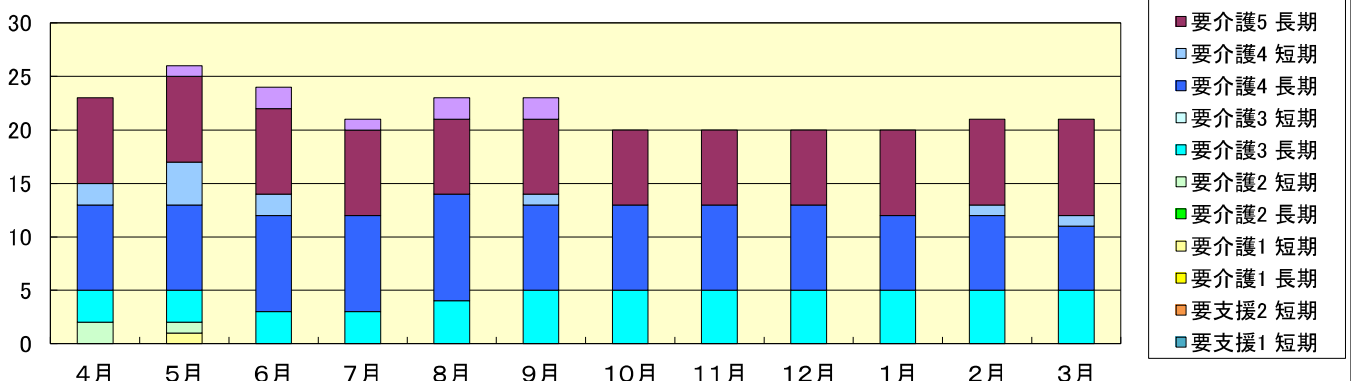
R3年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
要介護2	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
要介護3	長期	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	2	3	17
	短期	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	5
要介護4	長期	13	12	11	11	11	11	11	12	10	9	9	9	129
	短期	1	1	0	1	1	0	1	2	3	3	1	1	15
要介護5	長期	7	7	8	8	8	8	9	8	9	9	8	8	97
	短期	1	1	2	2	2	1	2	3	2	1	0	0	17
小計	長期	21	20	20	20	20	20	21	21	22	19	19	20	243
	短期	6	2	2	3	3	1	3	6	7	6	2	1	42
合計		27	22	22	23	23	21	24	27	29	25	21	21	285

R4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要介護2	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
要介護3	長期	3	3	3	3	4	5	5	5	5	5	5	5	51
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	長期	8	8	9	9	10	8	8	8	8	7	7	6	96
	短期	2	4	2	0	0	1	0	0	0	0	1	1	11
要介護5	長期	8	8	8	8	7	7	7	7	7	8	8	9	92
	短期	0	1	2	1	2	2	0	0	0	0	0	0	8
申請中		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	長期	19	19	20	20	21	20	20	20	20	20	20	20	239
	短期	4	7	4	1	2	3	0	0	0	0	1	1	23
合計		23	26	24	21	23	23	20	20	20	20	21	21	262
長期平均介護度		4.26	4.26	4.25	4.25	4.14	4.10	4.10	4.10	4.10	4.15	4.15	4.20	4.17

令和3年度介護度別分布表



令和4年度介護度別分布表

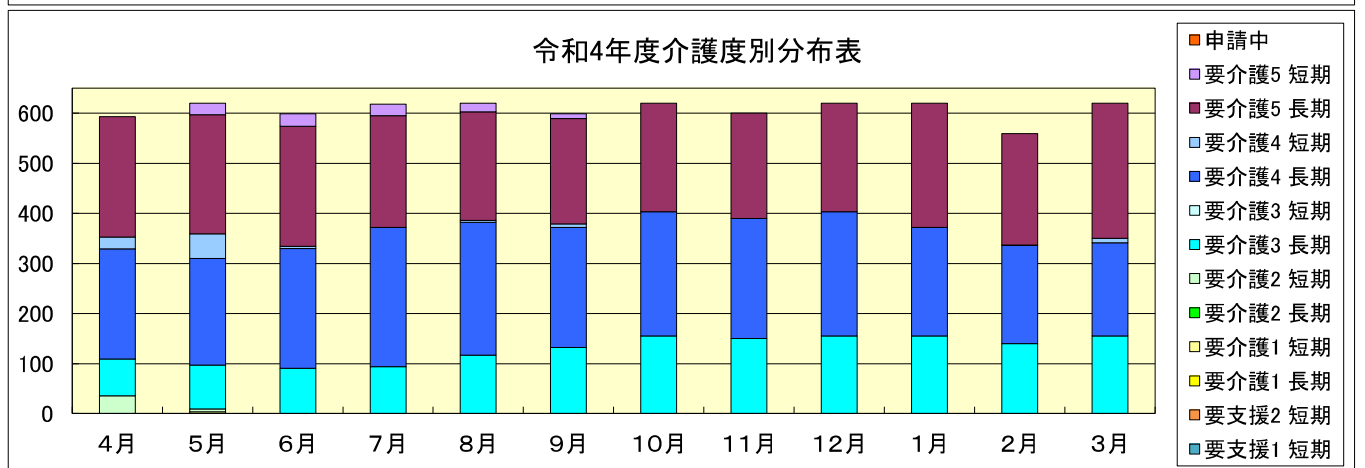
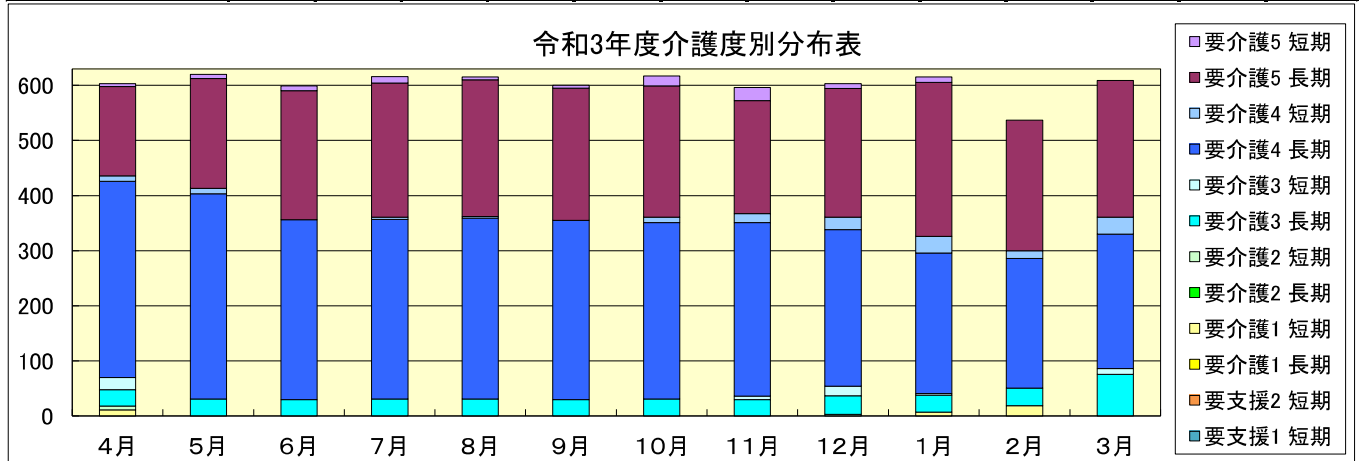


令和3-4年度 延人員介護度別分布表 / ユニット施設

単位：日

R3年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	11	0	0	0	0	0	0	0	0	7	19	0	37
要介護2	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	7	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	10
要介護3	長期	30	31	30	31	31	30	31	30	34	31	32	76	417
	短期	22	0	0	0	0	0	0	6	17	3	0	10	58
要介護4	長期	356	372	326	326	328	325	320	315	284	255	235	244	3,686
	短期	10	10	0	4	3	0	10	16	23	30	14	31	151
要介護5	長期	162	199	234	243	248	240	238	205	233	279	237	248	2,766
	短期	5	8	9	12	5	5	18	24	9	10	0	0	105
小計	長期	548	602	590	600	607	595	589	550	551	565	504	568	6,869
	短期	55	18	9	16	8	5	28	46	52	50	33	41	361
合計		603	620	599	616	615	600	617	596	603	615	537	609	7,230
稼働率		100.5%	100.0%	99.8%	99.4%	99.2%	100.0%	99.5%	99.3%	97.3%	99.2%	95.9%	98.2%	99.0%

R4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
要介護2	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	35	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41
要介護3	長期	74	88	90	93	117	132	155	150	155	155	140	155	1,504
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	長期	220	213	240	279	265	240	248	240	248	217	196	186	2,792
	短期	24	49	4	0	4	7	0	0	0	0	1	9	98
要介護5	長期	240	238	240	223	217	210	217	210	217	248	222	270	2,752
	短期	0	23	25	23	17	10	0	0	0	0	0	0	98
申請中		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	長期	534	539	570	595	599	582	620	600	620	620	558	611	7,048
	短期	59	81	29	23	21	17	0	0	0	0	1	9	240
合計		593	620	599	618	620	599	620	600	620	620	559	620	7,288
1日平均		19.8人	20.0人	20.0人	19.9人	20.0人	20.0人	20.0人	20.0人	20.0人	20.0人	20.0人	20.0人	20.0人
稼働率		98.8%	100.0%	99.8%	99.7%	100.0%	99.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%	100.0%	99.8%



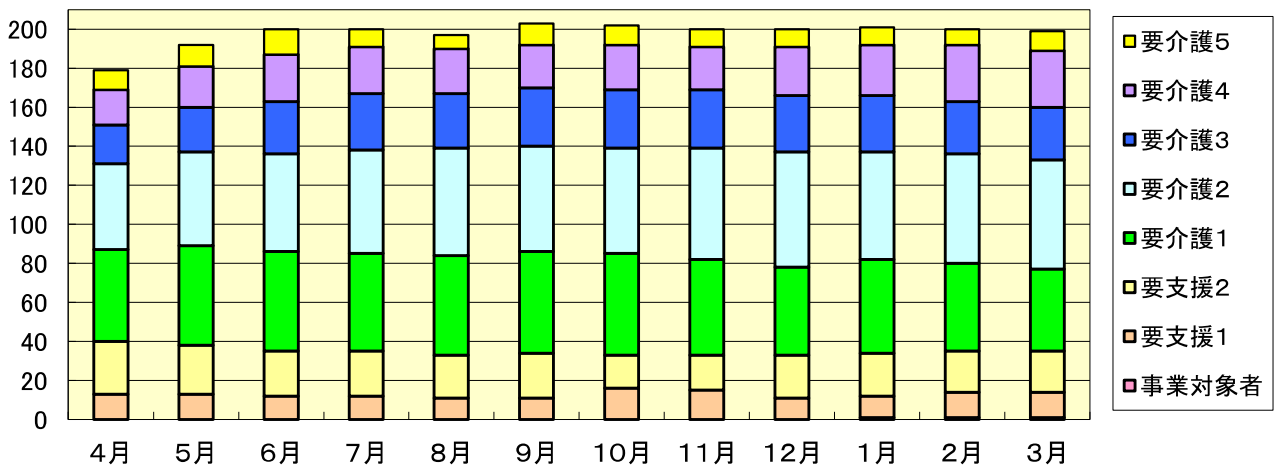
令和3年・4年度実人員介護度別分布表

春園苑居宅介護支援事業所

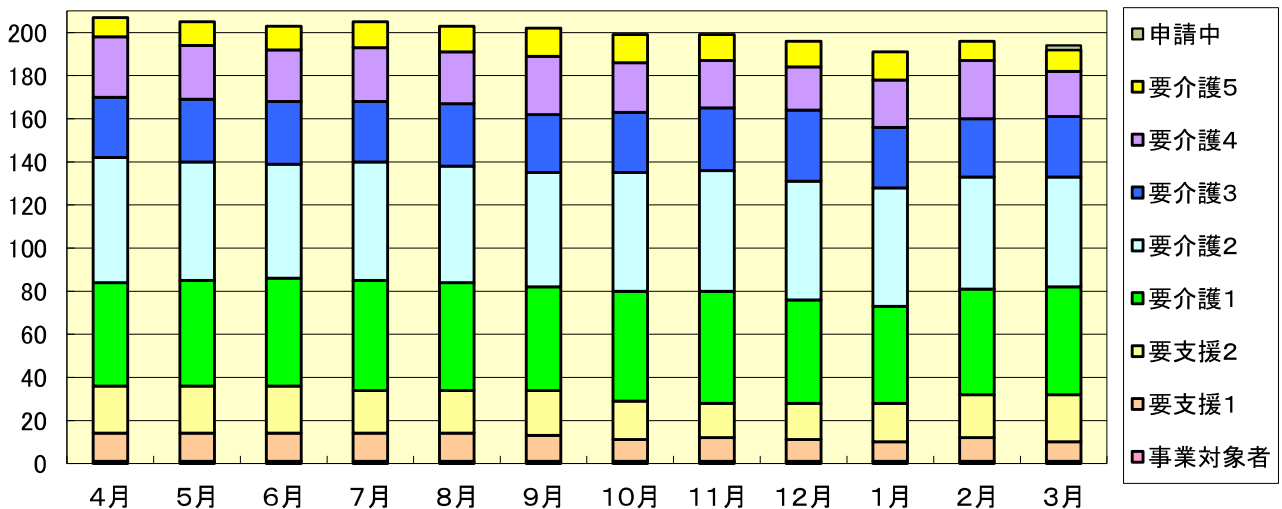
R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
要支援1	13	13	12	12	11	11	16	15	11	11	13	13	151
要支援2	27	25	23	23	22	23	17	18	22	22	21	21	264
要介護1	47	51	51	50	51	52	52	49	45	48	45	42	583
要介護2	44	48	50	53	55	54	54	57	59	55	56	56	641
要介護3	20	23	27	29	28	30	30	30	29	29	27	27	329
要介護4	18	21	24	24	23	22	23	22	25	26	29	29	286
要介護5	10	11	13	9	7	11	10	9	9	9	8	10	116
合計	179	192	200	200	197	203	202	200	200	201	200	199	2,373
平均介護度	1.85	1.92	2.03	1.99	1.95	2.00	2.00	1.99	2.04	2.02	2.04	2.08	1.99

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要支援1	13	13	13	13	13	12	10	11	10	9	11	9	137
要支援2	22	22	22	20	20	21	18	16	17	18	20	22	238
要介護1	48	49	50	51	50	48	51	52	48	45	49	50	591
要介護2	58	55	53	55	54	53	55	56	55	55	52	51	652
要介護3	28	29	29	28	29	27	28	29	33	28	27	28	343
要介護4	28	25	24	25	24	27	23	22	20	22	27	21	288
要介護5	9	11	11	12	12	13	13	12	12	13	9	10	137
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
合計	207	205	203	205	203	202	199	199	196	191	196	194	2,400
平均介護度	2.02	2.02	2.01	2.04	2.04	2.08	2.07	2.06	2.08	2.11	2.04	1.99	2.05
予防稼働率	150%	150%	150%	142%	142%	142%	121%	117%	117%	117%	133%	133%	134%
介護稼働率	163%	161%	159%	163%	161%	160%	162%	163%	160%	155%	156%	152%	160%
前年度対比	116%	107%	102%	103%	103%	100%	99%	100%	98%	95%	98%	97%	101%

令和3年度介護度別分布表



令和4年度介護度別分布表



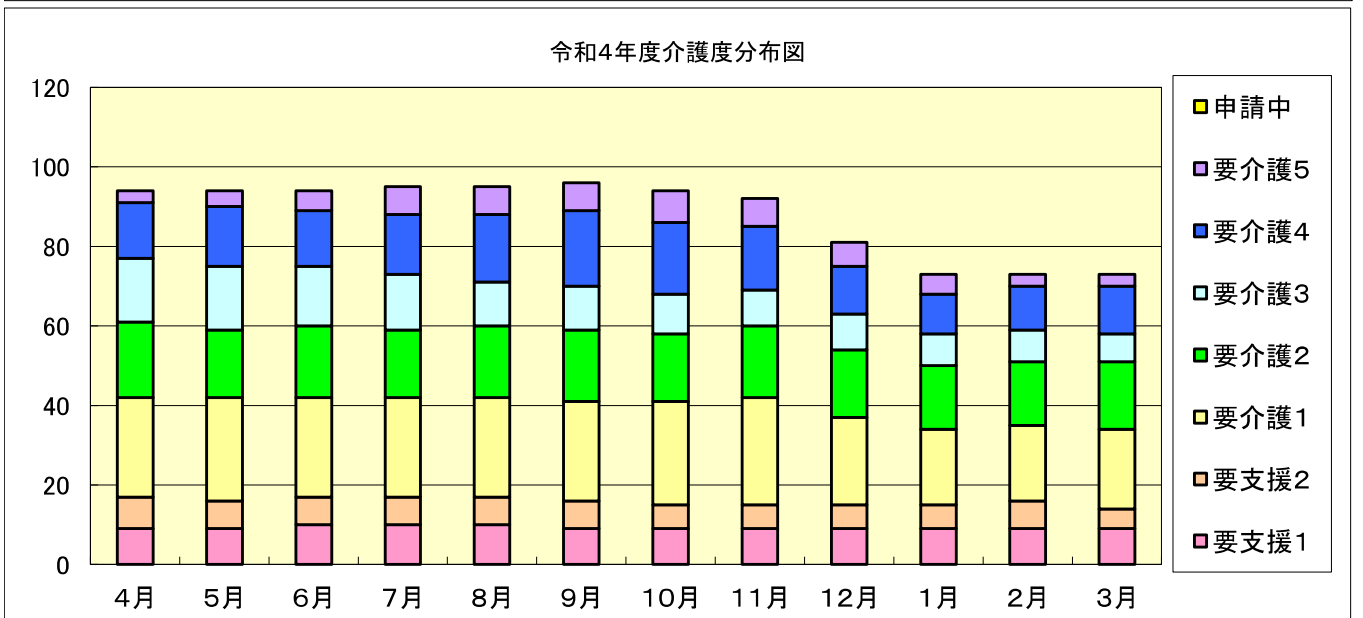
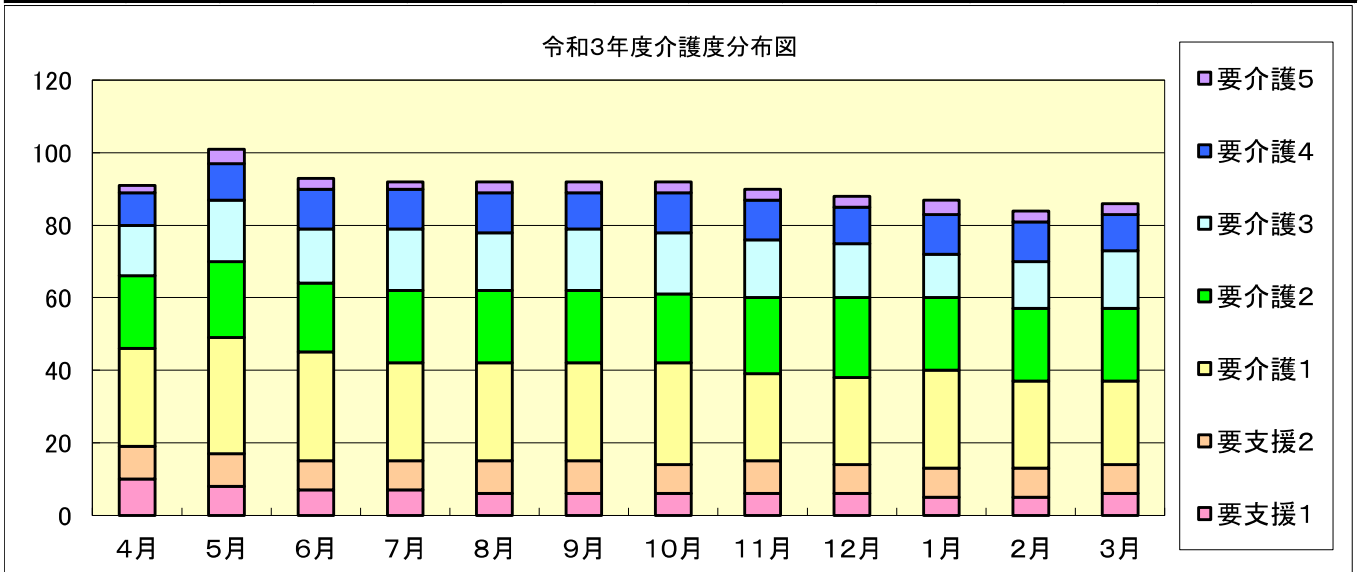
令和3年・4年度実人員介護度別分布表

春圃苑小泉デイサービスセンター

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	10	8	7	7	6	6	6	6	6	5	5	6	78
要支援2	9	9	8	8	9	9	8	9	8	8	8	8	101
要介護1	27	32	30	27	27	27	28	24	24	27	24	23	320
要介護2	20	21	19	20	20	20	19	21	22	20	20	20	242
要介護3	14	17	15	17	16	17	17	16	15	12	13	16	185
要介護4	9	10	11	11	11	10	11	11	10	11	11	10	126
要介護5	2	4	3	2	3	3	3	3	3	4	3	3	36
合計	91	101	93	92	92	92	92	90	88	87	84	86	1,088

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	9	9	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	111
要支援2	8	7	7	7	7	7	6	6	6	6	7	5	79
要介護1	25	26	25	25	25	25	26	27	22	19	19	20	284
要介護2	19	17	18	17	18	18	17	18	17	16	16	17	208
要介護3	16	16	15	14	11	11	10	9	9	8	8	7	134
要介護4	14	15	14	15	17	19	18	16	12	10	11	12	173
要介護5	3	4	5	7	7	7	8	7	6	5	3	3	65
申請中													0
合計	94	94	94	95	95	96	94	92	81	73	73	73	1,054

前年度対比	103%	93%	101%	103%	103%	104%	102%	102%	92%	84%	87%	85%	97%
平均介護度	2.00	2.06	2.06	2.13	2.14	2.20	2.21	2.12	2.06	1.99	1.92	1.96	2.08



令和3年・4年度延人員介護度別分布表

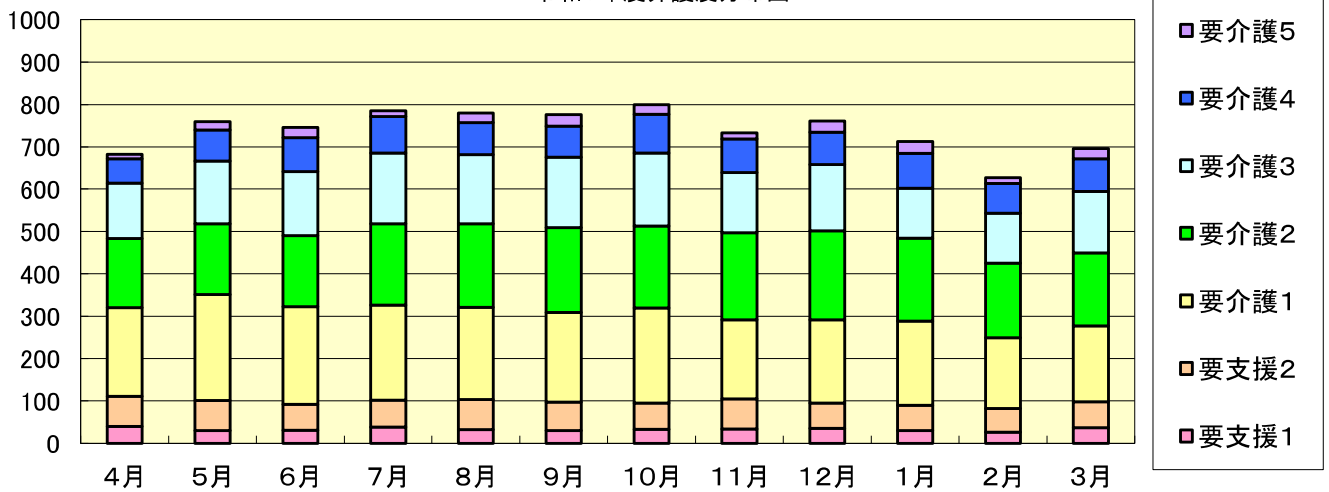
春園苑小泉デイサービスセンター

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	40	30	31	38	32	30	33	34	35	30	26	37	396
要支援2	71	71	61	64	71	67	62	71	60	60	56	61	775
要介護1	209	250	230	224	218	212	224	186	196	198	167	179	2,493
要介護2	163	167	168	192	197	200	194	206	210	196	176	172	2,241
要介護3	131	148	151	167	163	166	172	142	157	118	118	145	1,778
要介護4	57	74	81	87	76	74	92	80	77	82	70	77	927
要介護5	11	20	24	13	23	27	23	14	26	29	14	25	249
合計	682	760	746	785	780	776	800	733	761	713	627	696	8,859

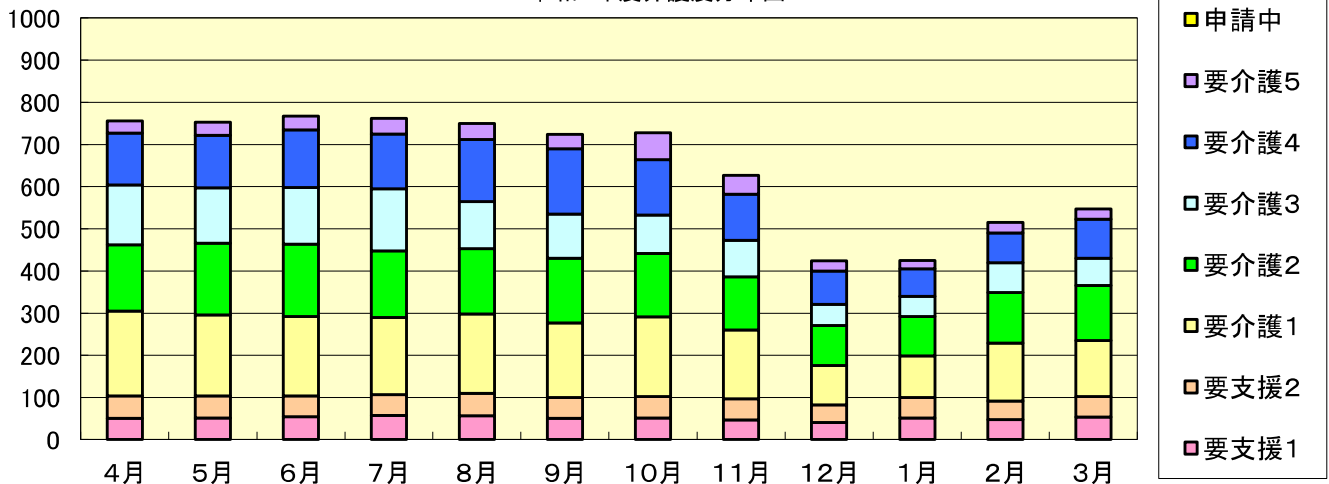
R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	50	51	54	57	56	50	51	46	40	51	47	53	606
要支援2	54	53	50	50	54	50	51	51	43	49	45	49	599
要介護1	201	192	188	183	188	177	189	163	93	99	137	133	1,943
要介護2	157	170	172	158	155	153	151	126	95	93	120	131	1,681
要介護3	142	131	134	147	112	105	91	87	50	48	71	64	1,182
要介護4	123	125	137	130	147	155	131	109	79	65	70	93	1,364
要介護5	29	31	32	37	38	34	64	45	24	20	25	24	403
申請中													0
合計	756	753	767	762	750	724	728	627	424	425	515	547	7,778

前年度対比	111%	99%	103%	97%	96%	93%	91%	86%	56%	60%	82%	79%	88%
稼働率	72.0%	71.7%	73.0%	70.2%	69.1%	69.0%	67.1%	60%	39%	39%	53%	50%	61%
1日平均	25.2人	24.3人	25.6人	24.6人	24.2人	24.1人	23.5人	20.9人	13.7人	13.7人	18.4人	17.6人	21.3人
平均介護度	2.14	2.15	2.19	2.21	2.20	2.25	2.26	2.19	2.12	1.94	2.00	2.04	2.16

令和3年度介護度分布図



令和4年度介護度分布図



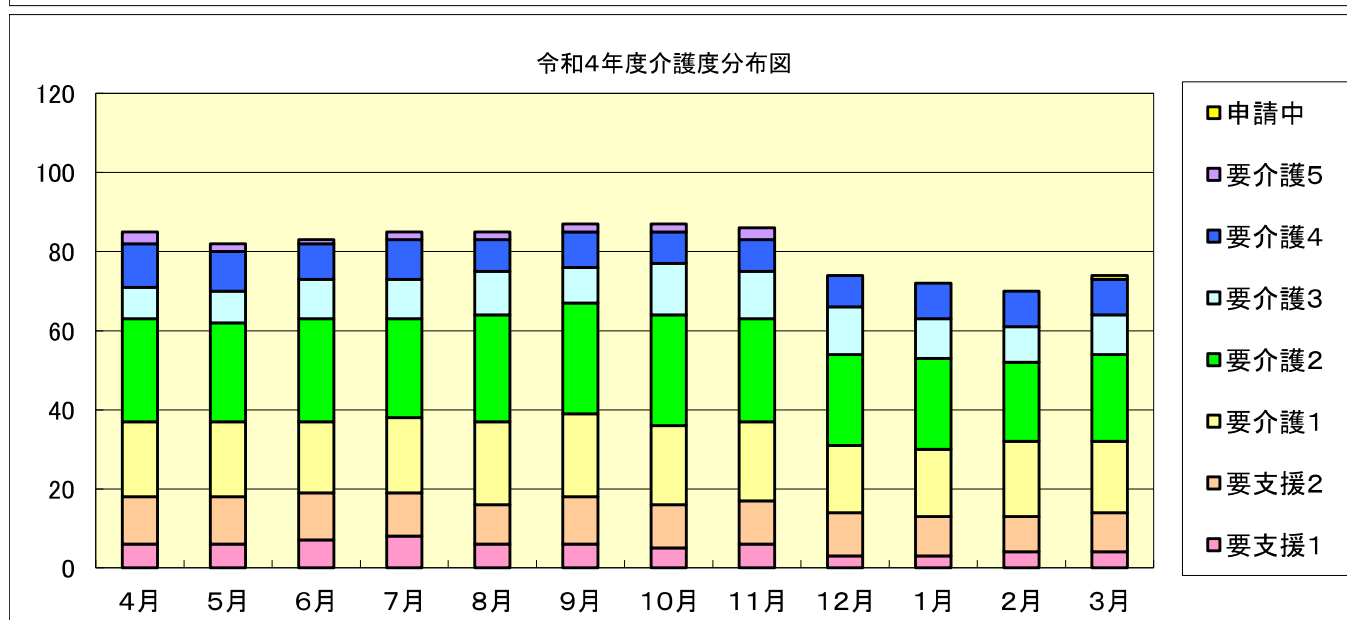
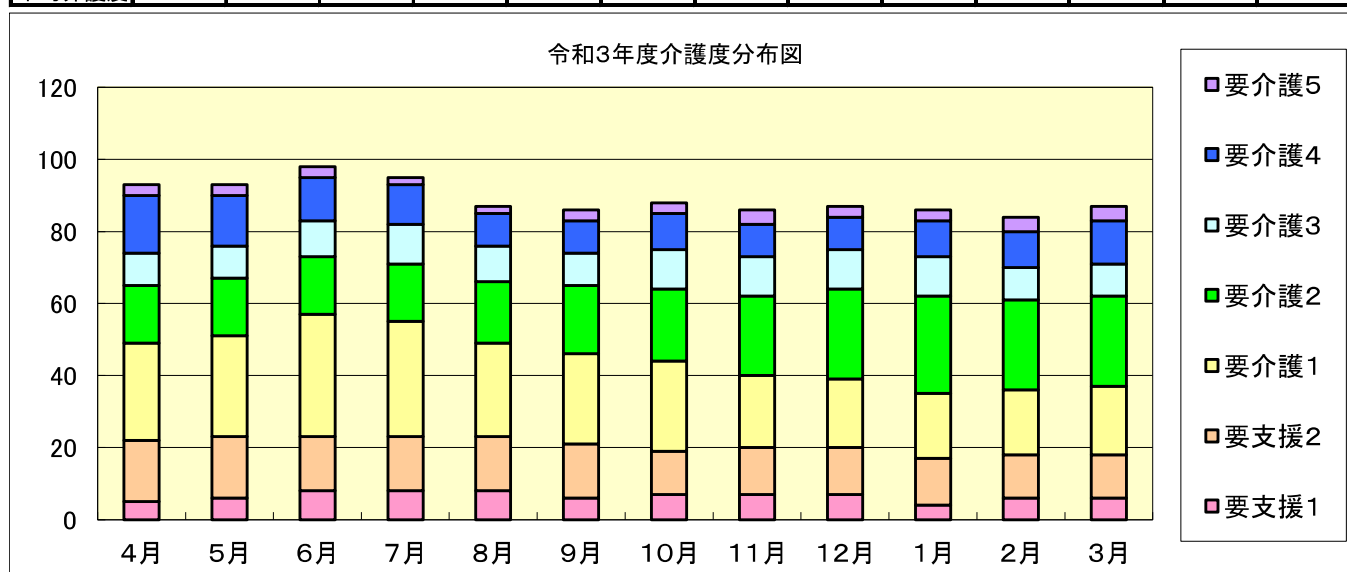
令和3年・令和4年度実人員介護度別分布表

春園苑津谷デイサービスセンター

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	5	6	8	8	8	6	7	7	7	4	6	6	78
要支援2	17	17	15	15	15	15	12	13	13	13	12	12	169
要介護1	27	28	34	32	26	25	25	20	19	18	18	19	291
要介護2	16	16	16	16	17	19	20	22	25	27	25	25	244
要介護3	9	9	10	11	10	9	11	11	11	11	9	9	120
要介護4	16	14	12	11	9	9	10	9	9	10	10	12	131
要介護5	3	3	3	2	2	3	3	4	3	3	4	4	37
合計	93	93	98	95	87	86	88	86	87	86	84	87	1,070

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	6	6	7	8	6	6	5	6	3	3	4	4	64
要支援2	12	12	12	11	10	12	11	11	11	10	9	10	131
要介護1	19	19	18	19	21	21	20	20	17	17	19	18	228
要介護2	26	25	26	25	27	28	28	26	23	23	20	22	299
要介護3	8	8	10	10	11	9	13	12	12	10	9	10	122
要介護4	11	10	9	10	8	9	8	8	8	9	9	9	108
要介護5	3	2	1	2	2	2	2	3	0	0	0	0	17
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	85	82	83	85	85	87	87	86	74	72	70	74	970

前年度対比	91%	88%	85%	89%	98%	101%	99%	100%	85%	84%	83%	85%	91%
平均介護度	1.89	1.83	1.78	1.84	1.84	1.80	1.87	1.88	1.84	1.86	1.81	1.80	1.84



令和3年・令和4年度延人員介護度別分布表

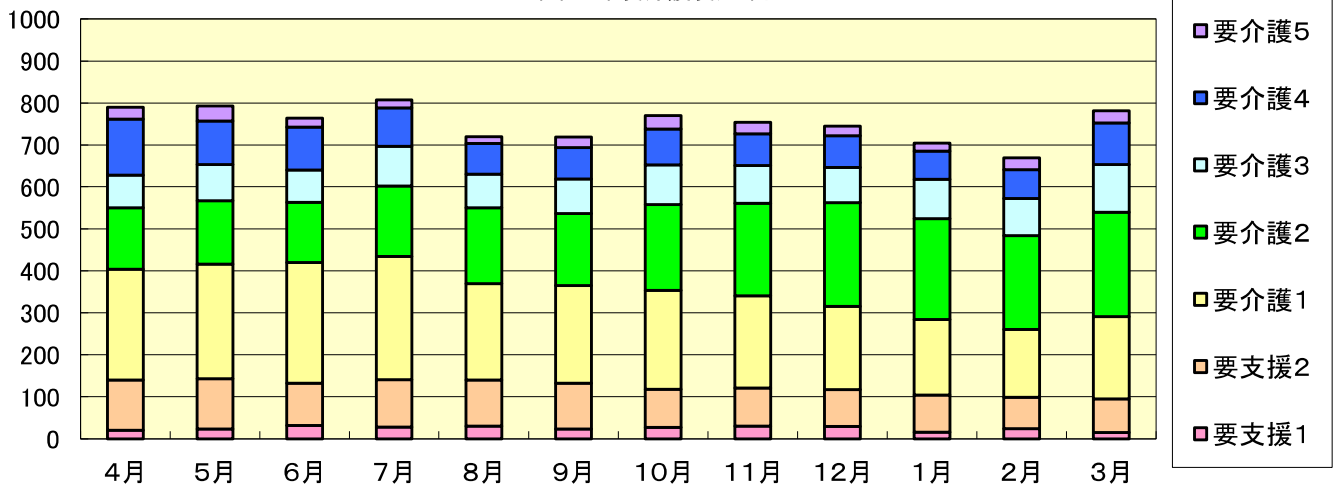
春園苑津谷デイサービスセンター

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	20	23	32	28	30	23	27	30	29	16	24	15	297
要支援2	120	120	100	113	110	109	91	91	88	88	75	80	1,185
要介護1	264	273	288	293	229	233	235	219	198	180	161	196	2,769
要介護2	146	151	143	168	181	171	205	221	247	240	224	248	2,345
要介護3	78	86	77	95	80	83	94	90	84	94	88	114	1,063
要介護4	134	104	103	92	74	75	86	76	76	67	69	100	1,056
要介護5	28	36	21	19	16	25	32	27	23	20	28	29	304
合計	790	793	764	808	720	719	770	754	745	705	669	782	9,019

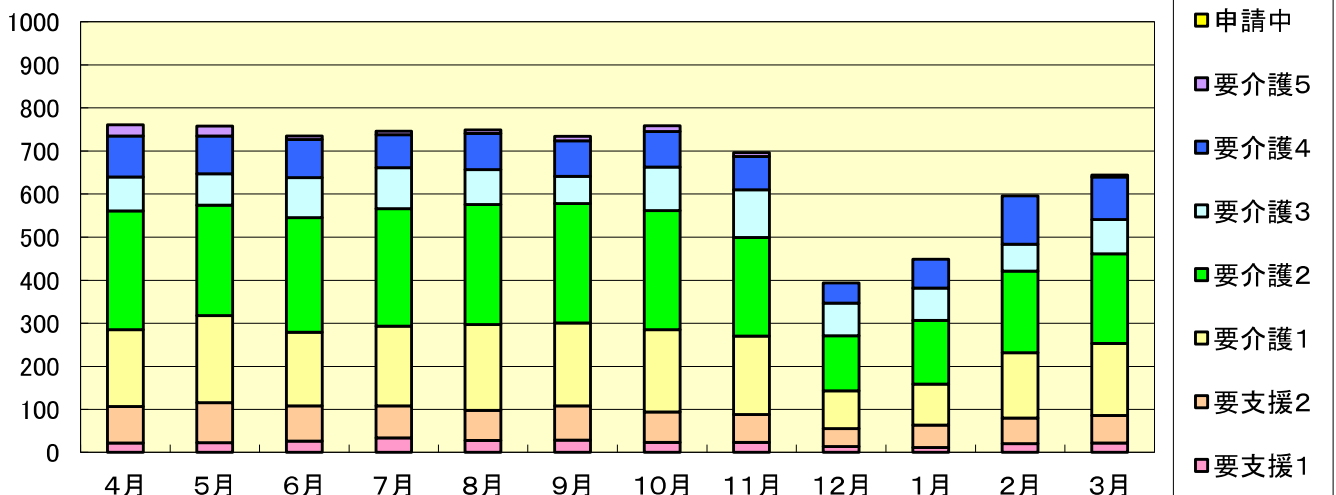
R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	21	22	26	33	27	28	23	23	13	11	20	21	268
要支援2	86	94	82	75	71	80	71	65	42	52	59	65	842
要介護1	178	202	171	185	199	193	191	182	88	96	153	167	2,005
要介護2	276	256	266	273	279	277	277	229	128	148	189	208	2,806
要介護3	79	73	93	95	81	63	101	111	76	75	63	80	990
要介護4	95	88	89	77	84	83	82	77	47	67	112	99	1,000
要介護5	26	23	8	8	8	10	14	9	0	0	0	0	106
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
合計	761	758	735	746	749	734	759	696	394	449	596	644	8,021

前年度対比	96%	96%	96%	92%	104%	102%	99%	92%	53%	64%	89%	82%	88.8%
稼働率	72.5%	69.9%	70.0%	68.8%	69.0%	69.9%	70.0%	66.3%	36.3%	41.4%	61%	59%	62.8%
1日平均	25.4人	24.5人	24.5人	24.1人	24.2人	24.5人	24.5人	23.2人	12.7人	14.5人	21.3人	20.8人	22.0人
平均介護度	1.99	1.90	1.93	1.88	1.89	1.85	1.95	1.95	1.98	2.02	2.01	1.94	1.94

令和3年度介護度分布図



令和4年度介護度分布図



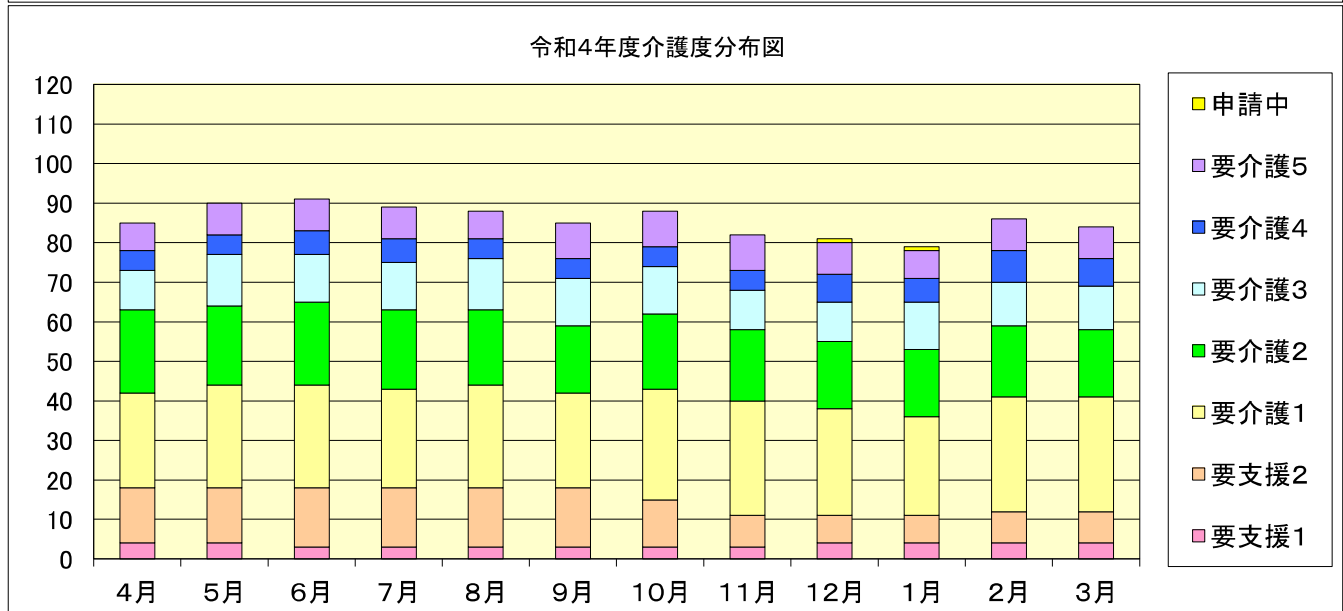
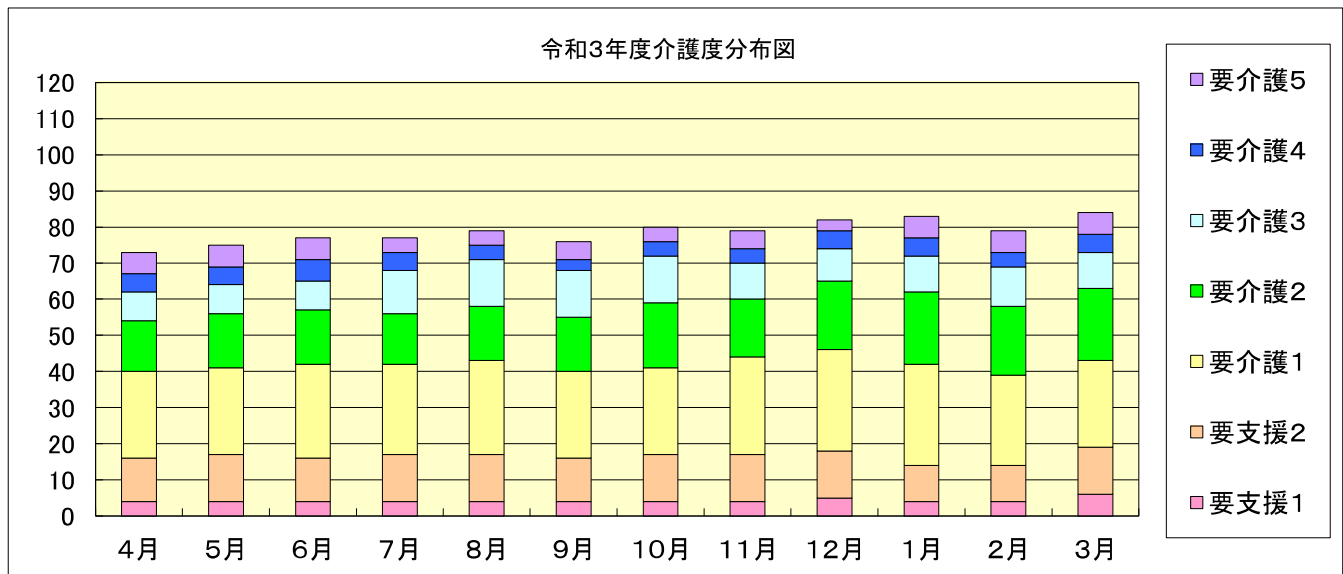
令和3年・4年度実人員介護度別分布表

春園苑大谷デイサービスセンター

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	6	51
要支援2	12	13	12	13	13	12	13	13	13	10	10	13	147
要介護1	24	24	26	25	26	24	24	27	28	28	25	24	305
要介護2	14	15	15	14	15	15	18	16	19	20	19	20	200
要介護3	8	8	8	12	13	13	13	10	9	10	11	10	125
要介護4	5	5	6	5	4	3	4	4	5	5	4	5	55
要介護5	6	6	6	4	4	5	4	5	3	6	6	6	61
合計	73	75	77	77	79	76	80	79	82	83	79	84	944

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	4	4	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	42
要支援2	14	14	15	15	15	15	12	8	7	7	8	8	138
要介護1	24	26	26	25	26	24	28	29	27	25	29	29	318
要介護2	21	20	21	20	19	17	19	18	17	17	18	17	224
要介護3	10	13	12	12	13	12	12	10	11	13	11	11	140
要介護4	5	5	6	6	5	5	5	5	7	6	8	7	70
要介護5	7	8	8	8	7	9	9	9	8	7	8	8	96
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	85	90	91	89	88	85	88	82	81	79	86	84	1,028

前年度対比	116%	120%	118%	116%	111%	112%	110%	104%	99%	95%	109%	100%	109%
平均介護度	1.86	1.91	1.92	1.93	1.87	1.95	1.96	2.00	2.05	2.04	2.03	2.01	1.96



令和3年・4年度延人員介護度別分布表

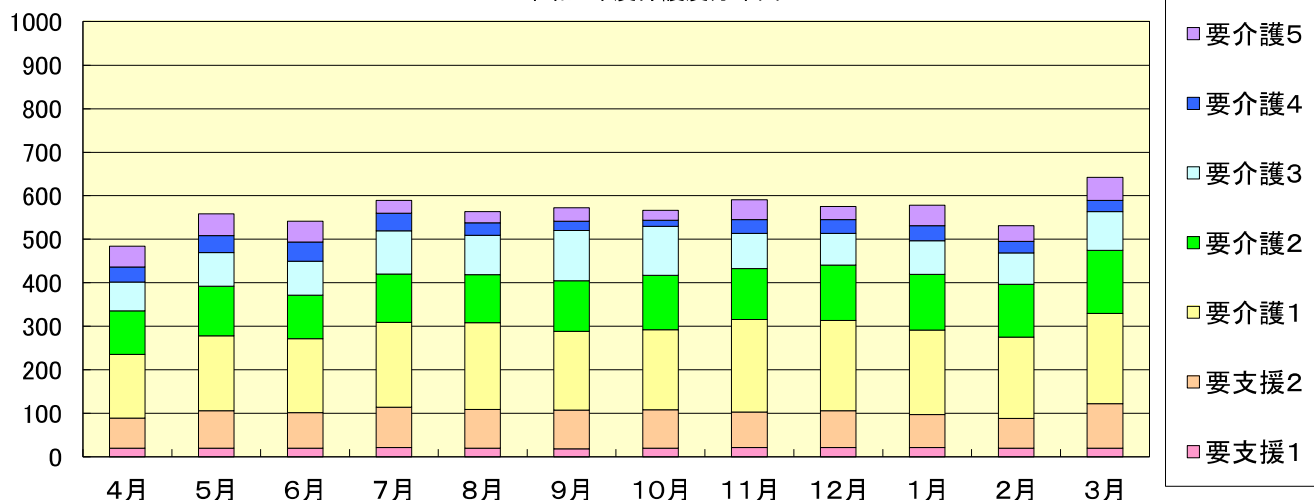
春圃苑大谷デイサービスセンター

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	20	20	20	21	20	18	20	21	21	21	20	20	242
要支援2	69	86	81	93	89	89	88	82	85	76	68	102	1,008
要介護1	146	172	170	195	199	181	184	212	207	194	187	207	2,254
要介護2	100	114	100	111	110	116	125	117	127	128	121	145	1,414
要介護3	66	77	78	99	91	116	112	81	73	77	72	89	1,031
要介護4	35	39	44	40	28	21	14	32	32	35	27	26	373
要介護5	48	50	48	30	26	31	23	45	30	47	36	53	467
合計	484	558	541	589	563	572	566	590	575	578	531	642	6,789

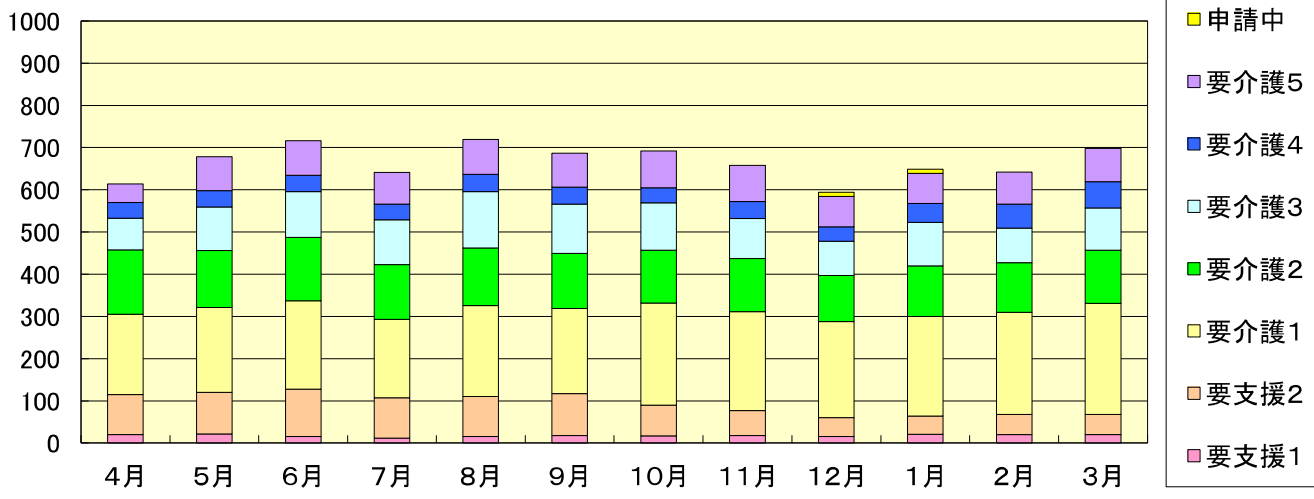
R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	19	21	15	11	15	17	16	17	15	20	19	19	204
要支援2	96	99	113	96	95	100	74	60	45	44	49	49	920
要介護1	190	201	209	186	216	202	242	234	228	236	242	263	2,649
要介護2	153	135	150	130	136	130	125	126	109	120	117	126	1,557
要介護3	75	103	109	106	134	117	112	95	81	103	82	100	1,217
要介護4	37	39	38	37	41	40	36	40	34	45	57	62	506
要介護5	44	80	82	75	82	81	87	86	72	71	76	79	915
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	20
合計	614	678	716	641	719	687	692	658	594	649	642	698	7,988

前年度対比	127%	122%	132%	109%	128%	120%	122%	112%	103%	112%	121%	109%	118.0%
稼働率	58.5%	62.5%	68.2%	59.1%	66.3%	65.4%	63.8%	62.7%	54.7%	59.8%	65.5%	64.3%	62.6%
1日平均	20.5人	21.9人	23.9人	20.7人	23.2人	22.9人	22.3人	21.9人	19.2人	20.9人	22.9人	22.5人	21.9人
平均介護度	1.84	2.04	2.02	2.07	2.09	2.07	2.08	2.11	2.03	2.07	2.11	2.13	2.06

令和3年度介護度分布図



令和4年度介護度分布図



令和3年・4年度実人員介護度別分布表

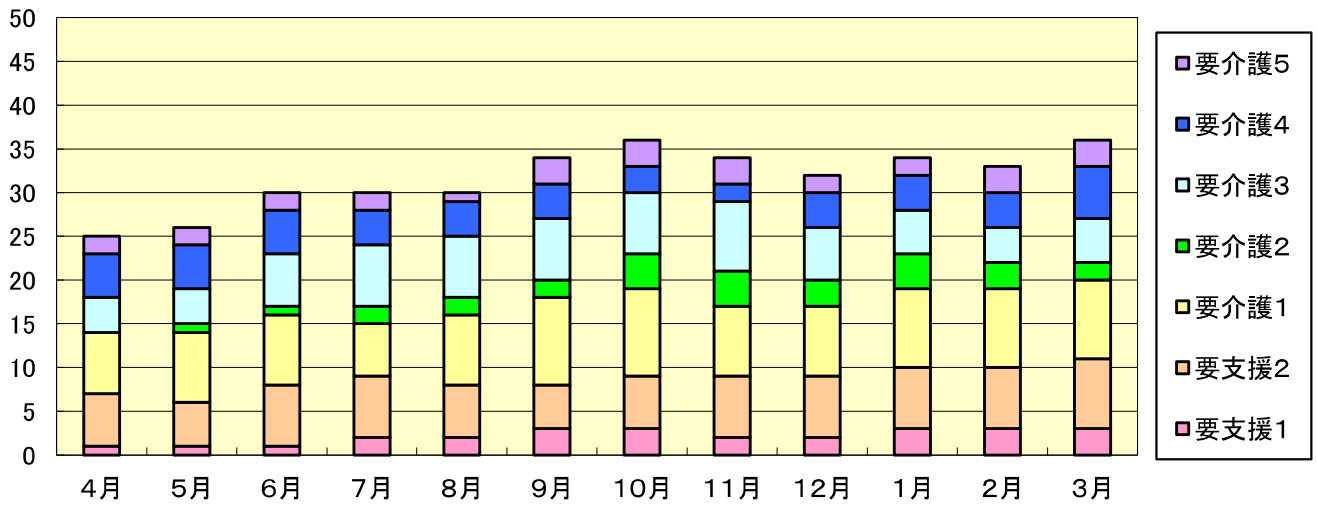
春園苑ヘルパーステーション

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	1	1	1	2	2	3	3	2	2	3	3	3	26
要支援2	6	5	7	7	6	5	6	7	7	7	7	8	78
要介護1	7	8	8	6	8	10	10	8	8	9	9	9	100
要介護2	0	1	1	2	2	2	4	4	3	4	3	2	28
要介護3	4	4	6	7	7	7	7	8	6	5	4	5	70
要介護4	5	5	5	4	4	4	3	2	4	4	4	6	50
要介護5	2	2	2	2	1	3	3	3	2	2	3	3	28
合計	25	26	30	30	30	34	36	34	32	34	33	36	380

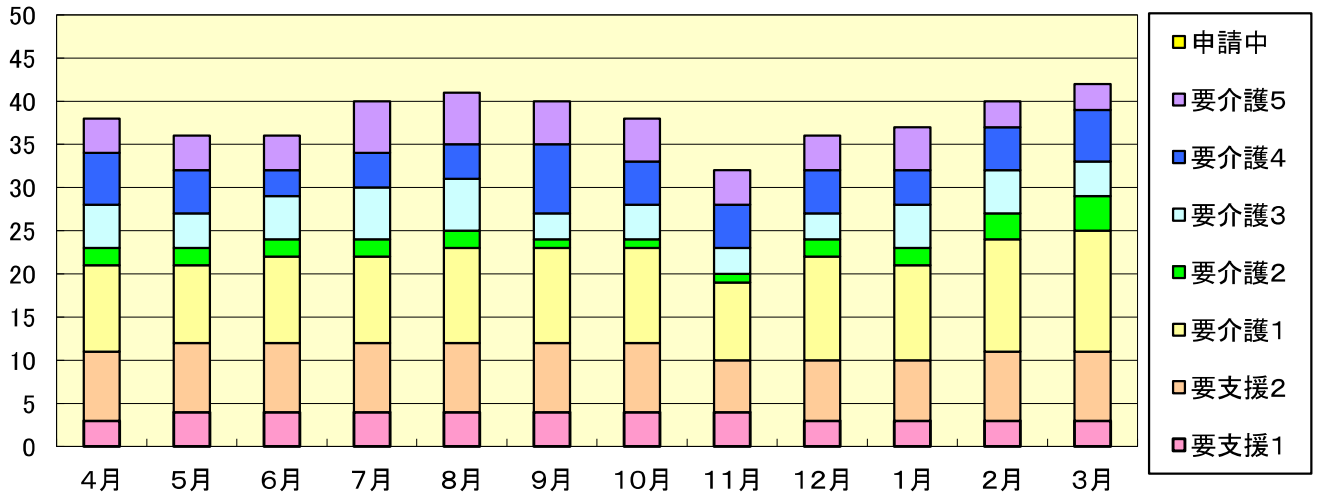
R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	3	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	43
要支援2	8	8	8	8	8	8	8	6	7	7	8	8	92
要介護1	10	9	10	10	11	11	11	9	12	11	13	14	131
要介護2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2	3	4	24
要介護3	5	4	5	6	6	3	4	3	3	5	5	4	53
要介護4	6	5	3	4	4	8	5	5	5	4	5	6	60
要介護5	4	4	4	6	6	5	5	4	4	5	3	3	53
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	38	36	36	40	41	40	38	32	36	37	40	42	456

前年度対比	152%	138%	120%	133%	137%	118%	106%	94%	113%	109%	121%	117%	120%
平均介護度	2.03	1.93	1.82	2.06	2.04	2.09	1.96	1.99	1.91	2.02	1.83	1.84	1.96

令和3年度介護度分布図



令和4年度介護度分布図



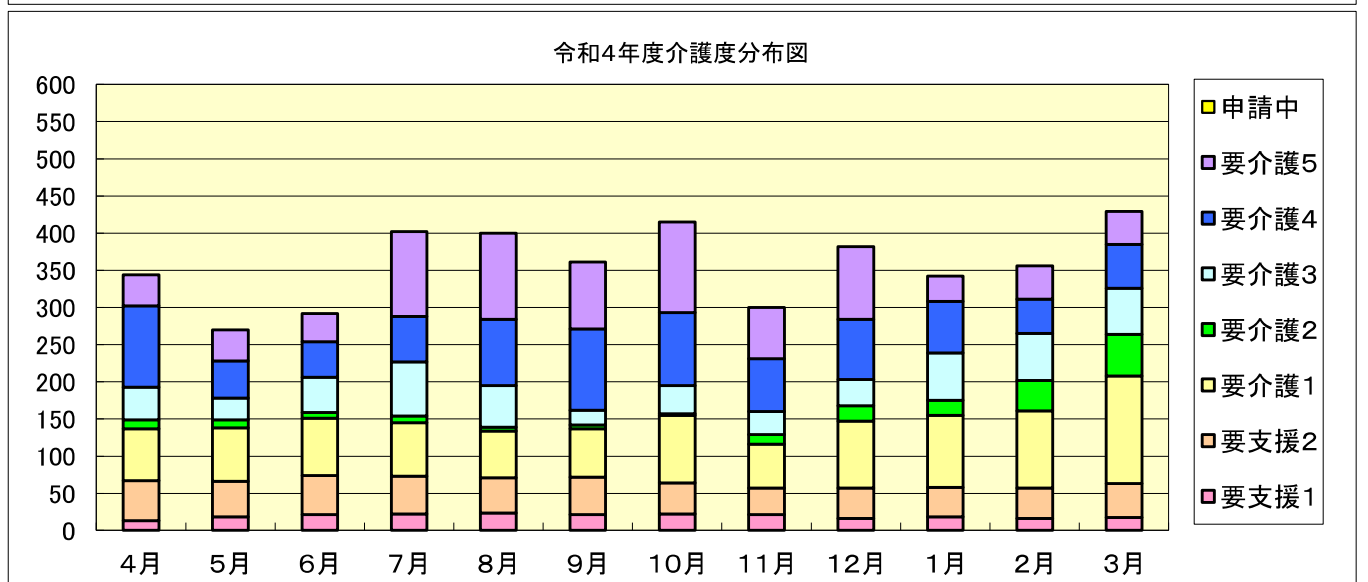
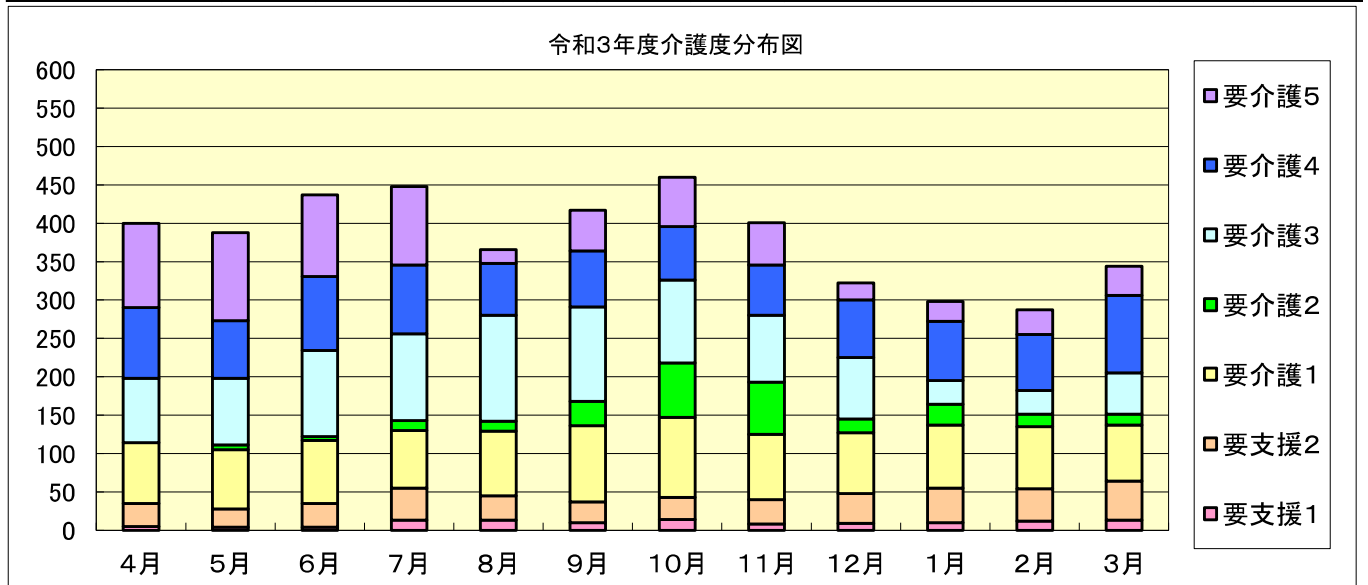
令和3年・4年度実人員介護度別分布表

春園苑ヘルパーステーション

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	5	4	4	13	13	10	14	8	9	10	12	13	115
要支援2	30	24	31	42	32	27	29	32	39	45	42	51	424
要介護1	79	77	82	75	84	99	104	85	79	82	81	73	1,000
要介護2	0	6	5	13	13	32	71	68	18	27	16	14	283
要介護3	84	87	112	113	138	123	108	87	80	31	31	54	1,048
要介護4	92	75	97	90	68	73	70	66	75	77	73	101	957
要介護5	110	115	106	102	18	53	64	55	22	26	32	38	741
合計	400	388	437	448	366	417	460	401	322	298	287	344	4,568

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	13	18	21	22	23	21	22	21	16	18	16	17	228
要支援2	54	48	53	51	48	51	42	36	41	40	41	46	551
要介護1	70	72	77	72	63	65	91	59	90	97	104	145	1,005
要介護2	12	11	8	9	5	5	2	13	21	20	41	56	203
要介護3	44	29	47	73	56	20	38	31	35	64	63	62	562
要介護4	109	50	48	61	89	109	98	71	81	69	46	59	890
要介護5	42	42	38	114	116	90	122	69	98	34	45	44	854
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	344	270	292	402	400	361	415	300	382	342	356	429	4,293

前年度対比	86.0%	69.6%	66.8%	89.7%	109.3%	86.6%	90.2%	74.8%	118.6%	114.8%	124.0%	124.7%	94.0%
1日平均	11.5人	8.7人	9.7人	13.0人	12.9人	12.0人	13.4人	10.0人	12.3人	11.0人	12.7人	14.3人	11.8人
平均介護度	2.61	2.28	2.20	2.86	3.01	2.90	2.98	2.76	2.81	2.33	2.26	2.15	2.61



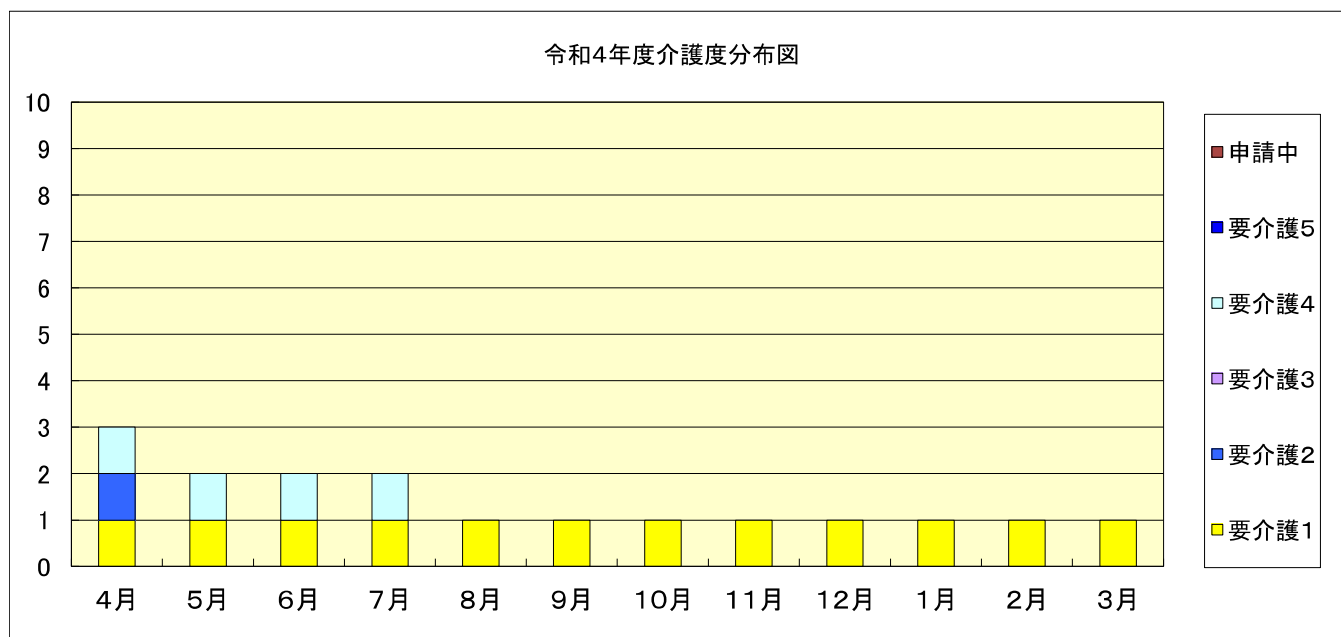
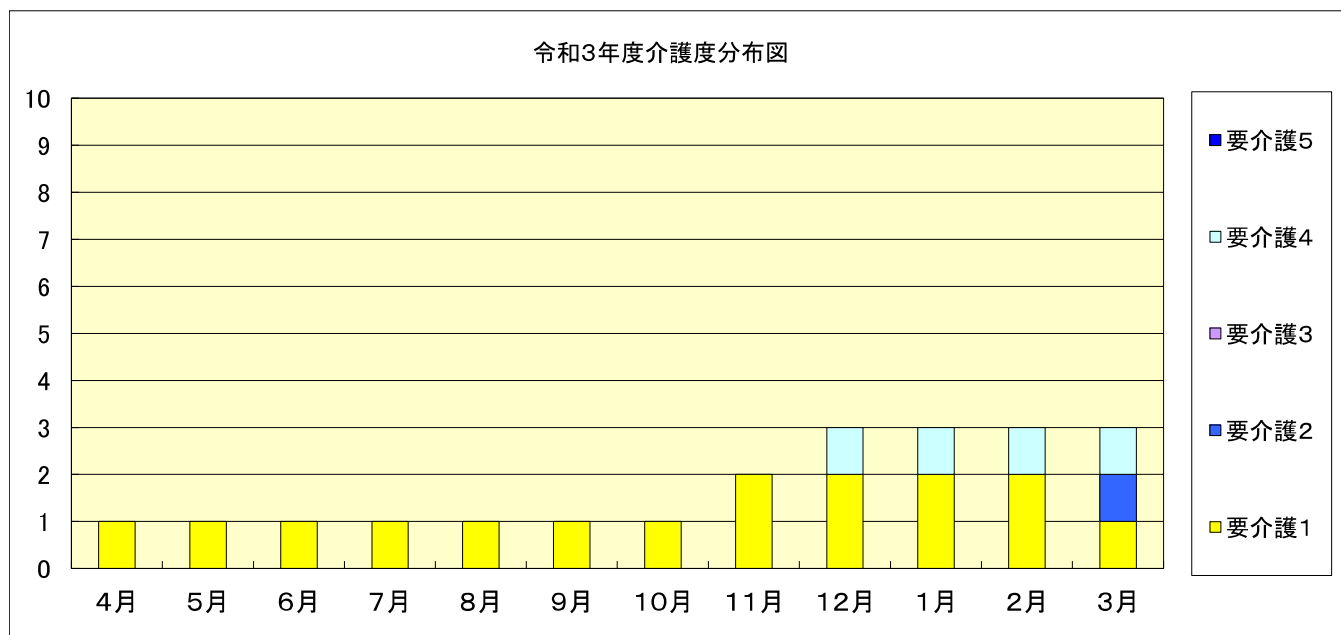
令和3年・4年度実人員介護度別分布表

24時間ヘルパーステーション

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	16
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	1	1	1	1	1	2	3	3	3	3	21

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要介護2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	17

前年度対比	300%	200%	200%	200%	100%	100%	100%	50%	33%	33%	33%	33%	81%
-------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----



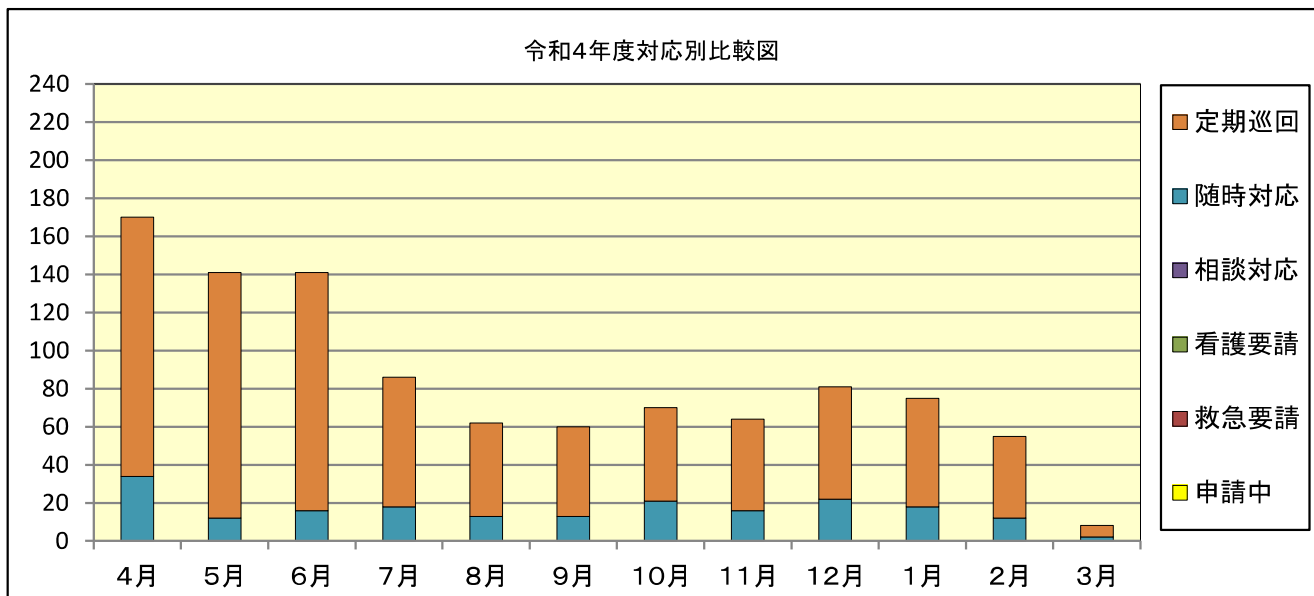
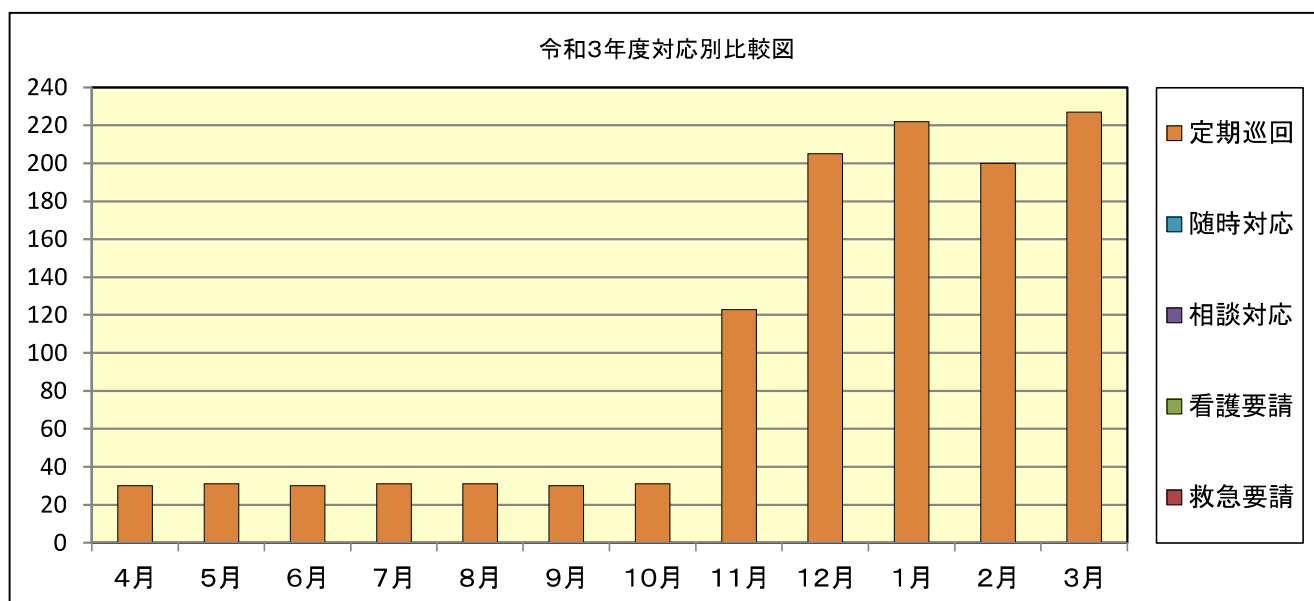
令和3年・4年度延回数対応別分布表

24時間ヘルパーステーション

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定期巡回	30	31	30	31	31	30	31	123	205	222	200	227	1,191
オペレーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
随時対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相談対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看護要請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急要請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	30	31	30	31	31	30	31	123	205	222	200	227	1,191

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定期巡回	136	129	125	68	49	47	49	48	59	57	43	6	816
オペレーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
随時対応	34	12	16	18	13	13	21	16	22	18	12	2	197
相談対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看護要請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急要請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	170	141	141	86	62	60	70	64	81	75	55	8	1,013

前年度対比	567%	455%	470%	277%	200%	200%	226%	52%	40%	34%	28%	4%	85%
1日平均	5.7回	4.5回	4.7回	2.8回	2.0回	2.0回	2.3回	2.1回	2.6回	2.4回	2.0回	0.3回	2.8回

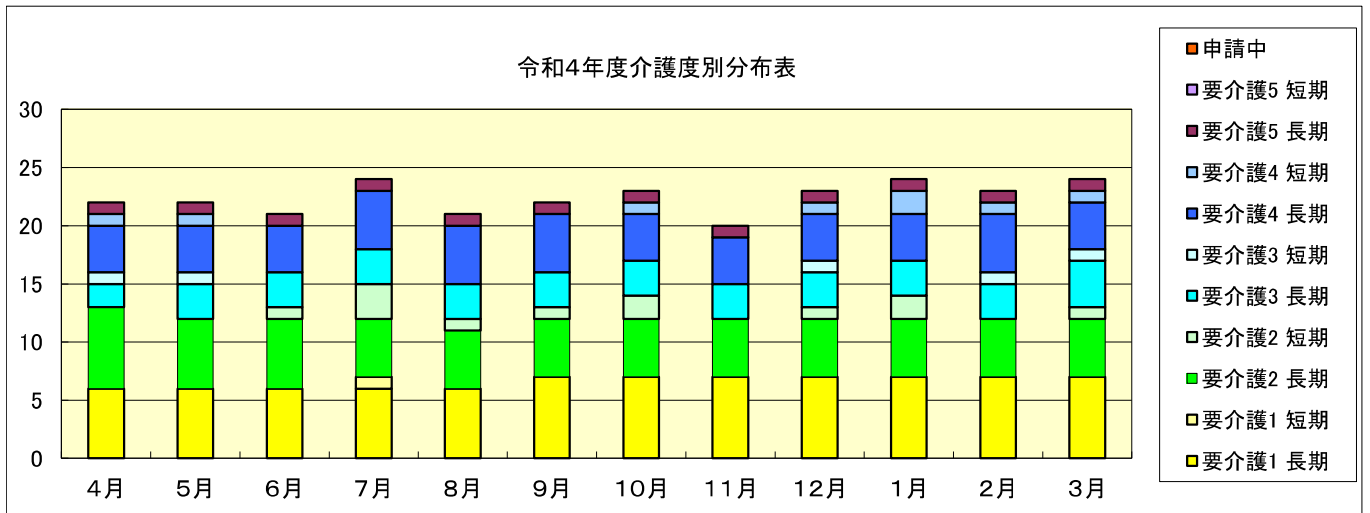
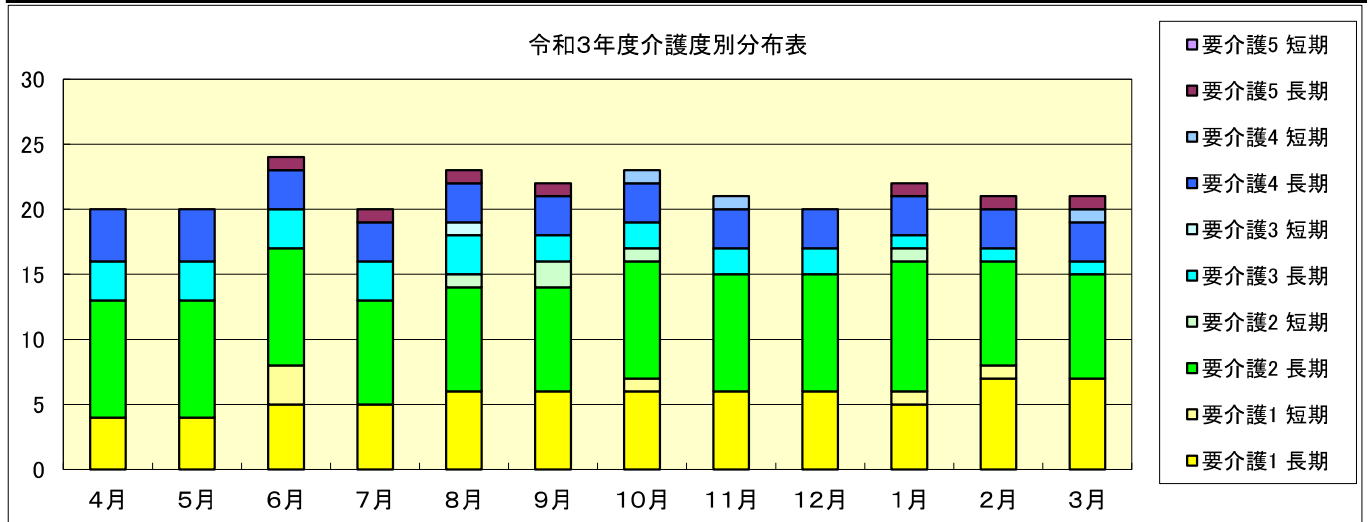


令和3年・4年度 実人員介護度別分布表 / ケアハウス大谷春園苑

単位:日

R3年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	長期	4	4	5	5	6	6	6	6	6	5	7	7	67
	短期	0	0	3	0	0	0	1	0	0	1	1	0	6
要介護2	長期	9	9	9	8	8	8	9	9	9	10	8	8	104
	短期	0	0	0	0	1	2	1	0	0	1	0	0	5
要介護3	長期	3	3	3	3	3	2	2	2	2	1	1	1	26
	短期	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
要介護4	長期	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	38
	短期	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	3
要介護5	長期	0	0	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	7
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	長期	20	20	21	20	21	20	20	20	20	20	20	20	242
	短期	0	0	3	0	2	2	3	1	0	2	1	1	15
合計		20	20	24	20	23	22	23	21	20	22	21	21	257

R4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	長期	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	79
	短期	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要介護2	長期	7	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	64
	短期	0	0	1	3	1	1	2	0	1	2	0	1	12
要介護3	長期	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	36
	短期	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	5
要介護4	長期	4	4	4	5	5	5	4	4	4	4	5	4	52
	短期	1	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	8
要介護5	長期	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
申請中		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	長期	20	20	20	20	20	21	20	20	20	20	21	21	243
	短期	2	2	1	4	1	1	3	0	3	4	2	3	26
合計		22	22	21	24	21	22	23	20	23	24	23	24	269
長期平均介護度		2.35	2.40	2.40	2.50	2.50	2.43	2.35	2.35	2.35	2.35	2.43	2.38	2.40

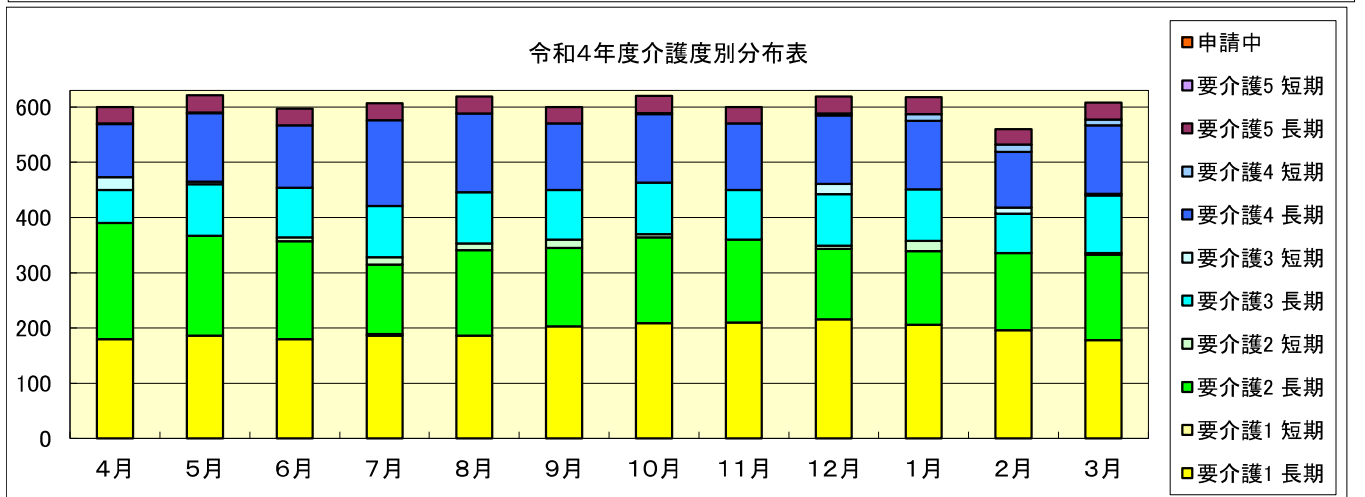
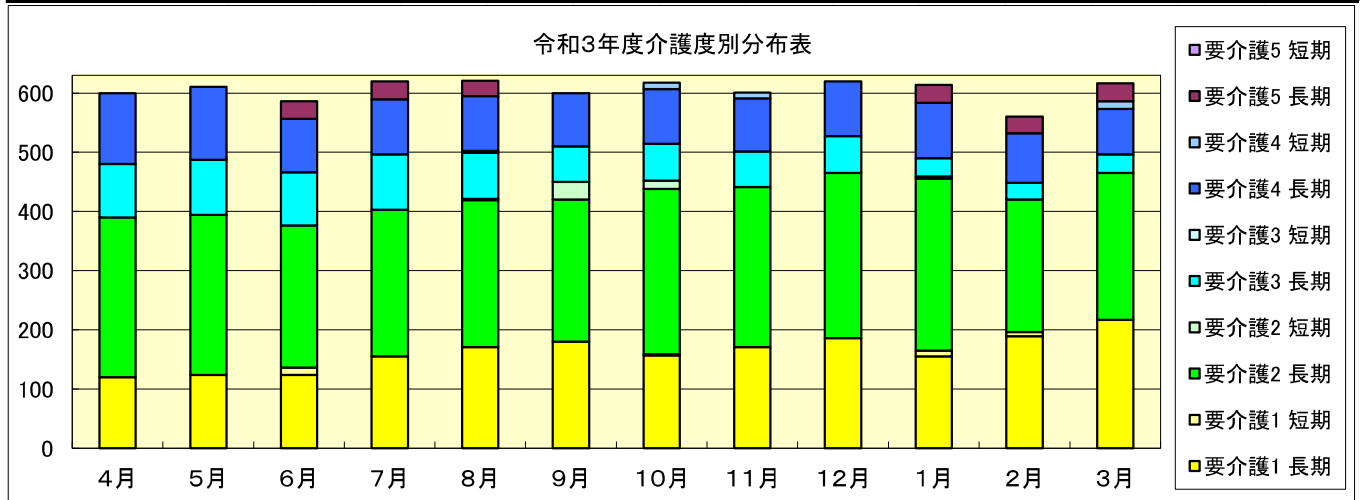


令和3年・4年度 延人員介護度別分布表 / ケアハウス大谷春園苑

単位:日

R3年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	長期	120	124	124	155	171	180	157	171	186	155	189	217	1,949
	短期	0	0	12	0	0	0	2	0	0	10	7	0	31
要介護2	長期	270	270	240	248	248	240	279	270	279	290	224	248	3,106
	短期	0	0	0	0	2	30	14	0	0	4	0	0	50
要介護3	長期	90	93	90	93	78	60	62	60	62	31	28	31	778
	短期	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
要介護4	長期	120	124	90	93	93	90	93	90	93	93	84	77	1,140
	短期	0	0	0	0	0	0	11	10	0	0	0	13	34
要介護5	長期	0	0	30	31	26	0	0	0	0	31	28	31	177
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	長期	600	611	574	620	616	570	591	591	620	600	553	604	7,150
	短期	0	0	12	0	5	30	27	10	0	14	7	13	118
合計		600	611	586	620	621	600	618	601	620	614	560	617	7,268
稼働率		100.0%	98.5%	97.7%	100.0%	100.2%	100.0%	99.7%	100.2%	100.0%	99.0%	100.0%	99.5%	99.6%

R4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	長期	180	186	180	186	186	203	209	210	216	206	196	178	2,336
	短期	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
要介護2	長期	210	181	177	126	155	142	155	150	127	133	140	155	1,851
	短期	0	0	7	13	12	15	6	0	6	19	0	3	81
要介護3	長期	60	93	90	93	93	90	93	90	93	93	71	104	1,063
	短期	23	5	0	0	0	0	0	0	19	0	11	3	61
要介護4	長期	96	124	113	155	142	120	124	120	124	124	101	124	1,467
	短期	1	1	0	0	0	0	2	0	3	12	13	10	42
要介護5	長期	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
申請中		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	長期	576	615	590	591	607	585	612	600	591	587	536	590	7,080
	短期	24	6	7	16	12	15	8	0	28	31	24	16	187
合計		600	621	597	607	619	600	620	600	619	618	560	606	7,267
1日平均		20.0人	20.0人	19.9人	19.6人	20.0人	20.0人	20.0人	20.0人	20.0人	19.9人	20.0人	19.5人	19.9人
稼働率		100.0%	100.2%	99.5%	97.9%	99.8%	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%	99.7%	100.0%	97.7%	99.5%
対前年度		100.0%	101.6%	101.9%	97.9%	99.7%	100.0%	100.3%	99.8%	99.8%	100.7%	100.0%	98.2%	100.0%



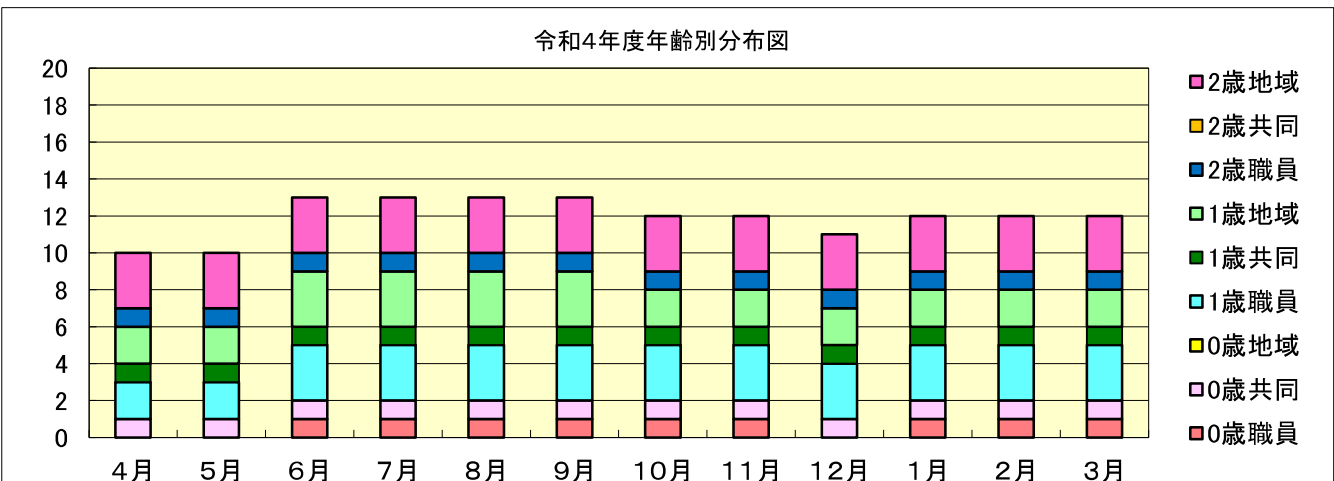
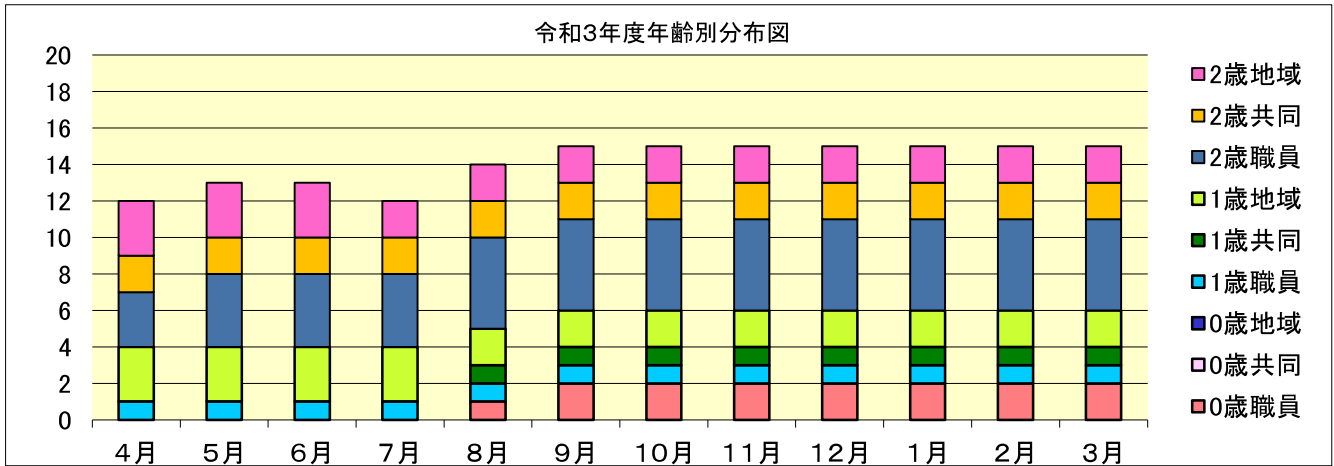
令和3年・4年度 月極保育実人員分布表

しゅんぽえんの保育所

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳職員	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2	2	2	15
0歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳職員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
1歳共同	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	8
1歳地域	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	28
2歳職員	3	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	55
2歳共同	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
2歳地域	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	27
職員計	4	5	5	5	7	8	8	8	8	8	8	8	82
共同計	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	32
地域計	6	6	6	5	4	4	4	4	4	4	4	4	55
合計	12	13	13	12	14	15	15	15	15	15	15	15	169

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳職員	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	9
0歳共同	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
0歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳職員	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	34
1歳共同	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
1歳地域	2	2	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	28
2歳職員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
2歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳地域	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
職員計	3	3	5	5	5	5	5	5	4	5	5	5	55
共同計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
地域計	5	5	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	64
合計	10	10	13	13	13	13	12	12	11	12	12	12	143

前年度対比	83.3%	76.9%	100.0%	108.3%	92.9%	86.7%	80.0%	80.0%	73.3%	80.0%	80.0%	80.0%	84.6%
定員充足率	52.6%	52.6%	68.4%	68.4%	68.4%	68.4%	63.2%	63.2%	57.9%	63.2%	63.2%	63.2%	62.7%



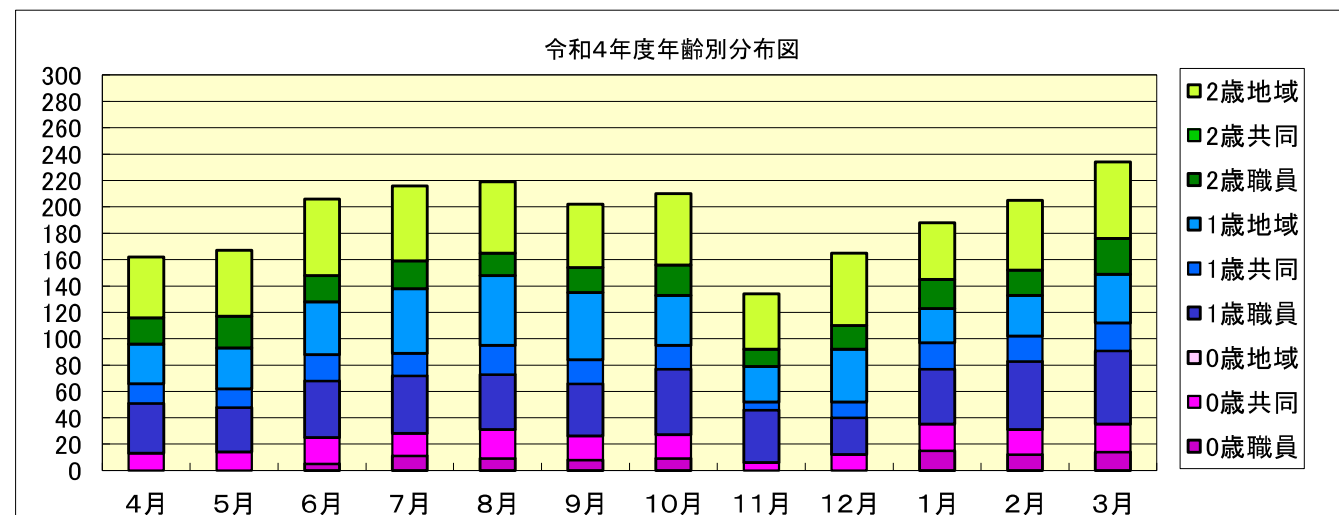
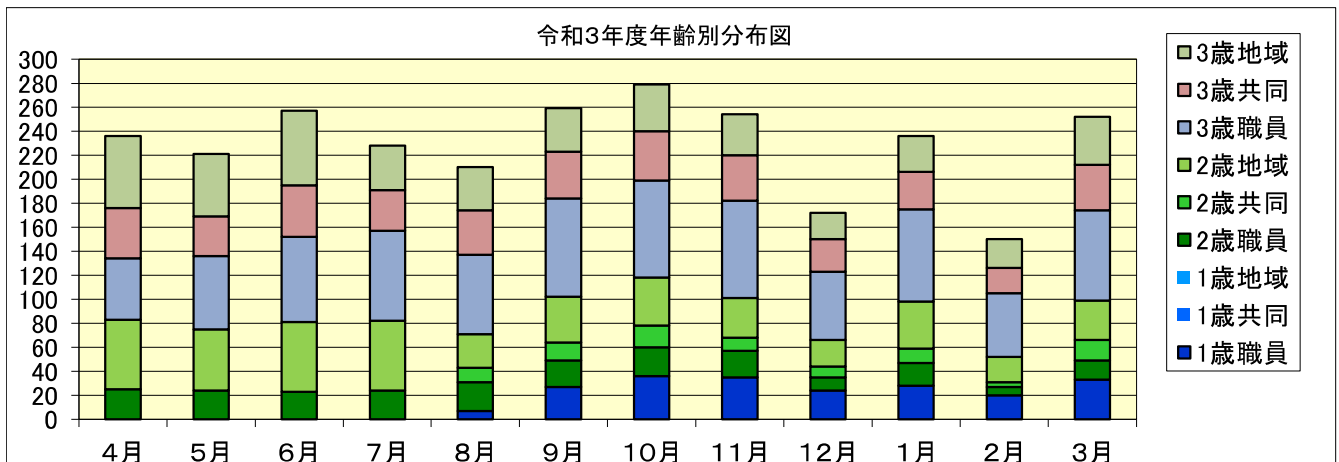
令和3年・4年度 月極保育延人員分布表

しゅんぼえんの保育所

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1歳職員	0	0	0	0	7	27	36	35	24	28	20	33	210
1歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳職員	25	24	23	24	24	22	24	22	11	19	7	16	241
2歳共同	0	0	0	0	12	15	18	11	9	12	4	17	98
2歳地域	58	51	58	58	28	38	40	33	22	39	21	33	479
3歳職員	51	61	71	75	66	82	81	81	57	77	53	75	830
3歳共同	42	33	43	34	37	39	41	38	27	31	21	38	424
3歳地域	60	52	62	37	36	36	39	34	22	30	24	40	472
職員計	76	85	94	99	97	131	141	138	92	124	80	124	1281
共同計	42	33	43	34	49	54	59	49	36	43	25	55	522
地域計	118	103	120	95	64	74	79	67	44	69	45	73	951
合計	236	221	257	228	210	259	279	254	172	236	150	252	2754

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳職員	0	0	5	11	9	8	9	0	0	15	12	14	83
0歳共同	13	14	20	17	22	18	18	6	12	20	19	21	200
0歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳職員	38	34	43	44	42	40	50	40	28	42	52	56	509
1歳共同	15	14	20	17	22	18	18	6	12	20	19	21	202
1歳地域	30	31	40	49	53	51	38	27	40	26	31	37	453
2歳職員	20	24	20	21	17	19	23	13	18	22	19	27	243
2歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳地域	46	50	58	57	54	48	54	42	55	43	53	58	618
職員計	58	58	68	76	68	67	82	53	46	79	83	97	835
共同計	28	28	40	34	44	36	36	12	24	40	38	42	402
地域計	76	81	98	106	107	99	92	69	95	69	84	95	1071
合計	162	167	206	216	219	202	210	134	165	188	205	234	2308

開所日数	26	26	26	26	26	26	26	26	27	26	24	27	312
前年度対比	68.6%	75.6%	80.2%	94.7%	104.3%	78.0%	75.3%	52.8%	95.9%	79.7%	136.7%	92.9%	83.8%
1日平均	6.2人	6.4人	7.9人	8.3人	8.4人	7.8人	8.1人	5.2人	6.1人	7.2人	8.5人	8.7人	7.4人



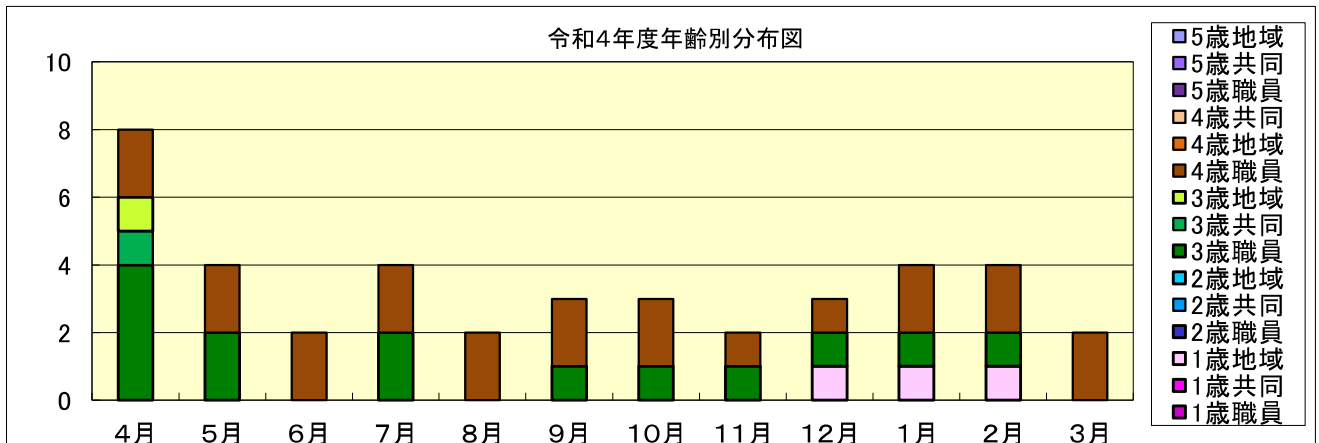
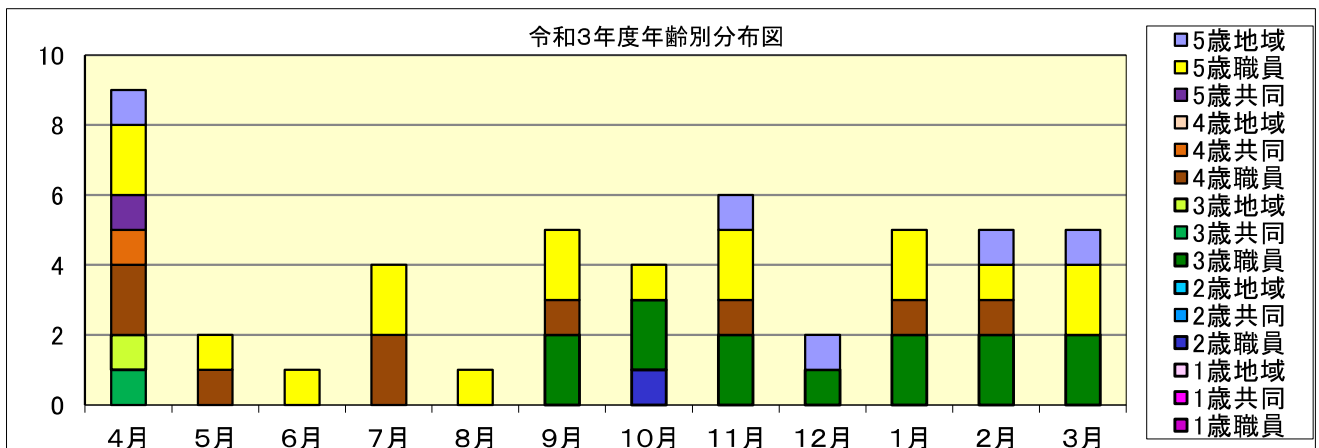
令和3年・4年度 一時預かり保育実人員分布表

しゅんぽえんの保育所

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1歳職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳職員	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
2歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3歳職員	0	0	0	0	0	2	2	2	1	2	2	2	13
3歳共同	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3歳地域	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4歳職員	2	1	0	2	0	1	0	1	0	1	1	0	9
4歳共同	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳職員	2	1	1	2	1	2	1	2	0	2	1	2	17
5歳共同	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5歳地域	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	5
職員計	4	2	1	4	1	5	4	5	1	5	4	4	40
共同計	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
地域計	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	6
合計	9	2	1	4	1	5	4	6	2	5	5	5	49

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1歳職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3
2歳職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3歳職員	4	2	0	2	0	1	1	1	1	1	1	0	14
3歳共同	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3歳地域	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4歳職員	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	2	22
4歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員計	6	4	2	4	2	3	3	2	2	3	3	2	36
共同計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
地域計	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	4
合計	8	4	2	4	2	3	3	2	3	4	4	2	41

前年度対比	88.9%	200.0%	200.0%	100.0%	200.0%	60.0%	75.0%	33.3%	150.0%	80.0%	80.0%	40.0%	83.7%
-------	-------	--------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------



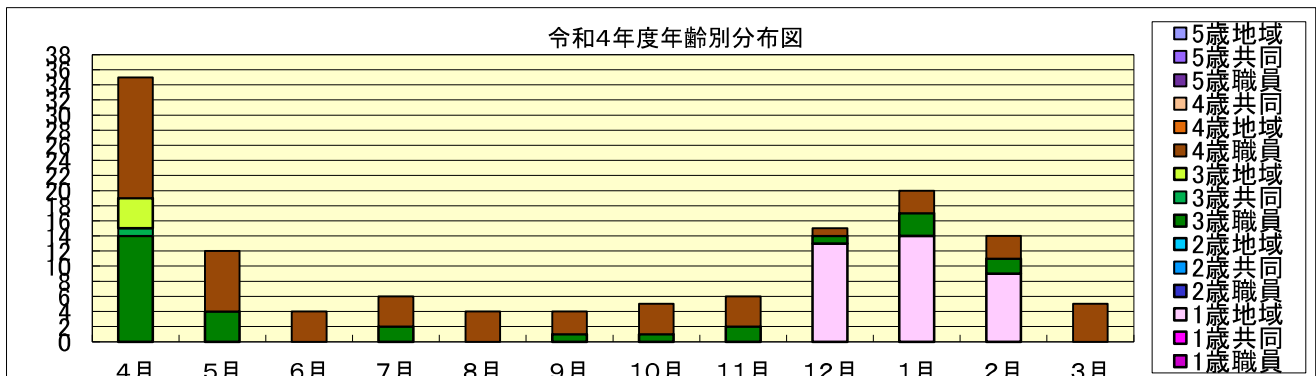
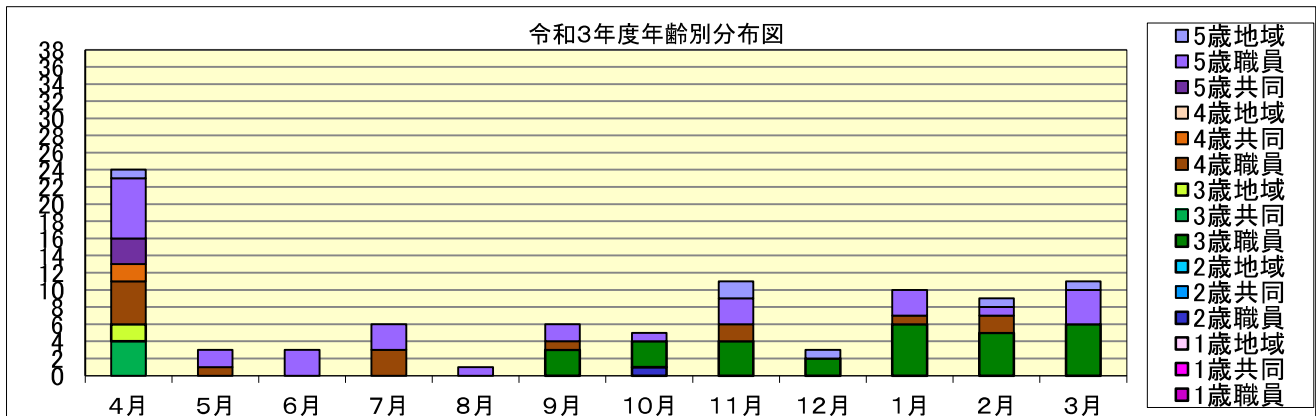
令和3年・4年度 一時預かり保育延人員分布表

しゅんぽえんの保育所

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1歳職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳職員	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
2歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3歳職員	0	0	0	0	0	3	3	4	2	6	5	6	29
3歳共同	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
3歳地域	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
4歳職員	5	1	0	3	0	1	0	2	0	1	2	0	15
4歳共同	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
4歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳職員	7	2	3	3	1	2	1	3	0	3	1	4	30
5歳共同	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
5歳地域	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	6
職員計	12	3	3	6	1	6	5	9	2	10	8	10	75
共同計	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
地域計	3	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	8
合計	24	3	3	6	1	6	5	11	3	10	9	11	92

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1歳職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	13	14	9	0	36
2歳職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3歳職員	14	4	0	2	0	1	1	2	1	3	2	0	30
3歳共同	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3歳地域	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
4歳職員	16	8	4	4	4	3	4	4	1	3	3	5	59
4歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳共同	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員計	30	12	4	6	4	4	5	6	2	6	5	5	89
共同計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
地域計	4	0	0	0	0	0	0	0	13	14	9	0	40
合計	35	12	4	6	4	4	5	6	15	20	14	5	130

前年度対比	145.8%	400.0%	133.3%	100.0%	400.0%	66.7%	100.0%	54.5%	500.0%	200.0%	155.6%	45.5%	141.3%
-------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	-------	--------	--------	--------	-------	--------



1. 介護力向上委員会

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 科学的根拠に基づいたケアを目指し、委員が中心となって職員に対する指導・啓発を行い、法人全体のケアの質の向上と均質化に努めたことについて
科学的根拠に基づいたケアを実践するため、部署毎の課題に対して実践・検討・評価を繰り返し、目的・目標の達成度及び成果に対し分析し、ケアの質の向上及び均質化につながるよう努めました。
- (2) サービス提供上の課題を協議し、その結果を実践につなげ、実践した結果と効果进行评估し、ケアの知識と技術の向上に努めたことについて
部署毎の課題を二つ提起し、課題解決に向けて取組みました。半年間継続して課題に取り組んだことで、課題が明確化でき、改善につながる部署も多くありました。解決に至らなかった課題もありましたが、課題解決における計画、実践、評価、改善の一連の流れを学ぶことで、法人内の介護力の向上につながったと考えております。

2. 委員会会議等開催状況

開催日	検 討 内 容	参加人数
4.28	定例会議:各拠点での取組みを開始 介護力を啓発していく委員会として事業展開していく	12人
5.26	定例会議:各担当から取組み成果の報告・協議	12人
6.23	定例会議:各担当から取組み成果の報告・協議	18人
8.10	定例会議:各担当から取組み成果の報告・協議	15人
8.25	定例会議:介護技術・知識について各拠点での取組みを開始 各担当から取組み成果の報告・協議	15人
9.22	定例会議:各担当から取組み成果の報告・協議	10人
11.5	定例会議:各担当から取組み成果の報告・協議	8人
11.24	定例会議:各担当から取組み成果の報告・協議	14人
12.27	定例会議:褥瘡について職員研修実施、各担当から取組み成果の報告・協議	0人
1.26	定例会議:各担当から取組み成果の報告・協議 令和4年度の事業計画の重点目標について検討	11人
2.16	定例会議:各担当から取組み成果の報告・協議	11人
3.23	定例会議:今年度の取組みについての総論、各担当から報告・協議 次年度の計画について検討	14人

2. 倫理委員会

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 態度、身だしなみ、挨拶、言葉遣い、表情のビジネスマナー5原則の改善向上に努めたことについて

前年度の自己振り返りチェックの結果から、不足していると思われることについてポスターを作成し、啓発を行いました。また、今年度は、自己振り返りチェックを行う前に、春園会の「接遇方針」を職員に周知し、各自、接遇についての考えを深めてから、実施に臨みました。

- (2) プロ意識を高め、接遇マナーの向上に努め、総合的・全人的ケアの提供に努めたことについて

職員がプロ意識と接遇マナーの向上に努め、総合的・全人的ケアを提供できるよう強化月間を設けて取組み、また、「接遇マナー」について標語を募集し、ポスターを作成して部署内に掲示し、接遇マナーの啓発に努めるとともに、利用者様の尊厳ある日常生活の確立にも資するよう取組みました。

- (3) 「身体拘束ゼロ」「スピーチロック(言葉による拘束)の廃止」を継続し、尊厳あるケアの提供に努めたことについて

身体拘束適正化対策として、3ヵ月に1度「身体的拘束適正化検討委員会」を開催し、身体拘束しないケアに努めるとともに、12月に外部講師を招聘し、「権利擁護と虐待防止に関する研修会」を共催しました。

「身体拘束ゼロ」は実現できましたが、「スピーチロック」は、疑わしい言葉遣いが発せられた際には委員が率先してその場で注意しました。また、利用者様に対する言葉遣いで、親しみが慣れあいとならないように努めたことで問題となる事例報告はありませんでした。

2. 委員会会議等開催状況

開催日	検 討 内 容	参加人数
4. 25	定例会議：今年度の委員会重点目標と計画の確認、身体拘束適正化検討委員会自己振り返りチェックについて	9人
5. 18	定例会議：標語ポスター作成のテーマと募集期間について 定例会議の日程について	8人
6. 15	定例会議：標語ポスターの募集状況の確認、職員研修について	7人
7. 20	定例会議：標語ポスターの選定、身体拘束適正化検討委員会	10人
8. 17	定例会議：標語ポスター作製進捗状況	8人
9. 21	定例会議：標語ポスター掲示状況について、自己振り返りチェックシートについて、ボランティア活動について	9人
10. 19	定例会議：強化月間について、11月監査について、身体拘束適正化検討委員会	10人
11. 16	定例会議：強化月間ポスターについて、ボランティア活動報告	8人
12. 21	定例会議：強化月間ポスター掲示状況について、外部講師について、自己振り返りチェックシートについて	6人

開催日	検 討 内 容	参加人数
1. 18	定例会議：自己振り返りチェックシートについて、身体拘束適正化検討委員会	7人
2. 15	定例会議：自己振り返りチェックシートについて、職員研修について、Zoom使用方法について	8人
3. 15	定例会議：自己振り返りチェックシートについて、今年度の反省・次年度の目標について	10人

3. 職場内研修会開催状況

開催日	内 容
6. 16	「介護におけるプライバシー保護・虐待防止について」の研修会
2. 16	「身体拘束等適正化のための研修」～身体拘束の定義・禁止行為～についての研修会

3. 広報研修委員会

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 編集内容を充実させ、本会の活動を広く、正しく知っていただけるよう、読みやすく・分かりやすい誌面づくりに努めることについて

本会の活動内容を分かりやすく表現すること、かつ、色彩豊かに仕上げることを心掛け、計画通り4回発行いたしました。利用者様の生活状況や行事の様子については、より効率的になるよう委員全員がグループに分かれて作業を進め、ご家族にとって読みやすく、親しみやすい広報紙となるよう努めました。

- (2) デジタル化時代に合わせ、ICT等を活用した研修方法を取り入れるなど、サービスの質の向上と職員資質の向上に努めることについて

今年度も引き続き感染症予防の面から、会場は各拠点・部署とし、オンラインによる研修会を計画どおり毎月1回開催しました。研修内容に適した委員会又は職員に講師を依頼し、職員が講師となることで講師をした職員、受講する職員それぞれの資質向上とより良いサービス提供ができるよう努めました。

2. 委員会会議等開催状況

開催日	検 討 内 容	参加人数
4.7	定例会議:4月・5月の職員研修会の内容、事業計画書(年間計画)の確認・委員の役割分担、春圃会だより(5月)の発行について	10人
5.12	定例会議:5月・6月の研修内容について、春圃会だより(春号)の発行、正副委員長会議内容報告	11人
6.2	定例会議:6月・7月の研修内容、春圃会だより(夏号)の発行について	9人
7.7	定例会議:7月・8月の研修内容、春圃会だより(夏号)の進捗状況、正副委員長会議内容報告	14人
8.4	定例会議:8月・9月の研修内容、春圃会だより(夏号)発行	9人
9.1	定例会議:9月・10月の研修内容、春圃会だより(冬号)の発行について	13人
10.6	定例会議:10月・11月の研修内容、春圃会だより(秋号)進捗状況	10人
11.10	定例会議:11月・12月の研修内容、春圃会だより(秋号)の発行について	7人
12.1	定例会議:12月・1月の研修内容、春圃会だより(冬号)の進捗状況	10人
1.25	定例会議:1月・2月の職員研修会の内容、春圃会だより(冬号)の進捗状況確認 令和5年度の事業計画書について	17人
2.2	定例会議:2月・3月の職員研修会の内容について、来年度の春圃会だよりについて	9人
3.2	定例会議:3月・4月の職員研修会の内容、今年度の反省について	11人

3. 職場内研修会開催状況

開催日	内 容
4.21	「認知症及び認知症ケアに関する研修」～認知症ケアにおいて大切なこと・振り返り～
5.19	「非常災害対策に関する研修」

開催日	内 容
6.16	「倫理及び法令順守に関する研修」～プライバシー保護～
7.21	「交通安全教室」
8.18	「緊急時の対応に関する研修」～救急救命の連鎖・心肺蘇生法とAEDの使い方～
9.15	「事故発生防止のための従業者に対する研修」～介護事故防止のための事例検討～
10.20	「摂食嚥下、口腔ケアに関する研修」～嚥下について・食べる力を高める～
11.17	「感染症及び食中毒の予防及びまん延防止法についての研修」～嘔吐発生時の対応～
12.15	「褥瘡の発生予防に関する研修」
1.19	「実践研究発表」～①睡眠改善に向けた個別ケア～眠りSCANの活用・②住民相互の交流を育むコミュニティソーシャルワーク～
2.16	「身体拘束等適正化のための研修」～身体拘束の定義・禁止行為～
3.16	「ターミナルケア及び精神ケアに関する研修」～介護士の視点による、ターミナルケアとは～

4. リスクマネジメント委員会

1. 令和4年度重点目標について

- (1) インシデント（事故因子）を分析し、発生原因を捉え、介護事故防止に努めたことについて

今年度のインシデントは3, 313件と、前年度（2, 437件）より876件多い件数となりました。全部署、インシデントに対する意識が高く、多発しているインシデントについては強化月を設けて原因を究明し、改善策を策定して再発防止に努めました。ハインリッヒの法則（事故に関する法則の一つ）を踏まえ、次年度は、インシデント件数が増加した背景、把握方法の適否、及び重大事故との関係について調査する予定です。

また、介護事故防止に関する研修会では、起こり得る事案を独立行政法人福祉医療機構（※WAMNET：ワムネット）からピックアップし、事案内容と判決に至ったポイントについて周知しました。

※福祉の増進と医療の普及向上を目的として設立された独立行政法人です。

今後も、小さなインシデントを見逃さず、「集計を行い、原因を究明し、改善策を立案して実践し、評価する」一連の流れを徹底し、重大な介護事故の発生防止に努めます。また、日々の介護業務に繋げられるよう、介護訴訟で取り上げられる「債務不履行」「安全配慮義務違反」「注意予見義務」について学んで参ります。

- (2) 感染症ウイルスを施設に「持ち込まない、拡げない」を徹底し、感染症防止に努めたことについて

前年度同様、定期的に換気の徹底を声かけして実践し、空気の清浄化を図りました。冬季の加湿器の使用については、湿度に合わせて適宜稼働しました。

また、今年度は、「嘔吐物処理キット」の使用方法について、各拠点をオンライン接続し、デモンストレーション形式の研修を行いました。

アフターコロナの兆しが見え、日常生活に少しずつ変化が見られると予測されますが、まず、基本的な感染予防、手指消毒、マスクの標準予防策（スタンダードプリコーション）等を周知徹底し、感染防止に努めます。

- (3) PPE（個人用防護具）装着研修を定期的に行い、発生時の感染予防に適切に対応したことについて

部署毎に、定期的にPPE（個人防護具）の着脱研修を実施しました。前年度同様、個々に指導者が付き添うマンツーマン形式で行い、更に指導できる者の数を増やし、各々の知識と手技の維持、更なるレベルアップに努めました。今後も、定期的にPPE装着研修を実施し、施設内発生時における感染防止に努めます。

- (4) 災害から利用者様の生命と身体を守るため、月1回以上施設設備の点検と整備を行ったことについて

今年度、コロナ発生時にて他部署への出入りが制限された際には、施設設備の点検を部署ごとの複数の職員で実施し、定例会議にて結果報告を行いました。今後は、毎月の点検を他部署間で積極的に実施し、利用者様が安心・安全に過ごせるよう環境整備に努めます。

2. 委員会会議等開催状況

開催日	検 討 内 容	参加人数
4. 25	定例会議:令和4年度班編成、前年度事業報告と今年度の事業計画の確認	10人
5. 30	定例会議:インシデント報告等について	6人
6. 27	定例会議:PPE研修について、各課インシデントについて、全老施協「安全対策担当者養成研修」について、危険箇所チェックについて	9人
7. 25	定例会議:PPE研修について、熱中症ポスターについて、各課インシデントについて、全老施協「安全対策担当者養成研修」について、危険箇所チェックについて	11人
8. 22	定例会議:PPE研修について、各課インシデントについて、全老施協「安全対策担当者養成研修」について、危険箇所チェックについて	11人
9. 26	定例会議:PPE研修実施状況について、各課インシデント、全老施協「安全対策担当者養成研修」について、危険箇所チェックについて	9人
10. 24	定例会議:加湿器の設置状況、PPE研修実施状況、各課インシデント、事例検討(介護リスク塾)、危険箇所チェックについて	12人
11. 28	定例会議:PPE研修実施状況、各部署の感染症対策について、インシデントについて、危険箇所チェックについて	9人
12. 26	定例会議:各部署のコロナ感染状況と感染対策等について、各課インシデントについて、危険箇所チェックについて	(書面開催)
1. 23	定例会議:各課インシデントについて、危険箇所チェックについて	4人
1. 30	臨時会議:クラスター発生時の対応について	9人
2. 27	定例会議:ご利用者様宅でのPPE実施について、各課インシデントについて、危険箇所チェックについて	12人
3. 27	定例会議:今年度の振り返りと次年度へ向けての取組みについて	11人

5. 就労環境向上委員会

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 職員満足度調査を実施し、調査結果を活かして人事管理、労務管理及び業務改善等の課題解決に取り組んだことについて

前年度実施した職員アンケートの意見の中に、「仕事量に差を感じる」に着目し、仕事量調査を実施しました。その結果、明確な課題は見出せませんでしたでしたが、職員が感じている仕事に対する負担感や現状を把握したことで、対応策を全職員で考える契機とすることができました。

また、職員満足度調査については、新たな試みとして連絡網アプリ（マチコミ）を活用して実施しました。回答率は、通信端末への入力に不慣れな部分もあり50%程度に留まりましたが、集計にかかる時間を大幅に短縮でき、集計効率を上げることが出来ました。

調査の中で出された就労に関する意見で、相談事があっても相談できないことを指摘されたので、意見箱の活用についての検討と併せ、相談しやすい仕組みと環境づくりに取り組んでいくことにしました。

- (2) 職場内の設備・備品等を良好に維持管理し、就労環境の改善向上に努めたことについて

毎月の定例会議で、各部署の設備・備品等については、各部署が劣化や破損状況を確認して報告し、それを委員会で再確認した後、適切に修繕又は更新するよう総務課に報告し、就労環境に不備・不良がないよう努めました。

また、新しく整備した設備・備品については、効果的な使用方法などを委員会で情報共有しました。次年度も継続して就労環境の改善につながるよう取り組みます。

2. 委員会会議等開催状況

開催日	検 討 内 容	参加人数
4. 11	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、令和4年度の事業計画について	9人
5. 9	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、仕事量調査について	8人
6. 13	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、仕事量調査について、就労アンケートについて	8人
7. 11	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、仕事量調査について就労アンケートについて、委員会ボランティアについて	10人
8. 8	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、仕事量調査について、就労アンケートについて、委員会ボランティアについて	9人
9. 12	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、委員会ボランティア、就労アンケートについて	11人
10. 31	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、就労アンケートについて	8人
11. 21	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、意見箱、就労アンケートについて	9人
1. 30	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、意見箱、就労アンケートについて	9人
2. 13	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、意見箱、就労アンケートについて	8人
3. 13	定例会議：施設内の整備・備品についての報告、意見箱、就労アンケートについて、令和5年度の事業計画について	10人

6. ICT化推進委員会

1. 令和4年度重点目標について

- (1) 正規職員がWeb会議、研修会ができるよう機器の接続等の習得を目指したことについて

情報通信機器等の整備と併せ、オンライン会議、部署間、職員間でのデータの共有と活用の促進を目指し、内部研修の開催と外部のWeb研修などの開催に加え、各部署で啓発に努め、情報通信機器等の使用方法の習得に努めました。

正規職員を対象として、Web会議の習熟度に係るアンケート調査を実施し、その結果、回収率は80%で、①Web会議を主催することができる職員割合38%、②支援なくWeb会議に参加できる職員割合85%という結果となりました。

この調査結果から、これまでの取組みが職員の習熟を深めることに一定の成果があったと思われます。また、Web会議は、感染症蔓延下における職員間のコミュニケーションツールとして大きな役割を果たしました。

- (2) ICT基盤を整備・拡充し、法人内のデジタル化とデータ活用の推進に努めたことについて

法人全体のICT化で解決し得る課題の掘り起こしと、既に導入済みの機器の効果的な活用に努め、得られたデータを各部署にフィードバックしました。

また、部署の課題に合わせた新たな機器の導入に加え、委員が機器活用の中心として機能することで、法人内のデジタル化の円滑な推進に寄与することができました。

一方、生産性の向上に係るデータ取りや費用対効果に係る検証については、今後の重要な課題だと考えています。

2. 委員会会議等開催状況

開催日	検 討 内 容	参加人数
4. 27	定例会議:事業計画書(年間計画)、各部署の課題、取組みの進捗状況確認	10人
5. 25	定例会議:各部署の課題、取組みの進捗状況確認	10人
6. 22	定例会議:各部署の課題、取組みの進捗状況確認	11人
8. 24	定例会議:各部署の課題、取組みの進捗状況確認	10人
9. 22	定例会議:各部署の課題、取組みの進捗状況確認	10人
11. 6	定例会議:各部署の課題、取組みの進捗状況確認	5人
11. 30	定例会議:各部署の課題、取組みの進捗状況確認	8人
1. 25	定例会議:各部署の課題、取組みの進捗状況確認	10人
2. 22	定例会議:各部署の課題、取組みの進捗状況確認	9人
3. 22	定例会議:各部署の課題、取組みの進捗状況確認 次年度の計画について検討今年度の取組みについての総論	10人

※Web会議:インターネットを利用して遠隔地の拠点同士を繋ぎ、Web会議専用システムで音声や映像をリアルタイムに共有しながら行う会議

1. 職員配置比較表

【配置状況】

単位：人

部署	職種	令和5年3月31日					令和4年3月31日					差異	
		正職員	准職員	パート	嘱託	計	正職員	准職員	パート	嘱託	計		
春圃苑	苑長	1				1	1				1	0	
	事務長	1				1	1				1	0	
	総務課	事務職員	5				5	5				5	0
		業務員		1			1		1			1	0
	生活支援第1課	生活相談員	2				2	2				2	0
		介護職員	22	1	2		25	22	1	2		25	0
		機能訓練指導員	1				1	1				1	0
		業務員			2		2			2		2	0
	生活支援第2課	生活相談員	1				1	1				1	0
		介護職員	8	1	4		13	7	1	2		10	3
		看護職員	2				2	1				1	1
	看護課	看護師	5		1		6	5		1		6	0
		歯科衛生士			1		1			1		1	0
	栄養管理課	管理栄養士	1				1	1				1	0
調理職員		4	1	5		10	1	7	4		12	△ 2	
居宅介護支援事業所	介護支援専門員	6				6	6				6	0	
在介C／地域福祉推進課	相談員	1				1	1				1	0	
春圃苑小泉デイSC	生活相談員	8				8	7				7	1	
	介護職員（専）		1	4		5	1	1	5		7	△ 2	
	看護職員	2				2	2		1		3	△ 1	
	機能訓練指導員	1				1	1				1	0	
	業務員		1		1	2			1	1	2	0	
春圃苑津谷デイSC	生活相談員	6				6	7				7	△ 1	
	介護職員（専）		1	4		5		2	4		6	△ 1	
	看護職員			3		3			1		1	2	
	機能訓練指導員		1			1		1			1	0	
	調理職員	1	1			2	1	1	1		3	△ 1	
	業務員			1		1					0	1	
春圃苑大谷デイSC	生活相談員	4				4	5				5	△ 1	
	介護職員（専）	3	3	3		9	1	3	3		7	2	
	看護職員		1	2		3	1	1	3		5	△ 2	
	機能訓練指導員	1				1	1				1	0	
	業務員			1		1		1			1	0	
ケアハウス大谷春圃苑	生活相談員	2				2	1				1	1	
	介護職員（専）	6	1			7	7	1	1		9	△ 2	
	看護職員	1				1	1				1	0	
	栄養士	1				1	1				1	0	
	機能訓練指導員		1			1		1			1	0	
	調理職員		1	1		2			2		2	0	
春圃苑ヘルパーS	訪問介護員	3		1		4	3		1		4	0	
しゅんぼえんの保育所	所長				1	1				1	1	0	
	保育士・支援員	2		4		6	3		4		7	△ 1	
	事務職員		1			1			1		1	0	
合計	計	101	17	39	2	159	98	22	40	2	162	△ 3	
	増減	3	△ 5	△ 1	0	△ 3							

【職員動向】

	採用					退職					継続雇用
	正職員	准職員	パート	登録	合計	正職員	准職員	パート	登録	合計	
	4	2	1		7	9	1	3		13	
登用者				介護士1人、看護師1人、保育士1人、調理師4人							

和